

る株式会社事務所の米正剛
が護士は、そうした見方を肯定しながらも、いらだちを隠さない。

「買収金額をはじめ、正面いて日本側は外資側になめられていたときを感じます。こうした交渉事には、駆け引きしかない。日本企業はそういう点が全然わからっていないのですから」

例えば、買収金額の支払い方法に、外資系は「アイン・アウト」という分割払い方式をよく採用するという。

「例えば、100億円を買収する場合、70億円をまず払い、残りの30億円は一年後に支払う契約としましょう。アイン・アウトとは、後払い分の30億円は、その会社が一定の利益を上げた場合のみ支払うという条件をつけることを指します。外資系は、買収企業の経営者を自分で連れてきて社長に相談するのでやり方じだいでは、外資系は残りの30億円は支払わないででもありますか?」

M & A仲介を担つ投資銀行にしてから、大蔵案事件では丁寧な説明がなされたのである。文化の違いが大きいと思う。でも、必ず追いつきますよ」と言うが、外資系企業が日本企業を買収する場合、クロスM&Aの執行役員、幾石純氏は、「なにしろ、会社を売却する

慣習が日本ではなく、ノウハウも蓄積されてなかったのである。文化の違いが大きいと思う。でも、必ず追いつきますよ」と言うが、外資系企業が日本企業を買収する場合、クロスM&Aの執行役員、幾石純氏は、「なにしろ、会社を売却する

「経済全体ではプラスにならない」

M & Aだけではない。日本自動車がカルロス・ゴーン社長のもと、業績が急回復しつつあるのをじらえて、「日本を救うのは外国人なんですよ。サッカーのトルシエ監督と併せて、私は『ゴーン・トルシエ現象』と呼んでいます。日本流のしがらみにどうぞ」

外国人に頼る以外にないんです。千代田国際経営法律事務所の石角完爾弁護士は、「外資大歓迎」の意見もあるが、事実、日本企業を粗暴に扱っているのは投資ファンドだけではない。クローバルな業界再編をめざした「戦略的M

& A」も、いつ起こってもおかしくない状況が続くようだ。例えは、成長著しい通信業界。英国のボトダフォン・グループが5月に日本テレコムを傘下におさめることが決まります。これで動きは沈黙化しているが、製造業界である以上、最悪を追いかける動きが止まるはずがありません。クロードベ

ンドをキーワードに、大手投資ファンドが中堅企業を外資が買収するケースがいつ

起きてもおかしくないし、買取される大手のKDDIにしても、

買取される可能性は高いにせ

ば、出資したがっている外資

世界のM & Aームのなかで、

日本は間違なく注目の的な

参入のウワサが絶えない医薬品業界。メリルリンチ証券の

シニアアナリスト、三好昌武氏は、日本企業に利権が出て

いる現状では外資参入は一気

には進まないとしても、

「クローバル企業相手に世界

で競争できるのは武田薬品ただ

けで、武田でさえ競争は十分

じゃないといわれています。

仮に、武田対抗勢力をつくる

ために日本企業同士が合併し

たりすれば、それ引き金に

業界再編が一気に進む可能性

がある。当然、それに外資が絡んでくるのは間違いない

まだ、電子機器メーカーか

らの受託生産で急成長してい

る米・ソレクトロンが、昨年、

ソニーから工場を買収したよ

うに、日本の最大の強みであ

る家電業界のモノづくりの現

場にまで、外資は進出し始め

てもいる。

投資ファンドが倒産企業や

企業の不振部門を狙えば、グローバル企業は自らの勢力を

強めるために日本企業に「直

接」を伸ばす。冒頭に触れた

世界のM & Aームのなかで、

日本は間違なく注目の的な

参入のウワサが絶えない医薬品業界。メリルリンチ証券の

シニアアナリスト、三好昌武氏は、日本企業に利権が出て

いる現状では外資参入は一気

には進まないとしても、

「クローバル企業相手に世界

で競争できるのは武田薬品ただ

けで、武田でさえ競争は十分

じゃないといわれています。

仮に、武田対抗勢力をつくる

ために日本企業同士が合併し

たりすれば、それ引き金に

業界再編が一気に進む可能性

がある。当然、それに外資が

絡んでくるのは間違いない

まだ、電子機器メーカーか

らの受託生産で急成長してい

る米・ソレクトロンが、昨年、

ソニーから工場を買収したよ

うに、日本の最大の強みであ

る家電業界のモノづくりの現

場にまで、外資は進出し始め

てもいる。

投資ファンドが倒産企業や

market and bring up my own stocks. If you want me to let you into the group, you have to give me full control of your account and promise not to let anyone else know what we're doing."

The Seiji group soon grew into a network of 4,000 investors controlling almost \$500 million, according to *MillionFeral*. The group, whose members were called the "Millionaires Club" and paid \$1 million twice a year for full access to Mr. Seiji's share. Next was the "Hedge Fund" or "Hedge Fund of hedge funds," which had 400 members paying \$100,000 a month. The "Private Equity" group, whose 400 members paid \$100,000 a month, had 100 members, all of whom were limited partners and could not buy or sell their shares.

Mr. Seiji's group has since expanded to include the "Private Equity" group, which has 100 members, all of whom are limited partners and could not buy or sell their shares.

"We don't want to indict too many people. We don't want lawyers so active. We don't want judges so active. Why? Because the bureaucrats want to have that power," says Kaito Ishizumi, a prominent lawyer who represents shareholders, including American investor T. Boone Pickens in his fight to get a seat on the board of a Japanese company.

"Many political funds operate behind the scenes or under the table, moving money from the securities market to the controlling political party. Yet the cases indicated in the past involved only small gangsters, the small punks."

The changes proposed promote competition through less regulation

for all but a few years since World War II, and even gave it 28 more seats in Parliament.

The party has promised to reform the ministry, which still controls the supposedly independent Securities and Surveillance Exchange Commission. Winning the election, though, means the party is under less pressure to take on the tough and messy task of curbing the bureaucrats. "We don't want to indict too many people. We don't want lawyers so active. We don't want judges so active. Why? Because the bureaucrats want to have that power," says Kaito Ishizumi, a prominent lawyer who represents shareholders, including American investor T. Boone Pickens in his fight to get a seat on the board of a Japanese company.

"Many political funds operate behind the scenes or under the table, moving money from the securities market to the controlling political party. Yet the cases indicated in the past involved only small gangsters, the small punks."

Most of the changes Prime Minister Ryutaro Hashimoto recently proposed to promote competition through less regulation of the financial markets. The proposals are modeled on the Big Bang deregulation of the British financial markets a decade ago. And Japan is a thicket of regulations, yet most of them protect consumers, not just in the financial markets but also in matters of health, safety, and antitrust. One party bureaucrat takes a typically laissez-faire, Japanese view of stock manipulation. "It's a free market, so this kind of thing will happen in any country," says Shintaro Okamoto, senior counselor at Liberal Democratic Party headquarters. "It's really good for activating the market."

Even though the finance ministry is unpopular now, it'll be tough to change this most powerful bureaucracy in a nation of powerful bureaucracies. It's even covered the academics who might lend intellectual weight to reform: the ministry can bar professors from important government-appointed committees, on which they rack up academic credentials. "If they criticize the ministry," says Toshiro Namiki, retired professor of commercial law, "they'll be dead as scholars."

In 1992 Namiki held a symposium on changing the laws governing holding companies, which the ministry opposed. Not a single invited scholar came.



グローバルスタンダードに後れをとる日本の司法

用はなどであり、それだけではだいじな金額にはならない。

一方、悪質な契約違反や製造物責任の違反があつた場合、また、社内で危険だから商品化しないほうがいいという意見を繰り返しだことなどが裁判でわかつた場合など、社員が商品を輸送する場合には十分な罰則を受けなければならないので、その会社や人物は十分な罰則を受けるべきだ、というのがピューニティア・ダメージの考え方だ。

の履行を求める裁判で、カリフォルニア州の裁判所は、契約不履行に伴う実損害として四十二万ドル、そして懲罰的損害賠償、ピューニティア・ダメージで百十二万ドルを決定している。しかし米国子会社には資産がなかったのだ。ところが、日本の最高裁判が出した判決

は結果的に出て、例えば香港と同じように、民事裁判の報告になつたら判決が出るまで出できなくなるようなことになりかねない。

活動は、より厳しいものになってくるのではないか。

日本今回の判決は国際化に進行するものであり、日本では司法が一番、グローバルスタンダードから運れていくことを示した。

時代に逆行する「萬世工業事件」判決
米国では民事でピューニティア・ダメージという、一種の制裁賠償、懲罰的損害賠償の考え方がある。

通常、損害賠償は、実損害がペースになつて賠償額が決められる。実損害は例えば、身体に対する傷害なら、治療費や回復訓練の費用などだ。指がなくなつたらそれに伴う遺失損害などだ。

裁判では勝つが、民事裁判での有責判決を払いきれないほど高かつた。私は、この最高裁判の判決は、おかしいと思

日本の中堅半導体製造会社の米国子会社が、アメリカのオレゴン州の工業団地に進出しようとして、賃貸借契約を締んでいたにもかかわらず取りやめた「萬世工業事件」という裁判があり、七月に日本で最高裁判が判決を示した。

なぜなら、その企業が行為を行つたのはアメリカにおいてであるのだから、アメリカの法制度に従つて判決を受けた以上、それを尊重すべきではないか。でなければ、例えば刑罰の執行においても同様のことが起りかねない。外国で悪いことをしても、自國に逃げ帰れば甘い法制度に庇護されて逃げだす。ということになる。

これがおかしい。

が少女を強姦したケネスでは、日本の法律で処罰しているではないか。

こんなことをしていれば、アメリカ



「企業界汚染」も会員

界で古式の本質を尊重せられながら、経営の進歩から企業文化も古がついてしまったと見ます。経営にのりこなすノウハウ・システムへ。トマス・カーラー会長は「米国の大企業は絶対に型どらなければいけない」と述べました。倫理重視の日本企業は、昨年からの経営層への利益供与事件の発覚にも、産業界、とりわけ大手メーカーを中心とした問題では、自らの問題として受け止める機運は弱かつた。最近、経営層事件を起こしたのは高層階や中堅の、第一勧業銀行、野村證券をはじめとする大手証券業者で、問題を起こしたのは相続問題で、すでに経営者や古くから存在する企業全体にならうな気がする。日本は欧米の投資家から見てはならないの問題が欧米にはならない。

欧米投資家は不適格とみる

米国の大企業に詳しい石井秀爾(いのしそひさる)弁護士の話によると、米国企業は、日本企業と並んで、社会的責任感を持った企業として、常に日本企業を上回る形で、日本企業は、三社連合でなく日々日本企業を競争する形で、日本企業の技術や管理に対する評価が高まっている。日本企業の本質の問題に焦点を当てるべきである。米国では、三社連合の企業に対する対して、税金負担や独占口座の禁止等の規制が強まるのはなぜか。日本企業は、三社連合の企業に対する規制が強まるのはなぜか。

倫理感覚に甘さ 信用低下招く恐れ

活動して世界市場に競争している。総会議員のうち内閣官房の施設での講演にはまだ聞いていたが、話をす。

しかし、二年の間改正以後、総会議員の利益拡大で操縦された企業の中に医薬品や繊業、機械メカニカルなものが組合員である日本自動車研究所を主

問題があつて、もとより競争体質は日本の大企業による共通している。国際的なべきところから見て、総会議員には常に操縦されるといはざりうる」と指摘する。

販売回復に

浦和レッズ社長の逮捕を受けて、Jリーグ・慶應の会見に臨む川畠圭一郎が進藤謙二郎との握手で脚部を怪我し、出場できず。

問題があつてお手面を取り締め本質は日本の大企業と共に共通している。国際的なメークーナーとしての「終業会に負けじとされる」ことをやめる」と抱持する。

経営運営は大和銀行や生田新事の巨額の不正取引や高島慶次郎の終業会への招待等事件を重くみて、昨年十一月に「企業行動監査」をキーワードで参照を改定し

回復に

への利益害事件は、国内販路などが横じて停滞する中で、業績として監査等を受けよう。三益百貨にての実力者として横濱の陣頭指揮をしてきた中村裕一が、三益会社社長時の責任をどうして済んでしまったのか、常に力を一氣に失なしたくなる。二十九日から一般公認される東京平野タマソヨーを前にして、同社幹部らは「最高の時期に事件が発覚した」と頭を擡げている。

三益百貨の今年度平野寅一九月の新規内観察は約三十万五千台で、昨年同期より一十九万九千台減った。同月に入り、毎月

GLOBAL LEGAL UPDATE

A Bulletin of Legal Developments Around the World That Affect Your Company

JAPAN

Prepared by
Chiyoda Kokusai Law Offices

"BIG BANG"

Financial reform. Japanese external trade and international financial transactions are tightly regulated and controlled under the authority of the Ministry of Finance and, acting as its representative, the Bank of Japan. Controls of financial transactions shall disappear as a result of the revision of the Foreign Exchange and Foreign Trade Control Law. This revision is, however, only a first step toward a complete liberalization of the financial sector, which shall be completed by the year 2001. This financial reform has far-reaching consequences. Japanese media have compared this liberalization to a new Meiji Revolution, referring to the drastic changes occurring in the 19th century, when Japan had no choice but to open herself to foreign trade and, more broadly, to Western influence.

Scope of the reform. As a result of this ambitious reform, Japanese financial institutions will have to compete in a truly open, global marketplace for the first time. It is expected that this financial liberalization will not only reform the financial sector, but will also bring about radical changes in general in the business environment, and bring the Japanese economy toward a true market-driven system.

Foreign Exchange and Foreign Trade Control Law. Starting this financial reform is an amendment to the Foreign Exchange and Foreign Trade Control Law of Dec. 1, 1949. The amendment, adopted by the Diet on May 16, 1997, will be effective as of April 1, 1998.

Foreign exchange. According to their amount, capital transactions either are currently to be reported to the Bank of Japan or are subject to a system of authorization from the Ministry of Finance. This complex system will therefore be abrogated and capital transactions will be free of any restrictions.

Among the numerous consequences brought about by this liberalization, enterprises that have to handle their international financial

transactions through Japanese-authorized foreign exchange banks will be free of this legal obligation. Japanese residents who are not authorized to hold more than 200 million yen in a foreign currency in overseas bank accounts, and who are not authorized to hold yen abroad, will be legally able to hold assets in foreign countries, as bank deposits, securities etc., without any restrictions, except for investments in countries that are subject to international sanctions (Iraq, etc.). Anticipating such amendments, more and more Japanese are already investing abroad, notably in American funds.

Payment in a foreign currency. Accepting payment in a foreign currency within Japan will be legal, including in retail businesses like department stores and restaurants. As foreign exchange will be free, it will also become legally possible to buy or sell foreign currencies in department stores, for example.

Consequences on Japanese banks. In the retail banking sector, Japanese banks are not competitive by world standards. With the exception of U.S. dollars, usually no foreign currency can be bought. Bank checks cannot be used. There is no possibility of opening a foreign currency account. Interest rates on ordinary bank accounts are about 0.1 percent. Loan rates are comparatively high. Moreover, commission rates and types of financial products offered by banks are uniform.

This financial reform will probably lead numerous small banks to bankruptcy, while bigger financial institutions will merge. Fewer but much stronger banks, and better services to individual and corporate customers, are expected as a result of this overall restructuring. In the short term, the consequences of this financial reform on the banking sector should be severe, but in the long term, once the restructuring has been accomplished, a very competitive industry should emerge.

Consequences on securities companies. Purchase of foreign shares and bonds by a Japanese resident will be free of any

transactions through Japanese-authorized foreign exchange banks will be free of this legal obligation. Japanese residents who are not authorized to hold more than 200 million yen in a foreign currency in overseas bank accounts, and who are not authorized to hold yen abroad, will be legally able to hold assets in foreign countries, as bank deposits, securities etc., without any restrictions, except for investments in

countries that are subject to international sanctions (Iraq, etc.). Anticipating such amendments, more and more Japanese are already investing abroad, notably in American funds.

Payment in a foreign currency. Accepting payment in a foreign currency within Japan will be legal, including in retail businesses like department stores and restaurants. As foreign exchange will be free, it will also become legally possible to buy or sell foreign currencies in department stores, for example.

Consequences on Japanese banks. In the retail banking sector, Japanese banks are not competitive by world standards. With the exception of U.S. dollars, usually no foreign currency can be bought. Bank checks cannot be used. There is no possibility of opening a foreign currency account. Interest rates on ordinary bank accounts are about 0.1 percent. Loan rates are comparatively high. Moreover, commission rates and types of financial products offered by banks are uniform.

This financial reform will probably lead numerous small banks to bankruptcy, while bigger financial institutions will merge. Fewer but much stronger banks, and better services to individual and corporate customers, are expected as a result of this overall restructuring. In the short term, the consequences of this financial reform on the banking sector should be severe, but in the long term, once the restructuring has been accomplished, a very competitive industry should emerge.

Consequences on securities companies. Purchase of foreign shares and bonds by a Japanese resident will be free of any

ACC[®] CLA

Prepared by the Independent Members of Commercial Law Affiliates
For The American Corporate Counsel Association



國際法律事務所から

見るが、サービス業でもリスク開示をすることが、クローバルスタンダードの流れから必要ではないかと思う。

製造業の商品にはいろいろなことをすると危険だという説明書

This is a photograph of a small, dark, rectangular object, possibly a component or a piece of equipment. It has a label with the letter 'I' and some other, less legible markings. The object is set against a dark background.

はなかつと語る。証券業界ではペル期に、株の信用取引などが盛んに行なわれたが、株を売りまくった結果、顧客に損失を与えた。これで経営陣が出てきて損失補填する結果となり、山一証券の例では倒産に追込まれた。リスク開示されていれば、損失補填要求を拒否することができたはずである。

また、パシフィック旅行についていえば、テロの危険があれはその情報を開示するのがPFIの精神だ。今回のエジプトの事件では、「どこまでリスク開示されていたかが問題だ。この場合ただ「危険地域」というだけでなくてはダメで、「テロの危険がある」という具体的なりリスク開示がなければならぬ。今回の事件はアメリカであつたら、おそらくすでに訴訟問題になる。リスク開示が十分でなかつては、こうして外務省も訴えられる

るだらう。

保険業法や証券取引業法など各業法とともに、それを義務づけている条文は見受けられるが、サービス産業全般をカバーする「サービス商品責任法」のようなもので、徹底したりリスク開示が望ましい。そうすれば、消費者はそのリスク情報を読み、危険を承知して購入するなら、それで被害を被つても消費者の責任にならなくなる。逆に言えば、そのリスク開示が不徹底ならば、それは消費者からの損害賠償請求の対象となる。

個々の業法の強化では、どうしても、見る目から抜け落ちる部分が出るし、それぞれの業種で貿易の利権が肥大化するから結構、クローバルスタンダードから連携する。だから法律はなるべく大きいまものが一つあつたほうがいい。そして、リスク開示をしておけば、後は個々人の自己責任、という世の中になつていくことが望ましいのだ。

(千代田国際経営法律事務所代表)

TRADEMARKS

To harmonize the trademark registration system with foreign systems and to simplify the registration procedure, the Trademark Law has been thoroughly amended as of April 1, 1997. However, some of the amendment provisions will come into effect as of April 1, 1998. Provisions related to payment of registration fees are in effect as of Oct. 10, 1996. Under the new system, one trademark application is sufficient to register a trademark in several classes including a service mark.

- CONSUMPTION TAX
 - The rate of the consumption tax, which is equivalent to a value added tax and which is levied on sales of goods and services, increased from 3 percent to 5 percent as of April 1.
- ADVERTISING
 - several classes, including services as well. The previous system required one application per class.
 - Other features of the amended law
 - reinforced protection of the rights of applicants for trademarks,
 - numerous recent trademark registrations.

- measures against trademark infringement
- better protection of well-known trademarks.

■ OTHER REFORMS UNDER DISCUSSION

The government is preparing other important reforms. One of the most debated issues is the complete reorganization of the 22 ministries and agencies into 13 bodies, together with the downsizing of the powerful Ministry of Finance and its separation into two distinct entities according to present fiscal and financial supervisory functions. However, no bill has been submitted to the Diet yet.

■ OTHER REFORMS UNDER DISCUSSION

The government is preparing other important reforms. One of the most debated issues is the complete reorganization of the 22 ministries into 15 bodies, together with the downsizing of the powerful Ministry of Finance and its separation into two distinct entities according to present fiscal and financial supervisory functions. However, no bill has been submitted to the Diet yet.

Konji Ishizumi

AREAS OF PRACTICE INCLUDE:

General Practice, Commercial, Corporate, Litigation, Debt Collection, Tax Patients, Trademarks, and Immigration law

Urbanet Otemachi Building, 2-2-2 Otemachi, Chiyoda-ku, Tokyo 100, JAPAN
TEL: (81-3) 3231-8888 FAX: (81-3) 3231-8881

FOR MORE INFORMATION DIAL 1-800-234-1234

FOR MORE INFORMATION, PLEASE CONTACT:
Kanji Izutomi

LANGUAGES:

restrictions. In addition to meager dividends paid by Japanese corporations to their shareholders and a withholding tax of 20 percent levied on those dividends, companies' fees are, on average, high. In the short term, securities companies will probably suffer from the foreseeable flow of money from Japanese residents into overseas investments, which are in general much more attractive.

Foreign financial institutions. Foreign financial institutions see this financial reform as an opportunity because they can offer, at least in the short term, much better services and therefore have an edge over their Japanese competitors in redirecting Japanese personal assets into new investments. Such personal assets are estimated at 1,200 billion yen, mostly deposit accounts and securities. Already, several foreign financial institutions, notably American and

Swiss banks, are consolidating their presence, offering new services or entering into cooperation with Japanese financial institutions, including the postal service, which manages savings accounts.

Manufacturing sector. Industrial enterprises should benefit from this form. As they will notably be authorized to pay or receive payments in a foreign currency, they will be able to minimize risks related to foreign exchange. In addition, trading

foreign exchange operations through banks, will lose some of their importance. Trading companies have already lowered their fees, allowing manufacturing companies to realize substantial savings and consequently reducing their costs.

Tax laws. There is a widespread fear that if the financial reform is not accompanied by reforms to the fiscal system as well, personal assets will leave Japan and be redirected into foreign investments, bringing about a "financial hollowing" of Japan. The government therefore is studying

隠蔽体質が招いた倒産

金融ビッグバンの一足先に、拓銀や山一など大企業の経営破綻が続いている。それら倒産に関わる一連の事件の背景をどういふんになりますか。

石角 背景はディスクロージャーの問題だと私は思います。ディスクロージャー不足によつて隠蔽を重ね、そのためには飛ばしを重ねる。最初はわずか数億円の飛ばし、損失補填だつた。それを違法だからといつて隠蔽する。一度隠蔽するとまだ大きなわの……隠蔽すべきもののが雪だるま式に積えてくる。隠蔽に隠蔽を重ね山一の場合は収益化されているだけ一千百億円になるわけです。マーフィーは前に隠されたものは必ず隠す習慣がある。とにかくもさうやからかなくなつたじうる倒産をするから倒産する。ディスクロージャーをえらびていれば、山一は必ずすばやく倒産するから倒産する。最初のうちとした損失補填を隠蔽せずにつつに発表しておけばね。

——経営的なまざさについてはいかがでしょうか。
石角 顧客に損失が出ますよね。本口の企業顧客だからそれに捕獲要素



弁護士・石角完爾氏に聞く

ビッグバンは 意識革命の時代

道の駅や宿泊施設などを除くほとんどの施設が休業する見込み。また、市内では「おでかけ日記」の発行が義務化され、市外への移動は原則として控えられるよう要請。市は、市外への出張を控え、市内での活動を充実させる方針だ。

が出てきます。補償要求が出た時に、
それはできませんよと答えられな
かっただのが企業姿勢のままでですね。
小池百合子総会議の問題もそうです。
小池が、質問状が来る。それに対し
て質とも答えておけばはなかつたもの
を、答えられないから腰痛するため
にお金を払つた。ティスクリーフ
じゃなくては、決算報告書に何か書く
とかそんなんじやない。腰痛しない
こと。

— SECや大蔵省などのチェック機能が働かなかつたといつておひえます。石角 チェックの問題は確かにあつたけれど、矢張車両のコールの問題で富士重工が相当懲してもらつたというのがありました。それと同じで、実は、そういう欠陥がありましたとすれば記録資金をすることが大事だとこいつをいたしかつておられます。これが悪徳なふうにいふことがあります。

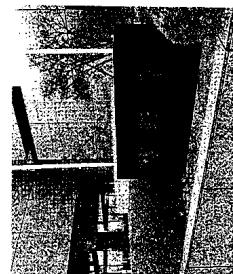
「実はこういう補填の要素が顧客からありました。しかしあ割りしまして」と記者会見すればいい。たゞえ社長が知らないところで損失補填が行われていても、それを知った上司が、ううううとして損失補填しまして、悪うううをもつたううとして決算修正をするのか。こううううう

11 MARCH 1982

懲罰賠償は社会政策上必要だ

石角 完爾
法律事務所から

米国サウスカロライナ州で一九九七年十一月に発生した女性自動車運転者による死に至る事故の訴訟判決がある。九四年に交差点で男の子が横断歩道を渡ろうとすると、後方荷台部ドアから突然ミニバンが横転し、後部座席でシートベルトをしていながらつた子供が轢かれて死亡した事故はドアの留め金に欠陥があるため起きたと認定、原告メルカント六千二百六十万ドル（一億円）の損害賠償額は、自動車メーカーであった一事故の訴訟



ス」という車で、メーカー側がスウェーデンでのテストの結果横転の危険があることがわかり発表を延期したが、並行輸入業者が販売に踏み切るという報道があつた。この業者は「ベンツは良心的だから安全性を重視している証拠。日本メーカーだったら差若延期などしない」と言っている。確かに、富士重工業など例を見るとどうだらう。

しかも運輸省が今回、富士重工に科した罰金は十万円程度だから、イメージタクシはあるにせよ、メーカーはそれほど身を切る思いをしていないわけだ。一方の米国では、へたをするど何兆円もの損害賠償を請求される恐ろしさがある。

しかし、この恐ろしさがおればこそ、企業は緊張感を持つて安全性確保と、欠陥があつた場合の公表に取り組む心をえな

策としても意味のあるシステムなのだ。そのシステムのある国では次々贈賄しがあるのだから日本では企業が自主的に非を認めて公表するなどには期待できない。だから日本にも懲罰賃償は何らかの形で導入が必要だろう。
現実に、一月に国会提出され特許法改正案では、懲罰賃償の考えが導入される予定になっている。従来、日本では特許を侵害され損害賠償訴訟が起こされても、損害賠償額はライセンス料と同額。つまり、特許を侵害しても最初に特許料を払つても金額は同じだから、侵害するほうがやり得たつた。これが特許侵害についてでは、ライセンス料の三～五倍くらいを

しかし、驚愕賠償の考え方では、特許侵害者だけに止まつてほしくない。でなければ日本は、医療ミスや悪質な環境破壊、飛行はしへなどをしてやり得の社会になってしまうのではないか。

98

スクロージャーの仕方はあると思う。
——山一の簿外債務は、大蔵省が九一年の改階すでに把握していたといわれていますが。

石角 あれは週刊誌でもすでに報道されてるんですから。それ以前にもう隠蔽を重ねてたから、今さら詫表はできないでしょ。非常に初期の改階だと何も問題はないで、むしろ社内の不正を見えるシステムがしっかりできただけだといふことになって、問題にならないと思う。つまり、経済の変動があつて、バブルが崩壊すればいろいろ損害も出ます。いろんな違法な要求も出てくる。だけど、それをそのつどディスクローズしていくばあい、う形での破綻にはならない。イメージダウンなどは大したダメージにはならない。

たとえば、今隠蔽していても株価が元に戻れば、いま隠蔽してしまった金額全部うまくいくと思う。金融機関の破綻でも、不動産価格が戻れば不良貸付にならなければ思つて。この会社はもう全然余力がないけれど、土地を担保に何十億貸すといつこを生まなんかがやつた。本来ならそれは責任行為です。不良貸付やつたんだから。一

部の信組なんかは責任でしょ。ひかれることで、本來しそびくんだつたら全部しそびからだ。それを早い改階でディスクローズしておけば、刑事的な問題は問われないと同時に、隠蔽を呼んでいたりわざつらくなくなるといつこもほいかない。株価が懐測で動くことを忘れてはならない。

——証券業界も、山一以外の大手三

社でも簿外債務を抱えてるんじやな

いか。来年の早期改正指標に向かって

決算修正があるとか、金倉をディス

クローズするといつ方針に転換され

ばいいんでしょ。今のが改階で

はそれはないですね。

石角 山一だけがスケープゴトになつてね。簿外債務があるのは同じだらうといわれながら、ディスクローズしないでしょ。山一はどうしようもなくはつたわらすべてどちらまける形になつたけじね。ビッグバンになれば、指間は競争も自由競争の中で立ち行かなくなつてしょ。これがで徹底したディスクロージャーをやるような、根本的な体質の転換がないとね。

——ビッグバンが近づいて、経営公

開をしなくちゃだめだ、と。そのため簿外債務を隠すことができるないでオーバンにしらう事情があるでしょ。ビッグバンがもつと先だつたら倒産もちつと先になつたといつことですか。

石角 ビッグバンとパブル崩壊が同

時にきたために倒産する会社が多くなつてゐる。金融機関など、保護さ

れているものはやはり隠蔽体質にな

りますが。どうつのは、僕も併せて

いたからわかりますけど、役人の考

え方は、庶民に対しては知らしべ

からずといつことですから。大蔵も

損失補填や飛ばしの話は聞くと思ひ

ます。だけど、大蔵省には行政官庁

としての守秘義務があるから、自分

からはいえなく、となる。あとは山

一など規制を受けている会社が自主

的に公表するのを促す以外にない。

監督官庁も公表しつづけ指導をす

べきだった。むしろ、野村の田淵前

社長がいるじつだもうつに、実

際は大蔵監視だつたわけです。

——総会屋の問題も官房が知つてい

た。でも何をせず、傷口を広げる結

果になつたと思ひますか。

石角 これは、国税が全部把握して

いるつじだと思う。国税から大蔵省

に報告がいく。問題は、どうして地

檢の告発にまでなつたかといつて、一人の社員が内部告発したわけですね。内部告発という形でのディスクロージャーなんですね。國民にじつはどちらでもいいが、タタミドリにもつと早く自然な形でディスクロージャーがあつた方が百倍いいに決まつて。それがないなら内部告発でもいいんじゃないですか。

地檢特搜部でも捜査の端緒になるのは七割くらいが内部告発。正々堂々と告訴してくるのはよくわざか

で、たんなる投書みたいな形でくるわけですね。誰かでみて内部の人間でしかわからないもうなつてが書いてあれば、興味を持つて情報収集にあたる。それは地檢に限らず、國稅の資料調査課なんかからそうです。元從

業員や現従業員が告発する。会社の

内部で冷たい目にあつたから、その

腹いせといつことです。ただ、それ

は本当の意味でのディスクロ

ージャーではないんです。國稅とか地

檢だけが情報を握つて國民は知らな

いといつのはね。まず最初に國民が

知るべきです。

——企業は権並び意識があるので先駆けてやるといつがないですね。

石角 特に保護行政の傘の下にある企業は往往にして真いわのにフタ式になりますね。じつうのは、お上にさえ申告しておけば、もうそれで終わりますから。國民にいう必要はまったくない。ところが保護行政じやないところだと、メーカーなんかがそいつですが、お上は何もしてくれない。競争が激しい。國民の信用が一番重要なから、早め早めに公表しなきゃならんといつことになつてきますね。公表する企業体質が企業の信用につながつてくる、じつうのがビッグバンですから。言葉を換えれば企業の透明性といつことですね。

日本版ビッグバンでは当然隠蔽が増えるでしょうね。隠蔽体質を引き継ぐだましビッグバンに入る。市場がある企業に対して何かあるやじやないかといつ句を鳴き取るが、当然株価は下がつてくる。格付けが下がる、資金ショートになる、そして倒産と山一と同じ軌跡をたどるところがあつてつか出るやじやないですか。ビッグバン施行後二〇年の間に相当混乱するやじやないでしょうか。相当崩壊するでしょ。イギリスがそつだだから、サッチャーはそれを賞賛でやつた。そのかわりに、今のイギリス経済が

再生しているわけです。

石角 メーカーだけでは経済はもたない。やまばり、インフラストラクチャーである金融が栄えないといけない。金融が栄えるためには、カネが日本に流れていなつたらけない。今は金が日本から出ていく、売り込まれる時代ですから。そうなつてしまつたのは行政の責任も大きいし、企業の責任者も大きい。ただ、その

金融を民族資本がやる必要はない。ウイングアルドン方式やないけれど日本の市場が完全に透明性を確保すれば外資だつて戻つてくる。外資が中心アレーヤーになって、ウイングアルドンでやつてはいけアレーする

のはフランスとかアメリカの選手。で、みんなが見に行くといつぶうになるとやじやないです。外資が来るようになるだらうつと思つ。そこで日本

のアレーヤーとしては、松園クラース程度の世界レベルの選手が残る。

——でも、世界レベルの日本経営が起きる可能性も捨てきれないんじやしないでしょ。相当崩壊するでしょ。イギリスがそつだだから、サッチャーはそれを賞賛でやつた。

日本版ビッグバンでは当然隠蔽が

いですか。アジアの方に波及するん

じやなく、韓国はつくまくNFTの資金で乗り切れる。日本の場合はじわ

じわビッグバンでやられていくけど、全般的に波及する問題ではないと思つたのは、アメリカ・EPOがあまりにもよすぎるといつです。一部ますじて

こうはあるが、イギリスを中心にして非常にうれしい。早めにビッグバンに成功している。EPOも相当の再編成をやりますね。だから残つていくんじゃないですか。アメリカ、EPOがある限り、日本がガタついても世界恐慌にはならない。

——今後、日本経済はどのような変遷を遂げるとお考えですか。

石角 第一次マッカーサー革命に突入するんじやないか。大根模様持ち株会社が解禁になつたけれど、日本の企業はそれを経て相当再編成していかないと生き残れない。マッカーサーの時は全部根っこをぎやつて、

経済の根本的システムを変えたわけです。それはまあ強制的な連合軍があつたからできたわけですが。今後起つたりといつしては、時間はかかるが同じくらいのショックになつていくんじやないですか。米業者も町にあふれる。三・四火なんて失業率じやとしてわざわざなくなる。ヨーロッ

パ逆の六%に迫るといつます。国は失業者を吸収できないでしょ。しかも、それで自由競争、自由競争、企業の透明性がやつと確保される。

國民も企業も今までの庇護に慣ら

されてた。初めて世界の競争にやられ

われるわけで、それはしそうがない。

日本国民はわづ今まで同じくシベルの生活はできないといつことを政治が早く國民に伝えなきやならないのに、それができないからわづついでいるといつことです。

政府も身を削らなきやならないのに、政府は省庁の数だけ辯合させして、金銭権限は海らない。一番減らさなきやならないのは役人の数ですね。アメリカはレーガンの時に二五%減らすとかやって、実際減らした。ニージーランドもほじんど民営化するといつことで、政府が三分の一くらいいの規模になつた。今度日本もそつちの方向にく。日本だけが取り残されている。ティラノサウルスみたいなんです。巨大化して世界のマーケットを食いちぢめていく怪物だけが残つては、他の人間から見れば書類以外のなにものでもないから。

——ヨーロッパに比べて、相対的には公務員の数は多くないといつ語も

あります。

石角 多いんじやないですか。地方公務員も含めれば五〇〇万人に迫るくらいでしちうそれは多いと思う。今回の行政改革は巨大官庁を件つたというだけで、それだけなら前の方がいい。農林省があり厚生省がありといふ方がね。かえって各省が切磋琢磨して済し合をするから済し合をするのは必ず厚生省と労働省が一緒になっちゃつたらどうやつて競争するのか。内務省復活みたいですね。予算要求も強力な政治パワーになるでしちうですね。ビッグバンに向けては一つの活動を残したものとします。競争の程度が大きくなるんじゃないとか思いますね。

競争を放ぐには、もっと大きな機縛に織りつくといふ認識を持たなきやいかんわけで。日本では政治家も官僚もその認識を持たないということですから、国民一人一人が持つていかなきやならんわけです。問題は、その国民があまり発言しないということです。

残るのは野村と東京三井

大改革に向けて規制緩和が重要

になると思いますが、今回の新しい行政改革案でつまくこれをアプロードできることでしちうか。

石角 まだと思います。官庁が巨大化するわけですからむしろ権限は巨大になつていく事業団とか、なんとか協会の数は減らない。巨大官庁は從来よりか刑罰が大に走るだろうし、規制緩和などとはますます逆行しちやうじやないか。郵便事業なんかは民間に任せた方が安く早いにもかかわらず、郵政保険業だけでも八〇万人くらいで行われてただけでいわゆるエージェンシー方式に切り換えてお筋脛は同じことです。デスクロージャー体制の選れど巨大官庁の誕生によってますます競争の程度が大きくなるんじやないかと感りますね。

競争を放ぐには、もっと大きな機縛に織りつくといふ認識を持たなきやいかんわけで。日本では政治家も官僚もその認識を持たないということですから、国民一人一人が持つていかなきやならんわけです。問題は、その国民があまり発言しないということです。

大改革に向けて規制緩和が重要

あぶれ、円は安くなる。円が安いから製品が輸出できるからといつて、逆に輸出障壁を設けて輸出できない。そしてジャパンプレミアムの圧力はどんどん高まる。そういう状態が一〇年は続くんじやないでしちうか。

——山一證券の場合でも、公的資金の導入は預金者保護のためで経営を維持するための資金投入じゃない。ただし、企業が破綻するに任せておけば経済に影響を与えるでしょう。それとの兼ね合いは?

石角 公的資金の導入は預金者の保護だけにすべき。優先株の買い取り機構をつくるべきじゃない。金融機関の経営基盤強化のためには導入すべきじゃない。非効率なアレーヤーが依然として残るような公的資金の導入をやると、結局はソケが大きくなるだけだと想る。早めに済れるものは済した方がいい。山一を見て十七五〇〇人の社員の家族が踏頭に迷うかといえばそうでもないらしい。中高年は懐しいけどね。

欧米では年齢制限が遡行だから、採用にあたって三五歳までとかはで

よって駆逐されている。実は、最も非効率で肥大化した日本政府こそ駆逐されるべき。しかし、そこに行き着くまでは大愛です。町に失業者は買つて高い時に売るという単一思考ですね。歐米ではもうじろんない商品があつて、上がつても下がつてもいいし、変動の幅の中で金儲けしていくといつともじら個人投資家がやる。厚みがある金融市場。極論としているところの作りは日本に残るかもしれないけれど、ファイナンスは歐米に全部取られる。残るのは東京三菱と野村証券くらい。それでいいんじやないですか。

日本はもつ作り国家が幸福!

——行政は何らかの保護を行つては? 石角 やつたら逆行ですね。日本が改正になつて保護ができなくなつた。今後、保護して元に戻したら終ります。すべてのカネが日本から引き上げていく。メーカーが強いから日本にカネがくるんであって、日本のファイナンスに魅力があるわけじやない。魅力があるのは、アジアならシンガポールじやないですか。香港へ将来は上海もあるでしちうか。一番魅力があるのはロンドン、

ニューヨーク。そこにカネが集まる。投資顧問とか資産運用に関するいえば、スイスの三井銀行が日本に比べて圧倒的な力がある。

メーカーはグローバルな自由競争に入ったのが早かつた。それまで日本メーカーに対しては、外為法というがんじがらめの規制があつて、そのちよど前までは自動車産業に対してまで規制があつたから、日本の自動車産業は完全に保護産業だった。通産省の役人が偉いとはいわないが、少なくとも大蔵官僚よりは頭が柔軟だった。保護政策をじぶん撤廃していくために、石炭なんかは使はなくなったからね。だから世界に通用する産業が育った。

大蔵官僚はそのへんの根野が偏っているといふか、ずっと保護行政で金融がきたんだから、ついに世界に生き残れない銀行と証券会社と保険会社ばかりになつちゃつた。牛屎では日本、証券で野村、銀行で東京三井、損保で東京海上、この四つだけは強ると思つ。あとは外資で固められるんじやないか。外資の日本支社にする。

——就業規則からながらアメリカ

バイオテクノロジーの部分、コン

雇用にじみやないうけど、アメリカこそ老年者の首は切れない。アメリカのサラリーマンは終身雇用じゃなしに自己防衛に走っているかといえ、むしろ職能制度ですから、一つの専門能力をつけることに命をかけてるといふか。就業はしましない夜学に通つて専門能力を身につけるといふことをして。そういう専門能力があれば、企業は簡単に首を切れないので、採用も簡単。雇われる側にしても専門職があれば安心だといふことになっていくでしょう。

山一でも、総合職といふか一般事務は採用がなかなかない。それよりアドバイザーの専門職とかから先に求人が来る。やっぱり専門職はどんな時にも強いといふことはつまりしたのは、ものすごく意味がある。学生諸君もこれではつきりわかつたんじやないですか。一流大学に入つて運動部の部員になつていれば遊んでいても結構できる。そこまではいいけど、会社が倒産した時にそういう人は再就職の道がないとかわかったのはよかつた。東大出て山一に入つて、四〇歳くらいになつて倒産した人たちは悲惨ですね。東大出ましたといつても再就職なんかない。かそつてアライドばかり強くて使い

勝手が悪い。それより一〇代か二〇代でアドバイザーをやつている方は次の日から雇用があるわけですから。教育ママに対してもいい警告になった。競争とは何かといふと、学歴ではなくやつぱり能力だと。東方で汗水たらして働くことが競争だとわかるつまづいたんじやないですか。情報が学問ルートでいち早く入つてきで会社が得するという時代はもう過ぎ去つた。野村もあまり上品ではないけれど、そういう学習会社にやある若いやつらが学歴とは關係なく中堅に入つていくことができる会社だから、野村は一応ナバーワン。残るとすればあそこしかない。

長銀なんかはスイスの巨大銀行になると日本支社になるんじやないですか。そういうところがいくつか出てくるんじやないですか。日本の銀行でおそらくトライアル以外は、外資の日本支社になると思つ。それはやむをえない。保護行政で二〇年守られる間に、歐米の金融機関のアドバイザーを中心とした商品開発能力、リスク管理能力で飛躍的に日本に差をつけちゃつた。JPモルガンなんかは毎日夕刻四時十五分に全世界での自分の時価損益の把握を瞬

石角 大手町、丸の内の繩のれん街は消滅するんじやないですか。仕事商品の知識に腐るとか、ソフトウェアのインターネット技術を身につけるとか資格を取るとかになつてくるんじやないか。

インターネットでも、アメリカの中高生なんて一人一台持つて、レポートもそれで書く。学校への宿題の提出もインターネットでやるといつもなつてゐるけど、日本はまだまだ。マイクロソフトのビル・ゲイツが橋本總理に「日本はこのままだと大変なことになりますよ」と。小学校では一人に一人くらいしかパソコンを持たせないといわれて、まだビンときてない。アメリカの中学生高校の入学案内を取り寄せてみたら、各生徒はコンピューターとインターネットに熱狂していないれば卒業できないと書いてある。必修科目です。その邊にはやっぱり大きい。

日本は物作り下請け国家になつた方が幸せだ。金融や通信インフラスピーカーのソフトランの部分、コン

石角 完爾

国際法務事務所から

訴訟大国が示す社会の柔軟性

何でも訴訟にしてしまう訴訟大国米国、日本人にはどうでも信じられない話を紹介します。

自動車を運転中に携帯電話で話していたところ事故を起こした人が、事故に對して製造物責任（PL）を問つた。被告メーカーは訴訟が米国であつた。原告メーカーは運転中に携帯電話を使つたからすれば、運転中に携帯電話をすれば、だれにとつても交通事故になる公司などしなければいいのではないかといふ抗弁をしたくなるだろうが、原告からすれば危ないものをなぜ世の中に出したのかということだろう。



原告で、指を切つたところなど少し話が違う。どうのかも

ナイフや包丁はあるが、危険なものがであることが一目瞭然だからである。携帯電話やたばこ

のため氣をとられ事故になつた。運転者はこの店のチエーン本部を訴えた。実はこのチエーンに對してはこれまで、コーヒーが熱すぎるという苦情が七百件近くも寄せられていたことがわかつた。日本では笑い話にでもては三百七千円の支払に命じられている。そしてこのチエーンはその後、コーヒーの温度を下げるところに、カシラの改善も行つてゐる。

米国では、訴訟は今後も起きてやすくなる方向にある。カリフォルニア州では、株価急騰で損を被つたときに株主会社を訴えやすくする改正法が、住民から出されている。昨年十一月に憲法で否決されたが、住民側は再提出すると言つてゐる。米社会には柔軟性がある。一方、日本は訴訟を起しても結論が出来るのに何年もかかるから、訴訟すら起されない。米国と正反対の状況にある。

物作り下請け国家になつた方がむしろ幸せだし、存在意義もあるんじゃない。そのかわり物作りに關しては世界一になる。日本で作られたものは品質においても最高のものだと

大きく依頼するのを耳める結果になつた。破綻すれば、焼き烟ぢやないが再生するわけだから。破綻によつて再生への道を手だといつことで、橋本内閣には存在意義があつた。

イギリスの保険組合ロイヤズといふのがあって、もそに投資する人たちは、万一うまくいかなくなつたら家・財産全額掛け出しますといふ契約書がある。現に何人も奪われた人がいる。だけどもそういう人たちは、口によつて支えられているから、ロイヤズは支配的地位を確保できる。

ニューヨークやシカゴの取引所も、なぜ世界のナンバーワンかといえば、そういう自己責任・損をしたう自分が金額ひつかぶるという自信によつて支えられているからです。

日本の国民も、自分の選んだ政治家や官僚によつて、自分たちが路頭に迷わせられるといつことを聞くわからずがいい。自己の財産と老後の保全は自分でやらなければいかん。年金も頼りにならないし、勤めていた会社もいつ潰されるかわからない。医療保険も上がつたし、学生時代に運動部に入つて遊んでるといつだけ

で終身雇用で守られるといつはしないんだよ。それでも弱者はいるんだから、それを救済していくための社会的な保険制度は維持しなくてはならない。そのための資金はどうするかといふは、物作りの産業で稼いでいかなければならぬ。

国家レベルでは大演説が必要。一年限りの二兆円減税では底のつはないにちがいない。首相はタレントじやないから、彼のマネジメントはやめてほしい。歳出といついう蛇口を役人は締められないのだから、政治が歳入の蛇口を閉じつゝき締めよ。そうすると歳収がないんだから、行政もアリムにならざるを得ない。有取税の廃止にならざるを得ない。昨年もかかるのか。今時有取税なんかを持つてる国はないといふのがわかっていないながら、なぜ明日停止しないのか誰が考へてもおかしい。一年かかるといつががこの国の

限界、未来を暗澹たるものにさせる象徴的な出来事ですね。

日本の国民は、世界一高い高選料金、郵便料金、光熱費、食料費など、もうすでに耐えられるほど「税金もじき」を払つてゐる。その上、消費税を上げるんだから、江戸時代の二兆円減税で頭をなでられた平成の民衆も、為政者になめられたものだよ。江戸時代の農民の方が気骨があつたといつことだ。資本効率の悪い会社と同じように、非効率で巨大化した官僚組織を持つ國のものも、世界のマーケットから驅逐されていく。

アメリカはレーガン時代に小さな政府を実現した。ヨーロッパはEU統一で各國政府はますます小さな政府になる。日本もここ一二年以内に公務員の数を半減するくらいの大改革をやらないと、もう間に合わないんだろう。来年三五〇〇人の公務員を減らすとして橋本内閣は「大幅削減」というが、ゼロが二つ違うのではないか。二兆円減税もゼロが一つ違うのではなかろう。三五万人の公務員削減と二〇兆円の減税、それくらいやうななければ、国滅びて靈廟ありになつてしまつ。

国に頼らぬ発想が必要

橋本内閣の財政改革を景気対策の根柢で捉え直すべきだといふ見方もあります。

石角 橋本内閣の歴史における存在意義は、ビッグバンの始まりのときに行天官庁を作つた、消費税を上げたかと思つて所得減税をしたりして

ビッグバンを始めたことが橋本首相の存在意義

になんで二年もかかるのか。今時有取税なんかを持つてる国はないといふのがわかっていないながら、なぜ明日停止しないのか誰が考へてもおかしい。一年かかるといつががこの国の

33 / 17 / 89

国際法律事務所から

卷一百一十五

日本企業も無関係でない米国の環境規制

アメリカの環境規制は現在、日本よりもはるかに厳しい。特に「スマートアンド法」という法律に間にあっては、日本の企業も注意しなくてはならない。

こんな例があつた。日本のある会社が、米国の会計士を雇ひ、それを買収しようとして、損益計算した結果、会計士は手すり五百五百万ドルのコストを見込んだが、これがスープラパンは、将来さうに手すりの負担があるかもしないことを法律事務所から知り、それを断念した。

ド法の上では、将来さらに千五百億円以上の負担があるかも知れないことを法律事務所から知らされ、買取を断念した。

このスーパー・アンド法の法案はカーター政権時代に起草さ

このスーパーファンド法の法案はカーター政権時代に起草さ

れ、レーガン時代の一九八〇年に成立した。正式名称を「環構債責任一般法」という。アンドンドとは基金の意味だが、制のきつかけは、当時、全米各で産業廃棄物問題が深刻化していたことについた。

ケンタッキーのある渓谷では、数千万㌧ものドラム缶不法投棄され、ドラム缶渓谷などと呼ばれていた。廃棄場や廃棄物処理場から、有害物質がまつたドラム缶などを除去することはむちろんだが、そこが

土壤に染み出た汚職物質の除去
も必要とされた。そのための資金
が必要になつたためだ。

この法律に関しては、基金に

提出しなくてはならない企業は二種類ある。まず有害物質製造業者となる可能性がある、すべての石油および化學メーカーで特別税の形で無条件に提出が義務付けられている。もう一つは廃棄にかかるつた運送業者や、汚染企業に融資した金融機関などを含めて、汚染にかかるわなすべての会社とその産物の形

造元メーカーだ。それらの会社は、会社側が対にかかわってからなりつけられた実証資料を提出しないつつ、均等に提出責任を負わされてる。しかも、その責任は一九〇年代の過去にさかのぼつてわされているのである。したって、一つの処理物もしくは筆場にかかる会社の数が、

百社規模に及んでいる。

提出を拒む会社に対しては、政府から証拠資料提出要求がどんどんとくるから、会社側は資料作成に弁護士を雇う必要があり、この事務量は全会社を合わせると膨大である。だから、同法案は弁護士激増法だ、などといふ陰口も聞かれてるくらいだ。

八〇年の発足当時で十六億^ルあった積み立てはすべくなり、その後さらに八十五億^ル積み立てたがこれもすべくになくなつた。全米に数千カ所あるとされる廃棄場・処理場すべてをきれいにすれば、一〇〇四年までの間に控えめに目標もつても五千億^ルの提出が必要だとしている。これを現在かかわっている会社に全部譲ってしまうのだが、この法案に關しては、日本の企業に対しても、米国の工場や建物を買つたがために、何年か後に敷地から汚染物質が出て来る恐れが付かせんつてるのだ。(千代田園総合法律事務所代表)

三

公務員倫規定——罰則より細かい規定を

卷之三

国際法務所から
米国では公務員の倫理に関しては合衆国憲法で定められている。日本では憲法にはそういうものはないが、うちは必ずしない。米国では憲法を受けて、連邦政府レベル、さらに州政府レベルで膨大な公務員倫理に関する法律、条例、規則などが、ここ細かに作られている。だから、米国の公務員は倫理規定によってがんじがらめにされている。

大蔵省職員への接待事件に関して、最近、日本のマスコミが米国連邦政府倫理法を取り上げることが多くなっているが、それだけだと思うのは間違いで

められている。この法律は現在までに三回程度改正され、二年の改正では退職後の任務の期限、はじめの五年には賃料が

ノミノの公務員法では、官
職員の禁止は、上級への贈り物
の禁止、親族職員者の昇進・任命
の禁止などについて定められて
いる。しかし、汚職の相互監視に関する
ことは、内部告発者を脅威、まことに
保護するための内部告発者保護
法といつてもよいのである。これらは
連邦調達法という法律では、
員の業者への就職雇用の制限、
贈り物を贈ることを提案する
と自体の禁止なども定められている。
八九年の大統領命令では、各
府職員の行為にさらに高い倫理基準
を求めた。これを受けて九二年には
倫理行為規則が作られ、業者からの一
千ドル以上の贈り物や
授与の禁止、在職中の取扱い活動

の禁止、本・セミナーなどでの官職名・地位の表示の禁止などが定められた。

では、「一十」以下の贈り物なら
いにいのからうど、だだし書きがある。現金、証券、切手類は、「一」とてもだめ、ボジションを維持してのサービス、割引を受けることは一切だめ、贈り物を要請することは「一」とてもだめだ。旅行や飲食も禁止されていて、これもコーヒーとかラキ¹、果物のどうな簡単なりフレスシユメトドなれば大丈夫だ。笑ひ話のようだが、コーヒーとドーナツならうが、サンドイ

チではたまやのである。
米国の公務員倫理規定は弁護士にもわからぬほど迷路のように張り巡らされ、連邦職員は悲鳴を挙げているそうだが、私は、日本のような一罰百放式よりも、不公平でない米国のやり方に賛成だ。細かい規制があつたほうが日本の公務員にとっても有り難いことなのではないのか。

10

国際法律事務所から

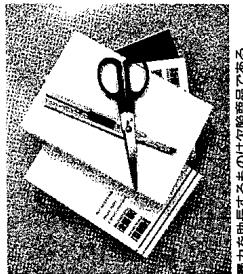
完稿 石角

大同コン倒産で噴き出た「念書」の脅威

大同コンクリート工業が倒産した。この記者会見で問題になつたのが、大同コンの東南アジアの関連子会社が設立時から、日本本の金融機関から融資を受けるに際して、親会社の大同コンがその金融機関に「経営指導念書」を差し入れていたといふ点だ。

詳しく述べると、金額は、これは親会社が関連子会社の借り入れの連携保証をしたことだ。この段階になつて言つてきたのだ。大同側はそんな認識はないのに、金融機関側は関連子会社への融資残高の一括返済がなければ、

メディア・出版も訴訟の対象になる米国



米国の製造物販売で任にP.L.法順達ある出版社が、最も最近、変わつて、なにかしらの裁判が出来た。ある犯人が、この本の内容に忠実に殺人を行つて、三八人の命を殺害する事件が起きた。通常はこの出版社をP.L.法で訴えた。理由はこの本が逸脱して、社会的に非常に危険な商品だからといふ。出版側は当然、言論・出版の自由が憲法で保障されると主張した。

そこで、メリーランド州の連邦裁判所の判決はいかに出版・

メディアといえども、言論・出

版の自由には自ずと制約がある、ましてや犯罪行為を助長するような出版社は憲法上の保護は受けられない、といつものだつた。

しかもこの本に關じては、単に殺人の方を徹底的に見つけていた児童が相次いで倒れるという騒動があつた。P.L.訴訟の原告席に座ることは確実である。P.L.に配慮するためには、商品を出す側は常に注意書きを付けることが、日本ではもうやく常識になつてきていて、したがつて書籍なら冊など、T.V.番組なら放送前のテロップなどで必要な注意を促すべきであろう。そうすれば、P.L.訴訟を免れる可能性がある。

米国ではこのバッケージや広告については、きわめて大きな字で注意書きが決められている。そこには「米国医療当局は警告する」

吸烟は肺ガン、心臓病、循環器障害、そしておそらく妊娠障害を引き起こす」と書かれてある。

日本ではたゞこのバッケージには「健康のために吸い過ぎに注意しましよう」とだけ書かれているが、おそらくこの表示で米国ではP.L.訴訟は免れない。とは、リスク開示が不明瞭だからだ。それどころか、真実を誤魔化す悪質な表示だと判断されるだろう。日本のリスク開示は米国を一〇〇とすれば一以下の状況だ。そのため被害者を被っている人は米国の百倍はある。最近、中学生の暴力事件が多いが、日本の漫画は暴発しているが、米国ではこのようないい漫画が発売されるべきである。そうすれば、P.L.訴訟を免れる可能性がある。米国ではこのバッケージや広告については、きわめて大きな字で注意書きが決められている。そこには「米国医療当局は警告する」

(千代田国際経営法律事務所代表)

国際法律事務所から

完稿 石角

大同コン倒産で噴き出た「念書」の脅威

大同コンクリート工業が倒産した。この記者会見で問題になつたのが、大同コンの東南アジアの関連子会社が設立時から、日本本の金融機関から融資を受けるに際して、親会社の大同コンがその金融機関に「経営指導念書」を差し入れていたといふ点だ。

詳しく述べると、金額は、これは親会社が関連子会社の借り入れの連携保証をしたことだ。この段階になつて言つてきたのだ。大同側はそんな認識はないのに、金融機関側は関連子会社への融資残高の一括返済がなければ、

にも一切開示されていない点だ。大同の場合、念書が保障した残高は総資産の一四%、四十八億円にのぼっている。

実はこれと同じようなことは、一度起つてはいる。一九八一年の東海銀行と米国のチエー

スマントラシアン銀行との事件で

ある。東海銀行が北海道の北海道テレビ

貸し出しや外債決済などをささえも全部ストップするという厳しい態度

で、大同側は結局、自己破産の申請をせざるを得なくなつたのだ。

ここで一挙に噴き出してきた問題は、一般的に行われている「経営指導念書」についてだ。これは大同だけの問題ではなく、

日本企業全体の問題だともいえる。特に問題は、「念書を差し入れたほうは債務保証だと理解して

いないから、有価証券報告書

とで頼まれて書いたもの、文言にも債務保証という言葉は使つてはいけない、しかも融資紹介状は支店長名で代表権のある人間が出したものではない」と主張した。結果この裁判では、東海銀

行は今後、国際化を進めるうえでチエー銀と紛争を続けるのはマイナスだと判断して、チエー銀の言い分が通る形で和解した。

これは金融業界ではかなり有名な事件だ。

おそらく今回の大同コンに対する日本の金融機関の対応は、このチエー銀事件の火傷で強化したことにより、「経営指導念書も債務保証だと言い張れば相手方に脅威になると判断したのだろう。

そういうものを使わざるを得ないほど、日本の金融機関は債権回収に躍起になつてゐる。

しかしこの件は、訴訟を持ち込めるものならどんなものでも

使ってやろう、というアメリカ

流の一流のやり方を、日本の金融機関も学んできたとも取れる。

(千代田国際経営法律事務所代表)

石角 宗朗

国際法律事務所

後れどる日本企業のアカウンターポリティ

企業のアカウンターポリティといふことが、最近よくいわれるようにない。このアイデアには二つの分野があるだろう。一つは「R・インベスシズ」(株主に対する説明)、もう一つは「C・R」(カスタマーリレーションズ)による説明である。米国的企业は、この両方ともを「経営の中核に直結するものとして、きわめて重視しているのである。筆者が経験したアカウンターポリティの例を挙げよう。

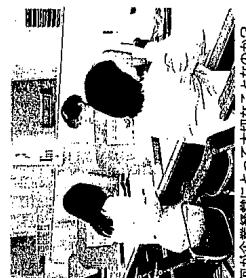
ノースウエスト航空で太平洋を横断していたときのソリ。エ

後れどる日本企業のアカウンターポリティ

企業のアカウンターポリティといふことが、最近よくいわれるようにない。このアイデアには二つの分野があるだろう。一つは「R・インベスシズ」(株主に対する説明)、もう一つは「C・R」(カスタマーリレーションズ)による説明である。米国的企业は、この両方ともを「経営の中核に直結するものとして、きわめて重視しているのである。

筆者が経験したアカウンターポリティの例を挙げよう。

ノースウエスト航空で太平洋



がコノミーの禁煙席を頼んだのが、その席がちょうどビジネスクラスの喫煙席の真後ろだつた。そのため筆者は太平洋を横断している何時間という間、煙を吸わされ続けた。後日、苦情を申し入れたところ、「一週間ぐらいして航空会社から手紙が来た。そこには同社のこれまでの禁煙席導入の取り組みと現状、そして今後の改善・努力の目標などが具体的にきちんと説明されていた。さりにこの日本人からも別途手紙が来て、現在、喫煙

席と禁煙席の間にガリ製の間仕切りを設ける検討を進めている

ところが書かれていた。こうした対応に筆者はたいへん満足した。

一方、日本の企業に関しては、

東京の都心などに店舗を構える、とある老舗の大手百貨店とは、これまで實話作文で取引をしてきた。ところがある日、担当部署が交渉し、商品担当のサービス

ができなくなつたといふ。説明を求めたところ、対応が「転三輪転した挙げ句、いきなり先方の顧問弁護士が来て、これは社内ルールで決まつたことだと告げられた。

こちらは訴訟させても何でもないのに、うるさい客は弁護士の力を使ってでも駆除せらうといふ態度に、心底あきれ果てた。

そして、日本の企業はいかにアメリカの企業と対照的か、ということを感心させられた。

アメリカの企業は、顧客の苦情に対しては、そんざいな対応は決して行わない。ましてや、その企業の外部の顧問弁護士なんぞがいきなり乗り込んで来るにいじねど、どうしてい考えられないことだ。

日本でも、銀行などでは、お客様相談室のようなものを設けている企業も多いが、往々にしてこういうところは、うるさい客を、どう体もく丸め込もうかいうことだけに腐心しているようと思われる。今日、流通や運輸などのサービス業種の分野で、

日米間に格差が付いてきている理由がわかるような気がする。

R・C・Rを実施している数少ない日本のおよびの一人だと思う

が、同社のような国際的な優良

企業と認められる企業とそうで

ない企業を分けるのは R・C・R

というアカウンターポリティの原点が確立されているのかどう

かの辺にこそあるのだと思う。

(千代田国際経営法律事務所代表)

石角 宗朗

国際法律事務所

債権回収社会化の危険度

サービス法案という新しい法律が、自民党の金融特別委員会で審議されている。現在外資系金融会社が盛んに買取取り攻撃をかけている日本の銀行の不良債権だが、これについて、合法的につけて回収する会社の設立を日本で認めたところだ。いわば債権回収会社の合法化だが、この法案ははじへんでいる。最大の問題は、貸し手の責任の回避という、根柢に流れている時代に逆行する考え方だ。すなわち金融機関は自ら取り立てる責任をどうしに、不良貸付をしたいだけした挙げ句、取

債権回収社会化の危険度

サービス法案という新しい法律が、自民党の金融特別委員会で審議されている。現在外資系金融会社が盛んに買取取り攻撃をかけている日本の銀行の不良債権だが、これについて、合法的につけて回収する会社の設立を日本で認めたところだ。いわば債権回収会社の合法化だが、この法案ははじへんでいる。最大の問題は、貸し手の責任の回避という、根柢に流れている時代に逆行する考え方だ。すなわち金融機関は自ら取り立てる責任をどうしに、不良貸付をしたいだけした挙げ句、取



り立てて、いろいろな仕事だけ合法的にアドバイシングする形で、確かに、日本の弁護士は人口比で見て少なく、弁護士だけでは債権回収の仕事をできない、といふ論議はある。

現在、非合法な債権回収会社は日本に七、八社あるとされる。なぜ非合法かと言えば、日本では弁護士によって、債権の回収は弁護士以外にはできないことになっているからだ。日本では現在、金融機関などの債権者が債権回収をする場合、組合方式をとっているが、実際の回収地が売れるようになれば解決する

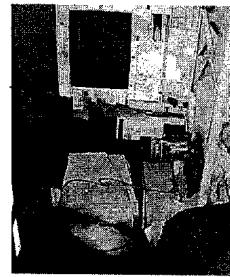
るし、逆に不動産が動かなければどうにもならない。後者はほとんどの仕事をしているのは、これらアングラ会社なのである。保証会社への付け替えてたて香櫞やこれらアングラ会社が債権回収に出たときに法規成立をめぐる意は、アングラ会社の合法化で問題になるのは、蓄積された個人情報の売買が合法化される危険だ。これらのアングラ会社は現在、通販や携帯電話などの文書延などの個人情報を、無担保融資の不良債権者名簿として蓄積している。米国のように個人信用情報に関する法規制がない日本では、こうしたプライバシーに関する情報が大手を振つて売買されかねない。もつと怖いのは、現在検討されている法案では、資本金五億円出せば、だれでも債権回収会社を設立できる点だ。仮に暴力組織がタミー会社で参入してきたら、いつらいどう防ぐのか。(千代田国際経営法律事務所代表)

6/9
特別定価700円
記念特大号
1998

特別定価700円
記念特大号

集々たる株主総会

電子商取引が招く見知らぬ地での裁判



告はどこの裁判所に訴えを起こしたのか？ 当然、会社側はカリフォルニア州の裁判所に訴えた。しかし、被告はカリフォルニアの弁護士を雇わなければならなくなくなり、また、裁判のために大陸を横断しなければならなくなつた。このため被告側は、カリフォルニア州の裁判所では裁判権はないなど主張した。米国では、被告はその裁判がある所在地に何らかの損害度のかかわり（ミニマムコン

個人が、この会社から商品を購入したが、代金を支払わなかつたので、会社が代金支払い請求の訴訟を起こした。米国では、州によって法律が違い、裁判所も州ごとに違う。では、この原

トでの商取引をミニマムコンタクトだと認める判断が示された
では、日本と米国での取引の
場合ではどうなつたであろう。
今回の判例から推測すると、もし
し仮にカリフォルニア州の通信
販売会社に日本人が代金を支払
わなかつたら、この日本人はカリ
リフォルニア州の裁判所にいき
なり訴えられている可能性が大き
いであろう。裁判所の管轄に
関しては、日本の裁判所は腰病
なので、原告、被告の双方が日本
に住んでいる場合などを除けば
こうした判断が示される可能
性が小さい。

したがつてこれからは、インターネ
ットを通じてものを買つたりサ
ービスを受けてから代金の
トラブルが起きた場合、行つた
こともない、友人もいない海
外の裁判所から突然訴えられ
る可能性があることを絶えず念
頭に置いておこうがよいだろう。
便利なものにはそれだけ危険が
付きまとうのだ。

米国の総会は、経営者の能力が試されるプレゼンテーションの場

……千代田国際経営法律事務所弁護士 石角亮輔

米企業は株主の関心 高める工夫を凝らす

米国の株主総会は日本の株主総会に比べて開かれていると思います。米国では取締役会議長は比較的懇切丁寧に答えるところが日本との大きな違いではないでしょうか。従って日本のようなく終わらせるための総会とは異なり、できるだけ業務内容を株主に理解してもらえるような仕組みになっていきます。

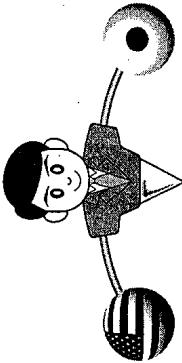
米国では日本のような暴力的



して質問している株主と経営陣が正面のスクリーンに打ち出されるのです。株主の質問は1分に限定されていますが、経営陣はそれに丁寧に答えていく。一時間半をかけて総会をやつた、こうした迷い心と言いますか、余裕のある総会運営が日本でもこれから必要なのではないでしょうか。

オーブンでアットホームな総会が株価上げる

I BMの場合は一ヵ所で総会をするのではなく、総会期間中は各地に回って行っているようです。結局これが会社にとっては宣伝の場所になっているわけですから。



重視	株主	軽視
個人、機関投資家がほとんど	金融機関、法人(持合い)安定株主がほとんど	
2時間くらいで説明	時間	約7割が30分以下
基本的にいいが、アブと呼ばれる株主運動家はいる	90%、総会で発言するものは100人ぐら	
ほとんど発言しないが、これが株主機構として働いている	ほとんど発言しない。株主のチック機能をかねて	
事前に争奪戦があり、これが株主のチック機能として働く	持合いの相手や安定期から無条件で入手。チェック機能をかねて	
IRの一環として経営陣は積極的に利用	総会対策としての特徴	

総会屋は存在しませんが、アブ(株主運動家)と呼ばれるしつこく付きまとう特殊株主はいるそうです。GMはルイジアナ州で開いた株主総会で、余裕から集まつたアブによって重箱の隅をつくような質問を次から次へとされました。が、異議なしの大合唱でこうしなな質問を封じ込めたりはしませんでした。きちんと時間をかけて答えなどです。日本の金融機関などでは前五列を社員株主が占め、「了解」の掛け声とともに強引に総会を進めていきます。拍手もわざと株主が質問できないようにオーケストラのじごく各バーチが交替で切れ目なく行います。こういった光景はまさに異常としか言いようがありません。

日本の経営者はなぜあればど株主の不規則質問を怖がるのでしょうか。正直私には理解できませ

欧米のCEOは、株主総会を一番のPRの場であると考えています。大衆の前でのプレゼンテーションの能力が試される場所なんですね。「会場を楽しめたり引き付ける発言をしたりして、会社をよりドしていく議長は私しかいない」とアピールする場なんです。そうすると取締役会(米国では取締役会が一番力を持っている)で覚えるが良くなるわけです。

このほかにも米国の総会では、話をより理解できるようにカラーモニタを使ってみたり、決算報告書も当期分だけでなく数年間のものを載せ、比較して見ることができます。ようになっています。

。

これは私の推測ですが、恐らくその原因是日本の経営者が持つ「恥」という概念が、必要以上に不規則質問を怖がらせているのではないかと思います。社長が绝对的な存在であるために、社員の前で恥を露すをされて知らないかったり、間違ったりすることを極端に「恥だと思うではないでしょうか。

それで総会屋から来る質問がされないように社員株主によって前列を固めたり、総会屋に金を渡していたのではないかでしょうか。

株主総会でどこまで情報開示をするかは、日本民間では大きな隔たりがあります。岱貴の報酬を例に取っても米国では総会で一人ひとりきちんと説明されますが、日本では個々人の金額については取締役会に一任され、総会ではそれを一括議論の中で処理してしまいます。これでは株主は、一体役員に対して幾らかの報酬を支払っているのか分かりません。

総会の時間についても日本と歐米では大きな違いがあります。

新聞などの調査によるところ、英国の株主総会の半数以上のところが質疑応答に三十分以上の時間をかけているということです。決算書類の説明などを含めると、優に一時間以上はかけているようです。

米国の場合は、個人株主と機関投資家が大多数の株式を占めるのに対して、日本はほとんどの企業が持ち合いや安定株主政策をやっているために、事前に過半数を超える委任状を手にすることができます。従って総会の前に行われる委任状の争奪戦のようなこともなく、総会は事実上形骸化してしまいます。総会当日もまた、その会社に関心を持つた株主が総会に来るというところはほとんどなく期待されているような活潑な議論も起こってはきません。

米国では総会会場に訪れた株主に、より会社に関心を持つてもらおうといつりで、さまざまな工夫を凝らしています。

A T&Tは総会会場に電話ボックスを設置して、質問したい株主が電話ボックスに行って電話をかけると経営陣が電話に出ます。そ

日本の総会はまだアピールする場所とはなっていません。それにこれまで日本の経営者は演説能力や人に対しての説明能力を問われませんでした。

しかしこれから日本の経営者も変わっていくでしょうから、総会そのものも変わっていく必要があると思います。最近では総会屋もほとんど来ていませんから、社員株主もこれからは不要なのでしょうか。社長の中には社員から「意義なし」と言つてもらわなければ調子が出ないといふ人もいますが、そうした社員株主を除けば一般株主は数名から十数名くらいです。ひな壇ではなくラウンドテーブルでの総会でも十分なのではないでしょうか。企業にとって一番重要なことはインベスター・リレーション(I R)とかスマートリレーション(C R)ですから、株主を切つて捨てて臭いものにはふた



をするといつ姿勢は良くないと思います。こうした姿勢を通していふる会社は株価も伸びないと思っています。総会をオーブンでアットホームな総会運営をするところが、これからは株価が上がっていくのではないかと思います。そしてそうした新しい会社運営をしていくためには、四十年代から五十年代の若手経営者がどんどん台頭して来るこれが求められると思います。

子供の成績が悪いと教師を告訴ば びっくり仰天！訴訟ケースの数々

●訴訟国家・アメリカと規制国家・日本、どっちがペタ？

今年2月、米オレゴン州で住民の助命嘆願によって、「死刑囚」が無事解放された。

この元死刑囚は、犬のネイタス。家畜を追いかけていた犬を処分できる」という刑法が適用されて強制されていたのだ。

飼い主は州議会に不服を申し立てながら、知事介入を報告して、ネイタスは「死刑囚」を待つばかりの身だったが、処分直前にテレビで紹介され嘆願運動が起きたという。

大が機関になる。

訴訟大國アメリカには、日本人には考えられない法律や訴訟例がいくつも軒がつている。

*

『減私』を発表してきた日本の習慣が批判されるとき、よく「歐米では……」と引き合いに出されるアメリカの個人主義。しかし実態はさほど理想的とはいえないようなのだ。

『新編』上巻にアメリカ文藝春秋の著者で、薬師新聞・元口

はこう。

「だしかにアメリカでは、気に入れないことがあれば手首たり

り前で新聞もじらじら報じなくなっているのが現状です」

などと、カリオルニア州アーバイン市。「隣のいいひきがうるさい」との苦情を受けた市の警察官が外出し安寧を保つ

ために懲戒するなど、いいひきの主

金の支払いを科した。

に「いいひきの主」が「ショック

を受けたと連絡に賠償を要求して1万5千ドルを手に

してしまったのも、日本では信じられない社会現象だ。

テキサスでのケースも複雑だ。隣人に差しり轡を借りて作業中、機械に足をはきまれ大ヶガをして危険なものを見たのは「不運行為」と、隣人を訴えたのだ。

教師を訴えたケース、車掌人独りつきが悪化と起きたセクハラ訴訟など、行きすぎな自己主張が社会的な弊害を生んでいるのは間違にありません。

高山氏はそういうのだ。が、これが決して笑い話ではない。されないのは、次のようなテスもあるからだ。

SAPIO 1998.6.10

40

■ジャーナリスト
藤吉雅春
MASAHARU FUJISAWA



Robert F. Impact Visuals/Photo

こんな「ハバカ」がある！

SIMULATION REPORT われわれ日本人の生活を縛る悪法・愚法を総ざらい

少年法改正の要點は「信賞必罰」

●野崎研二

この自衛隊法で日本は守れない

●佐久間淳行

放送法でNHKを甘やかす愚

●角間隆

政治家を操点する法律が必要だ

●林四郎

いま国会審議中の「3バカ法案」

●佐藤道夫

ほか

撮り下ろしドキュメンタリーフィルム
ルワンジ
ジョンサイドの残
●桃井和馬

世界史を動かした
「武器」としてのボスター
(ロシア・アヴァンギャルド編)

ルワンジの少女

韓国との対北朝鮮"要塞島"をスケープゴト



かわいがつていた猫を散かすために電子レンジに入れた女性の悲しみのためか、P.U.法製造物質法違反で電子レンジのメーカーを訴えた。猫を軽かしてはいけないと表示がなかつた。というものがその根拠だ。

判決がどうなつたかは不明だが、これが決して笑い話ではない。されないのは、次のようなテスもあるからだ。

1983年、カリオルニアで交通事故が発生した。酔っ払った男が運転の車が道路に乗り上げ、電話ボックスにつつかり、電話線を負傷させた。酔酔の運転は酒を飲ませた店の経営者にも責任があるとする判断から、ドライバーとバーの経営者が責任を負う男性に和解金が支払われた。

ところが男性の要求はそれだけに止まらなかつた。電話ボックスの所有者である電話会社P.T.T.社にも賠償を求めたのである。P.T.T.社にも賠償を求めたのだが、ふつうの電話ボックスを壊されたP.T.T.社も男性におなじく経営者ははすが、この男性の主張は、

「軍艦に近く「危険」を予測できる場所に設置しておきながら、電話ボックスは利用者を保護する構造ではなかつた」というものだつた。

国際法律事務所から

石角 実爾

外資の日本買い、新聞は正確な報道を



日本は日本の経営者の中には、欧米企業と違い日本企業は長期戦略に立つた。経営を行っている。製造業では確かにそういう人が多い。あるが、事実は多くの場合、まさに逆だ。

日本は多くの企業の世界戦略はきわめて場当たり的。これに対し、欧米資本は十年、二十年のスパンで好機をうかがっている。日興証券とトラベラーズとの件は、國らすもそのことを証明した。

しかし、この事実がこれまでよく見えなかつたのは、日本を代表する経済紙である日本経済

新聞に原因があるのではないか。

日興証券とトラベラーズとの件は、國らすもその件は、日興がトラベラーズと全面提携」という見出しなつており、あたかも日興が以前から、各紙の報道を見ると、国際戦略を練っていたかのようだ。だんだん明らかになつてきた。

実際、法人部門は完全にトラベラーズの傘下入り、社長もトラベラーズから送られてくる。

再編成され、日興本社は個人向けだけに縮小される。現実には日興が三、四分割され、トラベラーズはわずか二五%の出資で日興を參下に取めるのだ。何でこれが全面提携なのか。

日経新聞は東邦生命保険とG Eキャピタルのときも、全面提携という書き方をしていた。これらもやはりその後の行進を見るに、あたかも日興が以前から、各紙の報道を見ると、国際戦略を練っていたかのようだ。だんだん明らかになつてきた。

実際、この報道が出た後に、日興株はすらぶん上がりつていて、トラベラーズは、シティコート

金融証券グループになるが、このシティによる日本市場参入は、昨日今日に始まつたわけではなく。

海外支店は全部トラベラーズに一九八六年の新聞記事を見るに、当時のシティバンクの会長がインタビュードといふ。日本市場に同じ株持ち合

がわかつた。どうも日経は、スポーツサードに気兼ねをしたような書き方をするが、こういう書き方は事実誤認といふのは言ひ過ぎかもしれないが、株価にも影響を与えるのであります。事実、この報道が出た後に、日興株はすらぶん上がりつていて、トラベラーズは、シティコート

アパートの合併によって世界最大の

(千代田国際経営法律事務所代表)

は帝室に命じ、総理大臣は解説金を払われた。

訴訟で倒産する メークとも

言いがかりをつけられた企業にとっては、競争に水のこんな事が、妻はアメリカ社会に深刻な影響を及ぼしている。

まだ高山氏がうつうつ、「いつ」なにに根拠に訴えられるから知らない。そんな状況がアメリカの企業を萎縮させてい

るんです」

世界の小型機市場の95%を独占してきたセスナ社やパイオニア社などアメリカの小型機メーカーは、80年代に入ると訴訟に見舞われた。

バイロットが酒に酔つて操縦事故を起こしたケースでは、4年間の激闘の末、燃料バルクの欠陥としてメークに訴訟費用と賠償の計約50ドルの支払い命令が下された。

滑走路のトラックに機体がぶつかった明らかな「自殺事故」でも、「トラックが見えなかつたのは機道上の欠陥のせい」とする主張が認められた。

燃料バルクを關するレバ



アーヴィング・アドナルド氏が訴えられた背景について、高山氏はこう説明する。『冒頭のものが持たざるものに施設を施行つという新規な土民の時代からアメリカではモ

ルがながれたり……』

アーヴィング・アドナルド氏が訴えられた背景について、高山氏はこう説明する。『冒頭のものが持たざるものに施設を施行つという新規な土民の時代からアメリカではモ



ラルよりも誰か重く思はれてきたといふ。『新規な風潮に反対する意見も出始めています。たしかに、ヒステリックな風潮がある。しかし、ヒステリックな風潮ではあるが、黒い口はつきりいます。たとえば、今年2月に敗されたガガハの六・ネイタム裁判では、原告はアメリカやイギリスは行政より司法が果たすべき権限が大きくなりましても、それが権限に対する意識を失つたのです』

『石角氏が解説する。『アメリカやイギリスは行政より司法が果たすべき権限が大きくなるためには、公平を武器に腰をつくす、という考え方の方が日本にはある。憲法開示法もまた制定されてない日本のように、権力が情報を隠蔽することはない』

つまり、日本人にありがちな『詫び乗り』は法律で定めに排除されているのだ。

最後に石角氏は問いかける。『日本は司法より行政の役割が大きい、官僚中央集權国家です。官僚が作った行政が支配する。そのせいで官僚腐敗が起つたのは間違の通り。しかし、司法の役割が大きいアメリカでは100万人の弁護士が相互に監視しているが、隠蔽する可能性は低い。どちらがベターだと思いますか?』

行政が強い日本と 司法が強いアメリカ

メークだけではない。インフォームド・コンセントとして行なつたがん告知が、患者の姿勢を暴らしに不安を抱けたとして医師が訴えられた。しかし、アルバイトからの雇いに居

る時代から安泰感が高まつたところが「融資金額だけが問題ない」ではない」と高山氏は続ける。「小型機メークがシートベルトを改良したのを受けて、83年にこんなふうに訴訟があきました。83年にこんなふうに訴訟があつたことは、つまりこれまで安泰感がない商品を先つていたことになる。だから事故は会社の責任だといふ無茶苦茶な論理なのです。ですが、陪審員はこれを信じてしまつたのです。それがPと訴訟の効果で、

落合信彦『命の使い方』 感じる人生! 死ぬほど愛せる人生!

(著者:落合信彦著)

1998年(平成10年)7月28日(火曜日)



「マイケル・ジャクソンは、今日さらなる躍進を遂げた。」
この日、東京都内で開かれた記者会見で、ジャクソンの最新曲「ドタキャン」が発表された。曲の内容は、マイケル自身の経験に基づくもので、彼の才能と情熱が詰まっている。また、曲の歌詞には、「夢を叶える」というメッセージが込められている。
この曲は、マイケルの最新作「マイケル・ジャクソン・コレクション」に収録される予定だ。この作品は、マイケルの音楽活動からこれまでのすべての曲を含む総集編となる。
マイケルは、この曲を歌うことで、自身の音楽に対する想いを表現している。彼の音楽は、世界中の多くの人々に感動を与えてきた。今後も、マイケルの音楽は、多くの人々の心に響くこと間違いなしだ。



マイケル・ジャクソン発表会見

米中の米のスーパースター、マイケル・ジャクソン十六日は、東京都内のショッピングモールで記者会見を開いた。

「ドタキャン」は、マイケルが歌う新曲だ。

マイケルは、この曲を歌うことで、自身の音楽に対する想いを表現している。

（略）

アーティスト 7/28/98

マイケル・ジャクソンは今日さらなる躍進を遂げた

マイケルは、この曲を歌うことで、自身の音楽に対する想いを表現している。

マイケルは、この曲を歌うことで、自身の音楽に対する想いを表現している。

（略）

マイケル・ジャクソンは今日さらなる躍進を遂げた

マイケルは、この曲を歌うことで、自身の音楽に対する想いを表現している。

マイケルは、この曲を歌うことで、自身の音楽に対する想いを表現している。

（略）

The Japan Times

Tuesday, July 28, 1998

Jackson does it for the kids

Pop superstar to open family theme park, toy shops

Pop-music superstar Michael Jackson announced Monday that he has teamed up with a Japanese venture to develop family-oriented children's attractions in Japan and around the world.

Jackson agreed with Prosperity Enterprise Corp., a company formed in 1996 to jump-start small and medium-size Japanese businesses, to put together Michael Jackson Japan Co., Ltd., to be headquartered in Tokyo's Chiyoda Ward and capitalized at ¥500 million.

MJ Japan plans to create large-scale theme parks with golf courses, restaurants, condominiums and other leisure facilities.

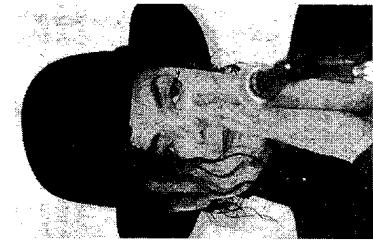
The company is screening locations for the theme parks, including a potential site in Yokohama, said Kanji Ishizuka, legal adviser for the project.

The new company will also

open Wonder World Land of Toys, which will market original Michael Jackson goods as well as toys and character items from around the world. The first toy store is scheduled to open in Japan by September, 1998, and MJ Japan estimates annual sales of ¥10 billion per store. The second store will open in Guam in March 1999, while five more in Japan and two more overseas are to follow.

Jackson, known for his concern for children, operates these businesses to help them realize their dreams and will personally take part in the planning and production of these operations.

MJ Japan also plans to establish the Michael Jackson Foundation to help those who are in need, especially children, they said.



MICHAEL JACKSON

announces a plan to open theme parks in Japan and overseas. YOSHIAKUMURA/PHOTO

zumi, legal adviser for the project.

平成10年(1998年)7月28日 水曜日

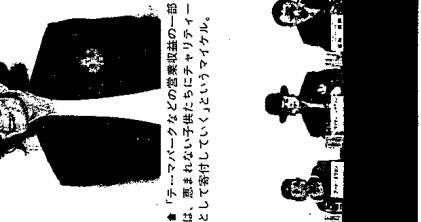
東洋経済 週刊

マイケル、日本にテーマパーク建設



世界的なスーパースター、マイケル・ジャクソンが、日本国内に巨大テーマパークを建設する！これは、7月27日に都内のホテルで開かれたマイケル・ジャクソン・ジャババ・株式会社設立発表会で明らかになったものだ。

マイケル・ジャクソン・ジャババは、子供たちに夢を与えることを目的に設立された。マイケルの「夢の跡」をテーマパークで現す計画だ。ジャババの「夢の跡」は、マイケル本人の出資が危険な状況にある。同社の事業説明では、マイケルみずからテーマパークの構造を語る際の如の如きで、それによるヒーマー・パークは企画からその建設、運営まで全般的にマイケルが携わるということ。



マイケルのキャラクターグッズなどを販売する「ワールドランディング」という玩具店床脚の予定も発表。

11

インタビュー

石角光蘭・弁護士

日本弁護士よ、立て

歌手のマイケル・ジャクソンが日本でテーマパークを開くことに成功した。先日行われた衆議院会見でマイケルの隣にいたのがこの人。国際的に活躍する数少ない弁護士の一人だ。日本の弁護士と国際弁護士の「差」は何かを聞いた。

弁護士に求められる仕事の幅はますます広がっている。私の場合、主な仕事は企業の国際的な契約のアドバイスだが、ほかにTOKなど数社の社外監査役もしている。「法のアロー」として、また正義の代弁者として弁護士は日本の企業社会のやり

いを務める。M&Aなどに取締役のマイケル・ジャクソン株式会社代表委嘱弁護士。日本企業の国際化を進める。マイケル・ジャクソンは日本企業社会のやり

いを務める。M&Aなどに取締役のマイケル・ジャクソン株式会社代表委嘱弁護士。

方におかしいがあれば堂々と提案しなくてはならない立場だし、それが切実に求められていると感じ

る。

しかし、今の日本人弁護士がこうしたニーズにどれだけこなえられているか疑問だ。弁護士人口約二万六〇〇〇人の中でも、英語が話せるのは五〇〇人程度しかいないのが現状なのだ。

日本の弁護士は法律に立つのが最大の仕事と考えているが、実際は法廷以外で解決する仕事のほうが多い。仕事の幅を狭めず積極的に活動する弁護士の登場を期待している。今、司法試験制度にも問題がある。法は国力を背景にして世界に広がる。このままでは日本の司法は国際的に地盤沈下を起こすおそれがある。また、人気投票で弁護士をランキングするような日本社会の底の浅さも改める時期に来ている。



石角完輔

千代田国際経営法律事務所
代表弁護士

国際政治というのは、ナショナル・インテリスト、すなわち国益を可能な限り他国に認めさせるという力が大だというのが、私の思いである。そのためにはまず、我が国にとっての国益とは何かということを正確に把握していくなければならない。その点について、久しぶりに脚のすぐもつた経営者を聞いた。東京都知事に就任した石原慎太郎氏の「私はナショナリストだ。ナショナリストでなければインター・ナショナル足り得ないじやないか」という言葉がそれだ。

マスメディアはそれを石原が、国粹主義だと非難するが、余然的外れ。そもそもインター・ナショナルとは、国益を国境を越えて発言・主張するひとだ。そんなわかりきったことをスベリ言つてくれる人物が日本にいたことは審に解らしむ。

アメリカ、イギリスは、インター・ナショナル化をとくにクリアして、国際政治の第二段階であるグローバリズムに取り組んでいる。これは国益を世界に向けて発言・主張するだけでなく、国益を一挙に多数の国に呑ませてしまつ仕掛けだ。

雅子妃のお父上の大和田大使の話を聞いた。大和田さんは、グローバリズムになるためには、ファンダメンタルでなければならんとおつしやっていた。ファンダメンタルとは、どの国の民間でも「うーん、そうか」と唸らざるを得ないじやないが、共通原理のこと

だ。アメリカ、イギリスはナショナル・インテリストを共通原理化するのを大得意としている。日本もそもそもなまきやならんと思うのだが、僕が考えるに、それを実現するには五百年はかかるね。

なぜか? グローバリズムを軸にした国が、そのためにしてかを考へればわかるよ。日本人が嫌つことはかりならだから。

グローバリズムを実現するには、次の四つのことをやらねばならない。

第一は、競争目的の外国人、留学生、移民、難民を系統的恒常に受け入れること。ニューヨークの地下鉄に乗ると、英語はあまり聞こえないね。東京でも日本語があまり聞かれないとくらいにならなきやだめだ。

第二は、自國の言語が数十カ国以上の国で第二外国語科目として採用されていること。それが無理なら英語を準公用語とすること。

第三は、市場を完全に開放し、他国の企業や商品がまったく自由に国内で活動、流通できるようにする。つまり、丘のレベルの経済自由化をやること。

第四は、どの国でも受け入れざるをえないじやないが、原理的システムを考へる学者や理論家、または哲学者、宗教家を育成し、優遇するといふ。

日本はいまのところ、この四点についてじつたくできていない。今、原理主義を考えるのは、世界のなかでもよく下手だ。

日本人が金を出したり、拍手を送ったりするのは、すぐ金になりそつなもの。応用生産技術とかコットンの絵画とか。原理主義的な物の考え方には、冷淡さわまりない。マルクス経済学も大学からあらかじめ消えてしまつたよ。共産主義と非難されね。日本人は原理を主張する人間を忌避するからね。政界で原理主義者といえば、小沢一郎くらいだが、可哀想に異端者扱いだ。

いままで殖産興業だけきたからしうがない面もあるし、「和を以て貴しとなす」国は理屈っぽい奴を嫌つからな。でも、それにやあダイナミックな策なんかできつたない。日本が唯一グローバリズムの旗手になれそつたのは環境問題だったのだが、それからソウルにお株を取られか。水俣病、イタイイタイ病などが発生した昭和四十年代以降、日本の環境政策は世界一だったんだけど、原理的システムを作るこという視点に欠けていたものだから、地球温暖化防止にフェーズが移って、リード格でなくなってしまった。

原理的システムを作るのは簡単にやない。企業の経営者を二週間くらいカンソメにして歴史・哲学を勉強せざるといふ林間大師氏のアスペン研究所なんかはいい試みだけど、シカゴのリトル・セント・ヤマハなどは、原理主義者を生み出せず、日本はグローバリズムの弱者にはなれないよ。この局面に至つても、日本は相変わらずナショナリストを褒美さにしているから、その前段階のインター・ナショナルにならぬべよ。ああ、情けなや、情けなや。

「ボーディング・スクール」の源泉

千代田国際経営法律事務所代表弁護士 石角完輔

大前研一氏によると、「アメリカでは十年で一兆円企業に成長する恐ろしく成長スピードの早いグローバル企業がどんどん現れている。これが日本にも出てこない」と日本はアメリカに完全にやられてしまふ」という。私はこうじたアメリカのパワーの源泉はボーディング・スクールにあると思つていて。

ボーディング・スクールとは私立、全寮制、小・中・高一貫教育学校とも言ふべきものである。

金米には約一百のボーディング・

スクールがある。多くは東部のマサ

チューセツ、コネチカット、ニュ

ーフォード、コネチカット、ニュ

ーハンプシャーの三州に集中して

中している。ボーディング・

スクールで最も右翼にあ

ると言われて

いるのがJ·F·ケネディ

で最も左翼にあ

るといふ。

ボーディング・

スクール

で最も左翼にあ

るといふ。

西海岸ではシアトルからロサンゼ



が出て一八九六年創設のチャーチ・カレッジ、ロバート・ルイス・スティーブンスといった名校が有名だ。シアトルにあるアーリ・ラント、メロント、モルガンなど、モルガなどと、メロント、トモド・ボル、トマシュ大統領が出て一七八一年創立のエクセター校、そしてエクセターの競争校であるアンドーバー校（一七八八年創立）がある。フランクリン・ルースベルトは

これらの中学校では親子何代にもわたって家族が生徒を送つて来、また卒業生が各界の指導層に就くために多額の寄付をするといふことが繰り返されるため、ますます学校財政が充実し、図書館、体育館、科学実験室、映画館、オペラハウス、美術館、馬術競技場、ラグビー場等、大學生だけの充実した設備を誇るようになる。

だから、これらの卒業生に「出身校」といえば、卒業後選手権出場校を聞かれたらハーバードではなくグローバルトーンと書いていた。

ボーディング・スクールでの教育は、一言で言うと心・技・体の徹底した少人数制特訓教育。

二十四時間の徹底的な全寮教育が行われた者達がボーディング・スクールから卒業していく、そのままアメリカの社会に残り、各界に進み、国力の眞髄に参加しているのである。日本にこのような学校はない。教育こそ國力への基盤である。三十年前もすれば大変な差がつく。アメリカはこれを三百年やつてある。彼方に決定的な差がつくはずである。



りれー室

月刊「経営塾フォーラム」12月号 (1998)

2000年で「人間」はどこまで進歩したか

行宗伊達家

高麗書

八百人中も稀に見る才人

新連載

信義庵

卷之三

.....তাঁর অন্যত্বে আবেগ করে—বৃক্ষের পাদে পানীয় পান।

二十一
藏文大藏經總目提要

「アーリー」の名前は、アーリー・マーティンの娘の名前から取ったものだ。アーリーは、アーリー・マーティンの娘の名前から取ったものだ。

他以獨創之精神，開拓新天地。其人之才氣，實為世間少有。

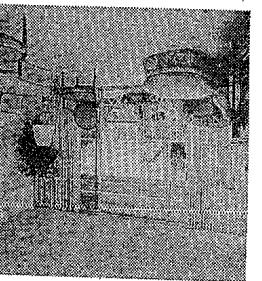
日本人民十多年的反日斗争。日本帝国主义在对华侵略中，犯下了滔天罪行。日本人民在反日斗争中，表现出了极大的爱国热情和英雄气概。日本人民的反日斗争，为中国人民的抗日战争提供了有力的支持。日本人民的反日斗争，也为中国人民的抗日战争提供了宝贵的经验。日本人民的反日斗争，是中国人民抗日战争的重要组成部分。日本人民的反日斗争，是中国人民抗日战争的伟大胜利。日本人民的反日斗争，是中国人民抗日战争的光辉一页。

第六章—流体力學的基礎



卷之三

日本大正二十年九月五日



“ぬれきぬ痴漢”に 男達の護身術

ハッカーが企業を襲う
8割が丸腰、あなたの会社は?

Weekly

Yomiuri

4/30

刊行

酒禁法で接待文化変わるか 役人は宣傳性悪説は不愉快!

「政治小説」の題名

「政治小説」の題名
は、政治小説を書く人間の立場によって、その立場から見えてくる政治小説の本質が、必ずしも本物の政治小説とは異なるものである。たとえば、政治小説を書く人間が、政治小説を書く立場から見えてくる政治小説の本質は、必ずしも本物の政治小説とは異なるものである。

「政治小説」の題名

「政治小説」の題名
は、政治小説を書く人間の立場によって、その立場から見えてくる政治小説の本質が、必ずしも本物の政治小説とは異なるものである。

「政治小説」の題名
は、政治小説を書く人間の立場によって、その立場から見えてくる政治小説の本質が、必ずしも本物の政治小説とは異なるものである。

「政治小説」の題名

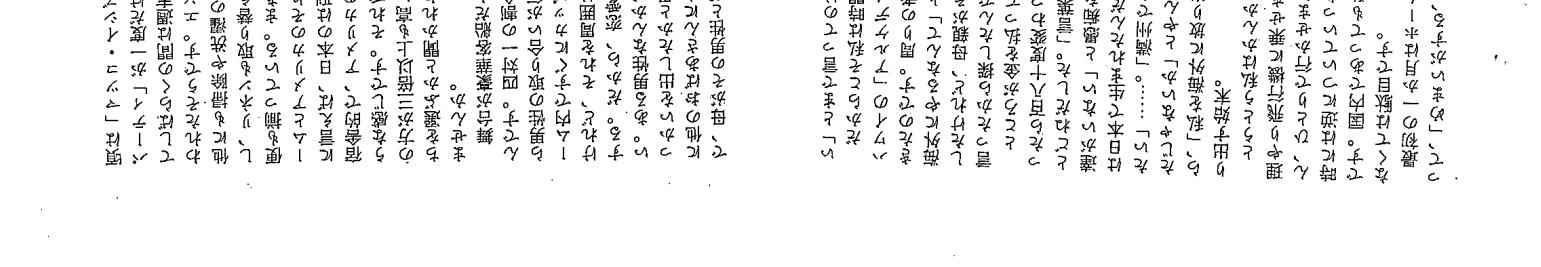
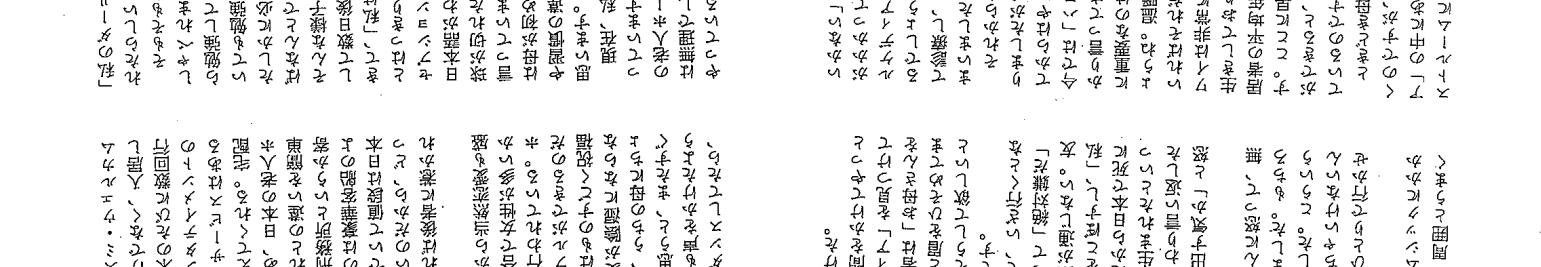
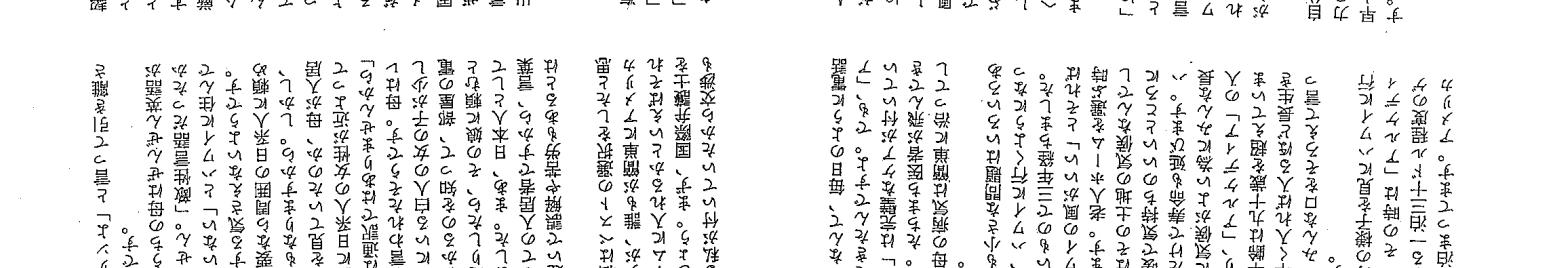
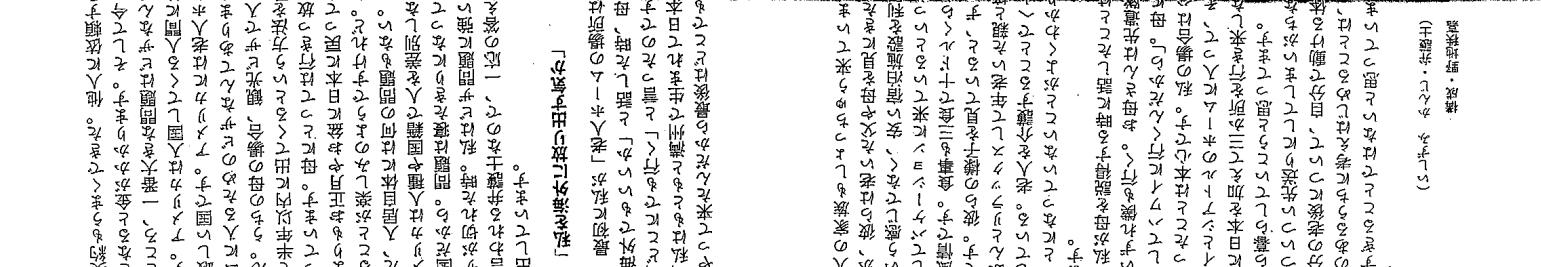
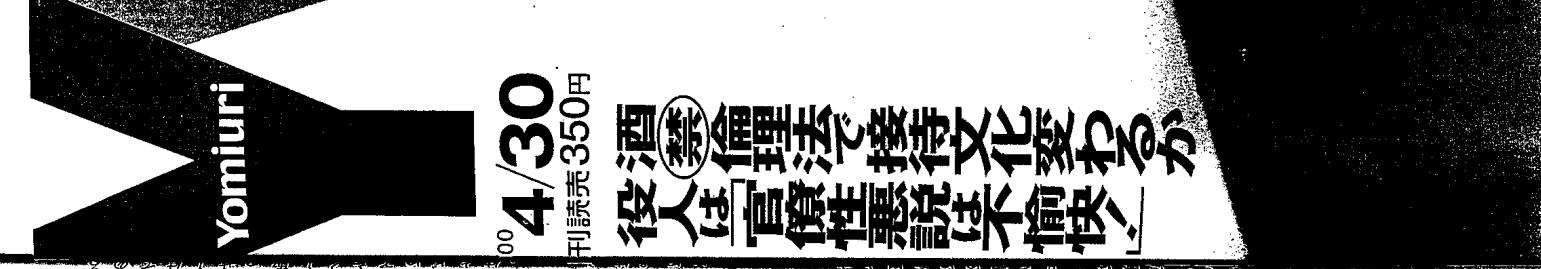
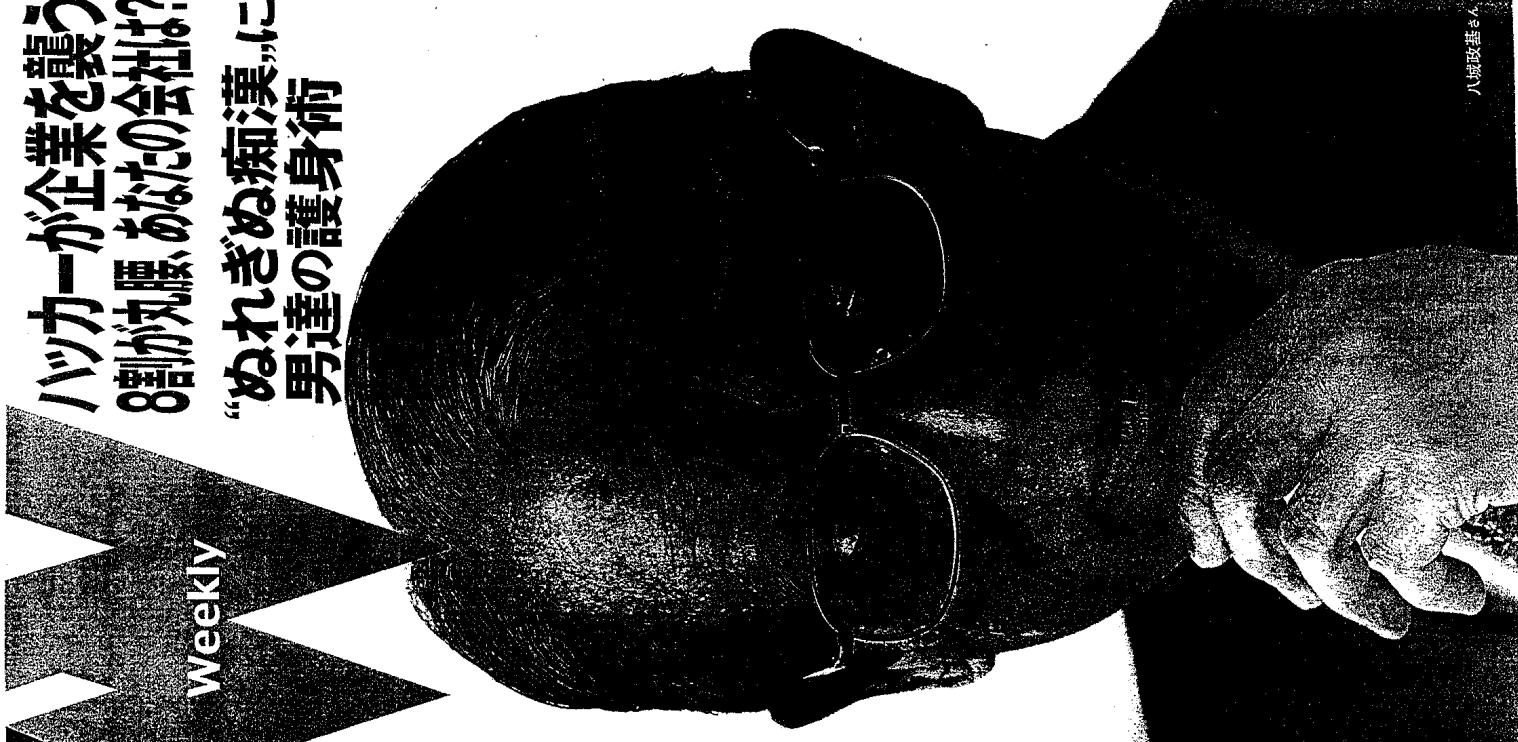
「政治小説」の題名
は、政治小説を書く人間の立場によって、その立場から見えてくる政治小説の本質が、必ずしも本物の政治小説とは異なるものである。

「政治小説」の題名

「政治小説」の題名
は、政治小説を書く人間の立場によって、その立場から見えてくる政治小説の本質が、必ずしも本物の政治小説とは異なるものである。

「政治小説」の題名

「政治小説」の題名
は、政治小説を書く人間の立場によって、その立場から見えてくる政治小説の本質が、必ずしも本物の政治小説とは異なるものである。



れを受け連邦政府レベル、さらには州政府レベルで膨大な法律、条例、規則などが事細かに作られている。

78年に制定された政府倫理法では、公務員の資産公開の義務や接待の禁止が細かく定められているが、現在まで30回ほども改正されている。82年の改正では、退職後の任務の制限、89年の改正では、譲渡謝謝の禁止も盛り込まれたといった具合だ。

この問題に詳しい千代田国際経営法律事務所の石角洋介代表は解説する。

「アメリカの公務員倫理規程は、弁護士も理解できないほど、迷路のように張り巡らされていま

す」日本今回の倫理法は、アメリ

カを手本にしたのは間違いない

が、まだまだ不備な点が目立つ

といふ指摘もある。

内部告発も勧める

たとえば、米法には汚職の相互通報のため、内部告発を奨励し、その告発者の保護法まである。

石角弁護士が続ける。

「内部告発は、日本社会にはそうないかもしれないが、そのくらい徹底しなければ、法律が形骸化する恐れがあります」

一方、現地調査の経験をもとにアメリカの公務員に関する厳格な規制について、石田栄一郎・近畿大学教授は指摘した。

「不祥事の疑いが持たれるど、灰色なら、すでに白ではない」というコントローラーができます

そのため、疑惑の当事者は議

会の公聴会などで自ら説明し、公正の証を立てる責任を負って

いる。これに対し、日本の公務員は、彼らに持たれて司法に連携されても、「灰色なら黒ではない」とばかりに裁判で決着するまで争うケースも多い。

公務員の意識の違いが見受けられる。

さらに言えば、日本間では官僚制度自体が大きく異なっている。アメリカの制度は、選挙に勝った政権が民間などから官僚

を任命するボリティカル・アボ

インティ方式を採用している。

その都度、何千人という人材が

官民を行き来するため、公務員になった際の規程を細かく明文化する必要もあつたわけだ。

石田教授は、日本では法律を制定されれば公務員倫理が確立すると考えるが、大きな誤りであると主張する。

「併せて強調するには、公務員が毎日、何んである法律に手を合わせ、押まなければ何にもならない」つまり、公務員ひとりひとり

が、「この人は自分が信ずるべき人である」と信念を持つことが欠かせないと強調した。

「内閣は、

公務員送も対応できる

通産 そう。大蔵時代の今思回憶と小さな政府づくり、

それに自己責任に基づく社会

づくりという流れは明白。つまり

、彼の書籍権をなくして事

後エック側にあるといふで

しょう。義理権のない行政を求

めるのであれば、公務員倫理法

を制定して役人に高度の倫理意

識をもたらす

方角?

公務員送も対応できる

通産 そう。大蔵時代の今思回憶と小さな政府づくり、

それに自己責任に基づく社会

づくりという流れは明白。つまり

、彼の書籍権をなくして事

後エック側にあるといふで

しょう。義理権のない行政を求

めるのであれば、公務員倫理法

を制定して役人に高度の倫理意

識をもたらす

方角?

公務員送も対応できる

通産 そう。大蔵時代の今思回憶と小さな政府づくり、

それに自己責任に基づく社会

づくりという流れは明白。つまり

、彼の書籍権をなくして事

後エック側にあるといふで

しょう。義理権のない行政を求

めのであれば、公務員倫理法

を制定して役人に高度の倫理意

識をもたらす

方角?

公務員送も対応できる

通産 そう。大蔵時代の今思回憶と小さな政府になりや

す。これが、役人に

責任感が薄れるやうになら

が減らくるのでは。

大蔵 ポクもまったく

官僚であることに興味

を失いましたね。割り

樹でも、めし食つちやい

かんという職業なんかない

が減らくるのですよ。今

若い人がものすごい勢いで

官僚を辞めています。ポク

に相談して来たら、「もし民間で

成功した暁には、大蔵に戻っ

ておいて。君が民間で苦労して

積算した10年間の経験と知識は、

役所にとって必要だ。同期より

早く課長にしてやる」と、アド

バイスしている。

運輸 いずれにしても、官僚が

夢を持てるようになさきやね。

国家公務員倫理法施行

同怒生 則り勘者興味あるのか

接待社会は変わると

1月1日

Yomiuri Weekly 43

業界の話を聞く必要ないのか!

専門の情報収集では限界

新倫理規程に、現場の官僚に混乱や不満はないのか。印賀代後半から印賀代後半までの、事務系キャリア官僚5人がお話をうながします。

倫理法はかなり厳しくものですが。

通産 このじょう業界からの講演依頼も、会食もなくなりましたから業です。話が来てもすべて断るだけですから。ルール

してあげようとか、そんなことは思わないで済みますから。

建設 うちも業者の方々に来てもらおうとして会議をするようになります。うちのほうから会議費を捻出して2000円くらいの

郵政 本当に業界で貢献できる人とが本筋に行なう。その場で開く会議も開くことがあります。何をかけてくれる人は何を切?

大蔵 今回の規程では、郵便局は最初から会議費を取つてから業者と話し合つてから業だ。

法や刑法に対するべきです。

運輸 なるほどね。じょかくこの法は、官僚性悪説に基づいて作られています。

郵政 政治主導で、ルールといふうか、法律は政治家を作る。官僚はその下請けをやれ、どううことなんだからそこでなきや官僚はいろんな業界から意見を聞く必要ない、窓口で表面的に議論をすればいいんだなんて思かなことは言わない。これは公務員を世間に隔離させようとしているだけですね。

大蔵 今回の倫理法は大

蔵省の不祥事に端を発してしまいますね。大蔵省は予算編成

と強大な権限を持つ

ている。まさに省

大蔵 おなじく

は目の上の瘤かだと。それ取つてはいけない。一番目に女

と重要なて一部キャリアが世間の意識を超えてほんとに頻繁に宴会に出掛ります。なかにはノンバ

ンシやしゃがしながら行なつた役人も出る始末。権限の集中で、こう

いう権限詮呂のなさに対してア

スマイルする国

民もみんなが業者に

行きたいと思つて、これがわざ

ではなつた。だから接

待に法的措置をかけられると、役人はばかくさしい

から行くのやめたとなる。

割り勘で飲み食いなんか

誰もしません。これが

は役人は業者

が、なかなか

いい食えますね。大蔵がさは

おなじく

郵政 各大臣は政策スタッフとしてボリティカル・アボインテイ（任命された）

に付けて回ります。

郵便局は、業者と直接接する

各大臣が監督者や大学

などから連れてくる政

策スタッフのボリティ

カル・アボインテイが3000人いる。

その登用によってキ

ヤリアを政策フレー

ンとして使わなく

なります。役人はそのスタッフ

の下請けの業者の方には

だらう。だから役人はます

ます軽かく思つた。

アメリカのほうにボリティ

カル・アボインテイ制度になつていいですか。

に情報収集力を高めると大

きな政府になりや

す。これから、役人

が減らくるのでは。

大蔵 ポクもまったく

官僚であることに興味

を失いましたね。割り

樹でも、めし食つちやい

かんという職業なんかない

が減らくるのですよ。今

若い人がものすごい勢いで

官僚を辞めています。ポク

に相談して来たら、「もし民間で

成功した暁には、大蔵に戻つておいて。君が民間で苦労して

積算した10年間の経験と知識は、役所にとって必要だ。同期より

早く課長にしてやる」と、アドバイスしている。

運輸 いずれにしても、官僚が

夢を持てるようになさきやね。

郵便局は、業者と接する

ところに来たら、「もし民間で

成功した暁には、大蔵に戻つておいて。君が民間で苦労して

積算した10年間の経験と知識は、役所にとって必要だ。同期より

早く課長にしてやる」と、アド

バイスしている。

運輸 いすにしても、官僚が

夢を持てるようになさきやね。

国家公務員倫理法施行

同怒生 則り勘者興味あるのか

接待社会は変わると

1月1日

プレジデント

最新情報 平等主義が300万農家を滅ぼす

毎月第2・第4曜日発行 ○ 定価 550円
2000年4月号

表紙の人○「フレステの鬼」久多尾木選
「フレステ20で世界の日常をやる
要えてやる」

株を狙え! 今この株の神漢の御託宣 お金永邱はあなただ! 次会敵急増社対的教訓TOB

昭榮「TOB騒動」の意味を聞く

「株式持ち合い」こそ経済再生の足かせだ



弁護士
石角完彌
Kuniaki Ishizumi

1971年慶應義塾大学法科大学卒業。
その後4年ほど通産省に勤務。ハーバード、ベンクル
ヘンクルロースクールにて修士号取得。89年、
アメリカの投資家ビアンズズ氏に
よる小糸製作所を始めた買収合併を
顧問弁護士として手がけた。現在TDKなどの
監査役も務めている。

撮影：工藤哲

通産省TOBによるTOB(株式公開買付)劇として注目された昭榮のケイシスも、蓋を開けてみれば不発に終わつた。TOBを仕掛けた村上英彰氏らの誤算は、株主価値を高める行為に出れば、大株主もTOBに賛同し、株式の持ち合いで一気に崩れると思つていていたことです。私は日本の株式持ち合い制度は、は今後も当分の間は変わらないと思つています。いわゆる「五年体制」で生まれた株式の持ち合い制度が確立してしまつた日本では、浮動株比率が米国に比べて極端に低く、本来の株主民主主義制度といつものがまったく機能していないのです。

私は、一九八九年に小糸製作所株を取得し、筆頭株主としてトヨタ系列の解体を進めた米国の企業買収専業家アーヴィング・ピケンズ氏の顧問弁護士を引き受けた経験がありますが、彼が問題

視したのも、日本株式会社制度の非透明性に至んじる構造でした。株式の持ち合いを解消するには、一つの方法しかない。一つは、日本損害保険協議のようなかたちで、強烈な外圧が現れて「日本の株式持ち合い制度はおかしい」と主張し、政治問題化することです。しかし、これは当面考みてください。シナリオです。

かつては、海外資本に日本企業が買収されるといううもつときには必ず政府が出てきたものでした。私が顧問弁護士を務めた香港の著名な投資家王增慶氏が株式を買い増し、連携資産の有効活用を要素とした片倉工業の場合は、政府が外為法を使って二五%以上の株式取得を禁止する政府指定企業に指定しました。

ない今の日本経済は、タイタニックと同じです。いくら財政が動いても、船艤に穴の空いた船のエンジンにガソリンを送っているだけです。それが間違にならぬむと認識して危機意識を持っている人は、なんとか手を打たなければ行動を起こし始めている。その一人が今回、捨て身でTOBを仕掛けた村上氏であり、彼を支援したオリックスの宮内義孝社長だったといえます。しかし、本来なら海上事業界でも宮内氏のもうな立場の人たちこそが自ら真に立って株式の持ち合いを取るべきです。しかも、昭榮のもう一度は、もう一つ政府には頼れない。しかがつて、敵対的TOBに対する唯一の防衛策は株式の持ち合いかになる。

りません。

私も運営資金を辞め、今は司法界に入る人間ですが、最近、通産省の若手官僚たちは「日本の財界が司法界の次に最も躍れてくる」と言っています。かつては、外資のTOBから日本企業を守ろうと政府が動いた。それが今では、村上氏のもう一方で敵対的TOBを仕掛けでも日本経済の仕組みを変えてしまうとする「行動派」通産省TOBが出てくる時代なのです。

「心の知能を決める」が 「EQ=75%」

特集○勝利の手ビジネス心能

EQ3高組織の
つくり方
前編 EQチェックリスト付き

モード型販売手法で
業者心理をつかむ
モード販売者

www.president.co.jp

昭業エスエス製薬、TOB、そして 次はあなたの会社だ!

村上氏の心懐のTOKYO

近ややかに目にする「TOKYO」の文字。
吉田 じゅうたん記念に新じこのは
 昭業とうに聞きなれない会社に仕掛けた一件だが、
 時を同じくしてエスエス製薬かトイドインの製薬大手に買収され、
 海の向こうのヨーロッパでは史上最大の
 敵対的TOBが連信業界を揺るがしていった。
 上場してしまったり、
 どの会社も当事者になりうる。
 このとき「備えて株式持ち合い」を続けるか、
 これとも「資本の論理」に合わせて進化するか。
 「勝ち組」企業では、
 その選択はすでに済んでいる。

株式公開買付け

文=塚本 淳
 text by Kiyoshi Takemoto
 1946年、東京府生まれ。昭業創立者
 塚本淳一の孫。昭業副社長として
 経営に貢献。現在、「中堅
 企業の運営」を得意とする。著書に
 「開拓精神を活かす」がある。

「そんなに見て
 いのですか?」

過選者TOBが仕掛けたTOB(株式
 公開買付け)。その発端は、実に他愛ない
 い金儲だった。
 昨年七月に酒蔵を辞めればかりの
 村上重蔵氏(同の妻)が、キヤノン元副
 会長の山中安氏と豪華を食べていると
 きのことだ。一人の話題は、解散価値
 を下回る業績の会社に及ぶだ。
 ふと田中氏が言つた。

「うちが誰が株主になつていいこの会
 社、益もなく、株価も上がりしない……」
 したがふる資本主義のリストにすでに
 入っていい。当時、村上氏はN&A企
 業買取を専門にしたコンサルティン
 グ会社(エム・エイ・シー)を仲間三人
 と設立してばかりだったが、同じキヤ
 ノンの財務担当役員で同姓の田中登三
 氏からも導き声をかけられていて
 いた。

「ソニーさんはTR(株主向け広報)が
 喜んでいます。キヤノンもなんとかなりませ
 んか?」

村上氏の胸袋に、やと野かんだのが田
 中安氏から聞いた出来だ。今ではこの
 会社を知る人は少ないが、以前は生糸
 で外貨を稼ぎ、片倉工業と並んで名門
 の名門企業だった。しかし時代が変遷
 へり、一九五五年の製糸事業からの撤退後
 残ったのは各地に散在する工場跡地が
 軽じた不動産資産だ。

村上氏は、すでに有価証券報告書など
 を調べ、昭業の含み資本が七〇〇億
 円近くあり、キヤノンや豪華アルプ
 と株式の持ち合いをしている事実を指
 しでいた。

彼が考そついたのが、株式交換じ
 うマジックだ。昭業はキヤノン株を六
 〇〇万株も持てし、キヤノンは昭業株
 を一五〇万株保有している。

「株式交換でキヤノンが昭業をバイア
 ウトして子会社化すれば、昭業に七〇
 億円の株をあげただけで、キヤノンは

「五〇億円の株を手にすることができる。
 その差額がキヤノンのネクストに入
 るわけです」(村上氏)

それはかりか、キヤノンが昭業保有
 のキヤノン株六〇〇万株を自社消却す
 れば、一株当たりの価値も上がり市場か
 ら歓迎されるのは間違いない。村上氏
 が思いついた格好の「TOB」である。

このマジックにキヤノンも仰天。同
 社の財務関係者は「そんなに買つてい
 いですか?」と一度は唇にかけた。

会話を興したばかりの村上氏は「こ
 れは、私のアイデアだと書くてくれ
 吧、ついで前議程はいりません」と
 言つほど意図した様に酔いじれただし

かし、キヤノンは一〇月末に断つてしま
 た。

最終的には「御手洗社長の判断」と
 言われているが、その後には、富士
 銀行や安田火災海上保険など豪華アル
 プの大株主への配慮があつたのは否
 無だ。豪華社長はキヤノンだから昭業
 の社長にはこれまで富士銀行出身者が
 就いていた。現在の上酒蔵社長もそ
 の一人だ。

ところが、村上氏によく、「この昭業
 は、どうした会社に調べれば調べるほどおわ
 かるのに、税引き後の利益は三億円くらい
 しかない。資本コストが〇・五%な
 くて、こんな会社じゃなし。」

つまり、資産の有効活用をすれば
 もっと利益が出るはずだというのだ。
 修は、キヤノンが株式交換で昭業を子
 会社化しないのなら、自らTOBをや
 ける候補に傾いた。

キヤノンに昭業株を売却する意思が
 あるか訊ねると「うちが昭業株の持主
 合いは続けるけれど、村上さん、やつ
 だら」と前出の田中安氏が答えた。

TOBを仕掛けることに対してキヤ
 ノンが「」と言わなかつたことに
 質疑られある金融関係の超大物
 の紹介で、富士銀行、安田火災海上保
 険、安田信託銀行、安田生命など、笑
 紫アルプの大株主も問つた。しかし、
 答えはいずれも同じで「昭業の持ち株
 を売る意志はない」と断られた。

普通ならここで話は終わるのだが、
 この村上氏、「おかしいじゃないか」と
 いふ。

思つたら、ソリシカまでやる熱血漢な
 のだ。

株主を無視し、資産の有効活用をし
 ない会社が存在すること自体、許せな
 い。彼は昭業に捨て身でTOBを仕掛け
 けた。むろん、「株式の持ち合い」を崩
 さうという意図も働いてのこだ。

オリックスの後ろ盾を 受けるもTOB失敗

村上氏は月に一度ほど、ソリシカ
 とともにオリックスの宮内義雄社長と話を
 交わす習慣でもある。村上氏の志に意
 気投合した宮内氏は、豊田町もないコ
 ンサルティング会社エム・エイ・シ
 ーにもオリックスとして四五億出資し
 ているほかだ。

村上氏から昭業へ仕掛けたTOBの
 話を聞いた宮内氏は「オリックスには、
 そこまでできる人物はない。ホ
 がトライしてみてくれ」と陰ながら、
 村上氏はオリックスから今後の買い付け
 資金(四〇億円の大半の融資)を借りて
 いる。

彼はTOBの狙いや公開買付け説
 明書に次のように語つた。

「本公司買付は必ずしも経営権を得
 ることを目的ではなく、広く株主に
 株主価値を高める公開買付の趣旨に
 沿つたものであります」

想されたもののTOBは委嘱後か
 ら株価が高騰。買い付け直前に八八〇
 円だったのが買付け直前に八八〇

七〇〇億円も
 何を賣產があつて
 後利益が三億円
 ひ会社なのが



企業統合の運営を任す
 べくTOBを仕掛けた
 村上氏(左)と、
 その相談相手として
 TOBの実現をめざす
 と語る大株主の
 ロン・エリ森吉

け価格の「一〇〇〇円」をつねに上回った。
時々は「四八〇円まで落盤した。しかし
し、一〇〇〇円という高い付け価格が
融資を呼んで、T.O.Bをかけられた駒
澤の上原商店が「一〇〇〇円とは、う
ちも価値があれただらう」と不換盤を
譲渡された。市場からも「一〇〇〇円は
安い。本業で買取つけるつもりか?」と
いう疑問が上がった。
村上氏らは当然、その融資額を心配
していた。実は、パートナーとの間で、
途中でオフターを一四〇〇円に上げよ
うかという融資額もあつたのだといふ。
しかし結局、オフターを上げることな
く二月一四日の締結最終日を迎えた。
結果は失敗。持ち合いの逃げは軽く、大
株主が進んで考え方を変えることはなか
つた。村上氏は新規、銀行渉外部次長
の六・五三%を手に入れた。しかしもつ

公開賛に付けて終えた二月五日の午後、庵屋の尾瀬マンショーン「ガーデンプレイス」にある村上氏のオフィスで強烈日差しを感じながらトランを引いて、彼は「思つてじたがるものを持ち合ひの壁は厚かつた。それを割り取るのに何年、五年かかるのじやないか」と呟きながら笑った。

大株主のキヤノン、富士重工業、それに安田海上保険、安田生命、安田信託銀行の担当者は異口同音に、「あなたの考へは理解である。しかし、会社としては今、株を売るわけにはいかない」と言つたといふ。持ち合いで時代

化で「吉野家システムテク」を維持し、同時にコンビニ業界との提携や「T-BOX(信託池販技術)」開発などの新系列企業とは並行してホーリンスがからで手を貸していく。

ゴールドにヤン・ザクス酒造会社、東京支店は調査部のヴァイス・アンジメント、醸造部那道氏は「そういう事」とになり、トヨタは、日本本業の新しいビジネスモデルのあり方を示してくる。しかし、これがでる前のものは絶賛でもスケールメリットをコストに反映できる第一歩が、トヨタ一歩一歩でやってきたつ。

つまり、第1回「三位メーカーの日本車技術」は同じ部品を購入するにはスバルメリットでトヨタには勝てず、他の車と競争するメーカーとの関係をオープン化していく。次回も同様で

作于一九四〇年秋月



10年前、外国人による系列部品会社の株式買入
始め時には、徹底して効率的にまわしたトヨタ自
身の強みは、資本の誘導に対して効率的に貢献する舞う
ようになつた。

トヨタは基幹部品のメーカーとして、系列を強化しつつ、他の分野では、オープンな提携を模索している。

遅れであるといふ共通認識はあるものの、「持ち合い解消」に積極的に乗り出

そういう氣はないのである。

一九八九年にトヨタ自動車の系列解体を通った小糸製作所のT.O.B.で一路狂行になつたアーティン・ビケンズ氏の顧問弁護士トマス・スミス氏によると、石井信義氏は「持ち合いで財政は詰当と金銭交渉を行なう」と日本の大企業がよくなってきたらしく、日本の大企業はやっぱりかたと書いた中に決まつてゐる」と言ふ。しかししその一方で、日本でも「強権の論理型」を十分に理解している一部の「勝ち組」企業では、「株式の持ち合いや系列を劇的に変化させているのが事実だ。かつて、国内大蔵省企業が海外に融資的貿易収支をかけられると、政府がからゆ

いくしかない。逆に言えば、黎が第一回のトヨタは持ち合い関係を維持してその系列をさらに強化し、同時に新しく企業を積極的に取り込もうことにより、強者たちから一気に煙たがるという一極の世界となつたのである。

上に記載の如きによれば、
村上氏が販賣するT.O.を仕掛けた
英國製薬業者の手、ベーリングー
ン・アンド・カンパニーの日本法人がエスエス
製薬に株式公開買付を仕掛け、市
場に衝撃が走った。次世代バイオを狙
つたものではなく、医療用薬品を個人化
個別化に作り、その脈路を確保するため
にエスエス製薬株の三三・四〇%を確保
し、実際に同社を手中に收める意圖
だった。

牛乳の供給量は、1973年は476

る手段を講じてする時代があつた。

しかし今は選ばれず、トヨタ自動車の頭取主の国際汽船（UDC）が、英米のケンブリッジ・アンド・ワイヤレス（C&W）から敵対的買収を仕掛けられた。その際にC&Wのアドバイザーを務めた外資系投資会社の関係者は、「当時運営していた村式」に「外資が日本企業に敵対的O&Bを仕掛けることは可能なのか？」と聞いてきたという。つまり、政治家が介入するのではなく、いかにかと危惧したのだ。が、彼の答えは明快だった。「もう、そんな時代じゃやらない。外國の経営スタイルを積極的に採り入れる時代だ」と言い切った。

「日本にものあつた時代が出来ました」と
おおきな声で語る。左近は、その時代の「アーティスト」であることを誇り、「アーティスト」という言葉をよく使った。左近は、アーティストとしての才能をもつてゐるが、その才能が、必ずしも歌舞伎の才能であるとは限らない。左近は、歌謡曲の歌詞を書いたり、作詞家としての才能をもつてゐる。左近は、アーティストとしての才能をもつてゐるが、必ずしも歌舞伎の才能であるとは限らない。左近は、歌謡曲の歌詞を書いたり、作詞家としての才能をもつてゐる。

トヨタに見る 「生身のビジネス」

トヨタの判断は「ニューイヨークでA D R (米国気流済券)の發行を同年末に控えていたトヨタが国際的影響力を配慮しながらの」こうした側面もあるたんだ。
以降にもそのトヨタが同じ時期に「外資の敵対的買収から系列企業を守るために自己の系属関係を強化する」と方針を明らかにしたり、外資のT O Bから守るために「アドバイザリーカンパニーを取引銀行で株の過半数を持ち合ふうと考える」

これが生身のビジネスの世界といえる。トヨタは直面感を取りながら従来のビジネスモデルをベースに新しいビジネスモデルをつくるとしているのだ。

世界一の技術者会社が誕生した。
「これは国境をまたいだT O Bで、ド
ラッグ王國のアライドと深く関係した興
味深いケースだつた」と、スリーアイ
・エクスプレスバイアルツのイギリス人会長、ク
ラウス・ボルトーン氏は語る。同社は、M &
Bの一種である「マネジメントバイアル
ツ(EMBO)」の専門会社。日本と企画
会議が似ているといわれるイギリスや
ドイツの市場で実績があり、日本でも
株主総会を決めるための「正統化」
して、MBOを一般化させていくことをし

ボーダーフォンによるT.O.B.は、最初は「ソシアル」のブランドが評せず、政府までが介入して、断固反対の姿勢を見せた。そこで、ボーダーフォンが「友好」を合言葉に、ソシアルの良さをアピールしたところ、徐々に支持が集まってきた。

英國のボーダーフォンはすでに米国の
携帯電話会社エターナルと合併してお
り、それが、さらにドコモのマネキネ
マンを株にいれることで、那人間四
〇〇〇万人と世界最大規模になる。ボーダ
ーフォンがこの「明るい未来像」を

「販売合併によるメリットが株主に与
わるところを明確に示す」OBを
既存店舗に導く「つり籠となつたリーマン
・ブロードはこの合併によりマイン
ドネスマンの株価は今後「一カ月で八



ドイツのマンネスマン社、ヘッサー社(右)は、イギリスのボーフォート社(左)による敵機撃墜した。敵に強く抵抗したが、最終的には妥協的合意で合意。

は、個人株主を中心に、それまでの持株数を合計二十五・八六〇を取扱うものである。

しかし、こゝで、エヌエス製薬の
大株主である三和銀行は、もくら銀行
中止執行、東京銀行は持ち合いで拒否
がなかつた。今回のベーリングガード
のアドバイザリーである英國シャーデ
ィン・フレミングと通訳の出当者は買い
つけ開始後、大株主の銀行に向つたが、
最初高めの買い付け格に「相場の迷い
があるた」などと語られてゐる。だが、
この場合は豊田の反応は「私は
わかるが、しかし今は……」というものだ
った。日本では持ち合いで過剰が「強
者の論理」とが展開しにくいためを生み
大きく海外の潮流から離れを取つてし
まつてゐるが、次に解説するボーダーフ
ォンの例でも明らかのように、日本企業
は日本は「強者の論理」で日本人接
触といふことにあつた。

「強者連合」の加入とともに、株価上昇の約束が起きていた。日本が昭和やエスエス製薬のT.O.B.で懐れているところ、ヨーロッパでは、前述の「強者」のT.O.B.で激震が起きていた。英國の監督官署会社が一ダッシュフォン・エアタッチがドイツの公債は、機械大手マンネスマンに世界最大の大規模の敵意的T.O.B.を仕掛けたのである。その後は、日本企業もT.O.B.に参入する

大学では遇すべき
アメリカの
教育・パートナート
著者 石角元爾
本体1800円
底した國別教育規律や社会主義性精神を重視する人物教育など、各界のリーダーを輩出するホーリングスクールのすべて。名昇

ジャパンタイムズ

TEL 03-3453-2013 FAX 03-3453-8023
http://bookchur.jp/japan-times.co.jp/ * 国際は税別

ドイツ企業は日本と同様、これまで株主持ち合いで、TOBを選択してきた。しかし、この例でもわかるように、欧州車二廻式「ユーロ」とグローバル化の波で、その壁が崩れ、代わりに高頭化してきたのが株主主義だ。

アート集団が直面した現実

最後に日本の株主主義の問題に立ち返つてみよう。村上氏のパートナーの一人である野村証券OBの丸木強氏(同〇歳)も「日本では株主が何であるのか、まるで理解していない」と危機感を露わにする。「会社の経営者も会社の資産を自分のものと勘違いしているのではないか」と、彼は暗に昭宗の経営

者に言及する。

「会社は株主のものと看法にちやんと書いてある。でも、『そうは言つても……』といったのが日本での経営です。議合だって同じです。独裁法で駄目だと書いてある。それでも『そ

は言つても……』といったのが日本なんですか」(丸木氏)

丸木氏は村上氏と同じく神戸の派遣中、高校から東大に進み、野村証券に入社した。途中で通運管に出向し

村上氏と同じ業界で表面的に立たつことがある。

もう一人のパートナーである滝沢建也氏(三九歳)は東大法学部卒で村上氏と同じく東大法学部とスタンフォード大

学で卒業したといふ。東大卒業後、警視庁に入所。九年にボストンコンサルティンググループに入社。在日米国大使館政治顧問をしていたこともある。

その滝沢氏が言つて、「今度のことは株主の反乱、百姓一揆みたいなものです。

米国の場合はしっかりと金会社は誰のものですか」という株主主義

は教みだらながるものがある。当たり前の話だが、株主に質問するためには、会社

が先走っている印象もあつた。

TOBを仕掛けられた昭宗の上澤は最もそれを指揮する。「村上さんは事業を向

が、その根本。もつと深さを詰めれば、人間の持つている能力を引き出して利益に委えていくのが経営ではないか」というのが後の考え方だ。滝沢氏は今

の日本は米国の人材時代と似ているところがあると言つた。

「この頃の米国でも資産を有効活用していながら企業が多くつた。でも、そんな企業はほとんどM&Aの対象で買われていったんだ」

日本はまだそのレベルを卒業している。しかも、TOBを仕掛けるのに所心の法整備が遅れている。

「何が遅延なのか、僕らもやつたことがないでわかるよ。怖いだから、怖

くならない」としかできない」と村上氏が真顔で語った。

「大蔵省の証券取引委員会も迷つていて、金会に聞いてるが、わからぬといつ

う理由で、ノーコメントだつた」

うとするに、ほとどん頃のところを要するに、はんなりといつもの

がないのだ。そんななかで村上氏らはいわば手探りでTOBを仕掛けたわけだが、方法論を追求するあまり、「理論

型ではなし、財務が何をどうしないか。机上の盤算しつづけらしいのですが……」。しかも村上さんのおつしやることは最近の経営学の本に書いてあることですあります」と、実ビジネスとの「連絡」を略に仄めかす。

兩者の間には、かなり底深い溝がある。それはかりか、感情的なもつれを見え隠れる。

滝沢氏も「長年、富士銀行に勤めてきた昭宗の社長をはじめ、われわれの老

いおじりとは十分わかっていますが、ただ、「今は……」といふことじやならないですかと尋ね、「富士銀行も同じ悲劇だと感じますが、彼らには株主に説明する義務がある」。彼らの行動には資金面論があるが、前述のようにオリックス社長の宮内氏やはじめ多くの経営トップが陰で支援しているのも事実だ。

「彼らは世の中の成功者ですが、次の世代が、自分が階段を上がってきたのと同じことをやつしていくには駄目だとわかる人たちです」(滝沢氏)

村上氏ら三人は、今後の三年間、「世直し」を続けるといふ。彼らが次に考

えているのは「組合員による経営権取得」を手助けすること。これは極端に

言えば、取締役会にリストラされる前に労組が発行済み株式の過半数を取

得して、先に経営者の首を切ることを可能にする。ターニーントは「万人規模の会社」という。「しかし今は……」は、こんなことを運びそうにはない。



IDCをめぐるイギリスのC&WとNTTの競争を示したC&W:IDCを示す。

八〇年代の米国でも資産を有効活用していない企業はM&Aの対象で買われていった

真のエリート養成を実現する

我が国において教育改革が叫ばれて久しいが、いかなる理念のもとに学校教育制度を再構築すべきかが必ずしも国民的なコンセンサスが形成されているわけではない。偏重化や学齢社会の批判はあつても明確な音写真を全く呈してこない。

筆者は「教育が消滅する時」はその国の命運が危ぶる時「なぜか」と驚きを嘆く。しかし、今こそ「学問的」にも「思想的」にも最も基礎に「教育教育する」時代になり、「教育を施すべきである」と説く。これは立派な大学出身であり、極めて確固にして理髣と社会主義者として、これまでの経験を通じて一方アメリカほどに力を注いでいる国は

①有名大學が開いた評議會。
②トマス・エジソンの發明會。
③イギリスの國會。
④米國の國會。

半身の如きの如き

「君はヒカルの力で一人で一人を救う」

月刊経営フォーラム

Monthly Magazine The KEIJIJUKU FORUM

JUNE—2000 定価 500円

本ほん

日本は堅い・高慢では個人の総力や才能を最大限に發揮するには不適であると指摘。そこで「アーティスト教育」の実践を通じて世界競争の力で前進していくことが求められる。その結果、日本の教育文化が完全に崩壊してしまう。日本は本音から学ぶべきところが多い。

日本社会の底辺の問題を「アート教育」の実践を通じて世界競争の力を高めよう。そして、その結果としてアーティスト教育が日本社会に広がる。これが「アーティスト教育」の目的である。

アーティスト教育とは、米国で開拓された「アーティスト教育」と日本で開拓された「アーティスト教育」の二種類がある。前者は、アーティスト教育の実践を通じて、アーティストとしての才能を最大限に發揮するための教育である。後者は、アーティスト教育の実践を通じて、アーティストとしての才能を最大限に發揮するための教育である。

アーティスト教育の実践を通じて、アーティストとしての才能を最大限に發揮するための教育である。アーティスト教育の実践を通じて、アーティストとしての才能を最大限に發揮するための教育である。

アメリカのスーアーティスト教育

アーティスト教育とは、米国で開拓された「アーティスト教育」と日本で開拓された「アーティスト教育」の二種類がある。前者は、アーティスト教育の実践を通じて、アーティストとしての才能を最大限に發揮するための教育である。後者は、アーティスト教育の実践を通じて、アーティストとしての才能を最大限に發揮するための教育である。

アーティスト教育の実践を通じて、アーティストとしての才能を最大限に發揮するための教育である。アーティスト教育の実践を通じて、アーティストとしての才能を最大限に發揮するための教育である。

アーティスト教育の実践を通じて、アーティストとしての才能を最大限に發揮するための教育である。アーティスト教育の実践を通じて、アーティストとしての才能を最大限に發揮するための教育である。

ゴルフインタビューエスト社／二千二百円
著者は国際交流分野で活躍する弁護士だが、米国の友人との交流のなかで名前の傳れたり、立派な米国全豪制の金賞制の私立中学・高校に興味を抱き、自ら米国各地のスクールを訪れて研究を重ね、その成果をまとめたのが本書だ。

ホーディングスクールと呼ばれるこの種の学校はいずれも都会の退廃から隔離された美しい自然の中にあり、生徒五十七人に対して教職員が一人という少人数制で、徹底した個別教育を行っている。しかも教職員の大半がキャンパス内に住み、生徒と寝食をともにしながら二十四時間体制で教育に取り組んでいる。社会の推進力となる真のエリートを育てる教育の秘密がここにある。

この他に、アロ野球の監督職を行っている。しかも教職員の大半がキャンバス内に住み、生徒と寝食をともにしながら二十四時間体制で教育に取り組んでいる。社会の推進力となる真のエリートを育てる教育の秘密がここにある。

月刊「経営塾フォーラム」6月号(2000) 24

小学校から大学まで教育の連環がどこで途切れたかを考える10冊



子どもが育つ魔法の言葉
ドロシー・ローナルド・ルバーツ著
全世駆の歌やおとぎ語がこれまで
た詩「子は歌の歌」の音者が、その
詩を取り上げながらお語の持つ子育て
の意味を優しく語りかかってくる子
供と母の心の距離の妙さなどに
感嘆してあれば、子供は明るい子に
育つといつう一大言葉をよく理で
即ち、なまじき凡手な言葉ばかりではなく、実際に
即しながら子育ての実感を伝えて
くれる。幅広く特に読みたい。



中学生の教科書死を想え

教科書を学ぶじょうじょうは「才なわち人の生死を気にする心」である。という概念を基本に、国語・社会・美術などを、各章の自然・「人の生」が語る新教科書。数学では、「整数が本当に人生に役立つか聞いて、運営では「死」について深く探求される中学生に限らず大人も「自分で何をか」を見つめ、考へ直す「じぶん求められる。第三章「美への渴む」も中



『ナニシカヒカラ指揮者』
ピエロ・フェリチ塔
時代井がここに一人の手本の報紙になつた指揮者の顔を且つ音楽から舞踏から演劇まで明るく大いに響き令和生半死とも体験的で明るいふれあい。それは音楽に忘れていった世界を蘇らし、音楽界の未来といふやうの再生をさせてくれる。感動性の深さや、熱情性……。それらの心の豊かさその源流を目前にして見る限りの特権を改めて認識させてくれる。

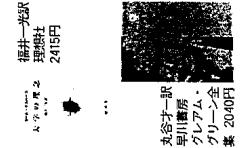


「分数ができない大学生」が危ない日本の四村利雄他編

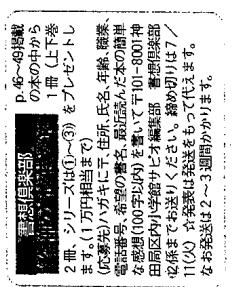
個性價値表現の難點、画一的教育の弊害等が書かれています。大学生の数学の算術的能力の低下が記されています。小学校の算数教育をうそでまことな者たちらしく、本著では小学校教育の社会主義性、各団体の数学教育の比較など多角的に批判的立場で綴られています。大學生の数学の能力の力不足は詳細に検討されていく。「学問」という抽象概念や属性を伸ばすには基礎算力は不可欠だ、とし、数学の重要性も併せて語られています。



「大学の理念」 カルチャーベース
大学は既存主義につくまでの単なる
整理整頓的ではない。学問の有機的
統合を自ら以て自己の教育の実験に選
択する学生と教員が集う最高学府である。
大智学者による眞正の大帝講
「スマート・ロボット・システム」
海はせ詠歌もつしてらる。海
辺の行楽地で殺人を犯した14歳の少
年にして。彼の意図の底に未だ未
したものか……。『現代の少年犯と警察』
著者井上弘志として新作小説二部作本三巻



学校生活をめぐる各種相談、講習会、懇親会等
多岐にわたり、其種々の活動がなされています。



著 稲田 1660出生
●本体 1660出生
台湾總統 江澤民著



卷之三



eビジネスは米国に牛耳られる 米ビジネスモデル特許攻勢の凄まじさ

逆オークション特許やワントラック特許など「知らない」では済まない米国の戦略

梶山 静六も調査した特許問題

この6月に亡くなつた自由党の根山静六が幹事長は日本再興への福音として「特許市場の創設」を訴えていた。梶山はこの10年間にわたる日本の金融政策で、日本は米国の情報通信や金融工事を駆使した金融最先端技術に完全に敗れ去つたのだと見ていた。そして金融ビジネスを対象とした特許が米国はいかに多いかということを調査し、日本は今後何悪のかたまりである特許市場を警鐘するべきだと主張した。

そのため、梶山は個人が特許を得た收入は掛倒院とせよ、特許権者に強く脅むるために特許裁判所を削除せよ、などの提案をしていた。いま、ビジネス界には梶山の言葉を真面目に受け入れなければならないこれが起つてきる。「ビジネスモデル特許」というのがそれである。米国では「ビジネスモデル特許」と呼ばれている(特許申請の一種で、コンピュータシステムやインターネットを使ったIT時代に向けた

新しいタイプの特許概念)。これまで特許はあくまで「技術」に対する特許を主張したものでしたが、ビジネスモデル特許は、ビジネスの仕組みや方法そのものに対する特許である。だから、「こんなものが特許になるのか」というものもあるかもしれない。つい最近米国で認知されたことで、日本にも上陸した。

なかでも最も注目を集めているのが、米国フライスライン・ドット・コムの「逆オークション特許」である。

あるシンクタンクの研究員が語る。「フライスライン社が日本の特許戸に出願しているビジネスモデル特許は、いつ登録されてもおかしくない状況にある。もしうるべく日本ビジネスはだらりとアライスライン社の特許市場とす。これからやつと日本でも「特許を壁にそろそろ」という感じにして米国が日本企業を支配してしまう状況も考えられるのだ」

フライスライン社の「逆オークション特許」は、ビジネスにおけるネット取り扱い方法の一つである。たとえば

は、東京—ニューヨーク間の往復航空チケットを「20万円で購入したい」購入条件をネット上でプロバイダーに発信する。すると、プロバイダーはユーザから出された条件を旅行代理店に電送し、それを受信した代理店各社はA社18万円、B社16万円という具合に見積もりを返送する。プロバイダーは、そのなかから顧客のニーズに最も合った旅券を選択しユーザーに贈送する。

オーカークションは商品価値が上がつていくものだが、この場合は反対に下がつていて初めて「逆オークション」と呼ぶ。自宅のパソコンからインターネットを使って自分の希望する値段でチケットを手配することができるわけだ。

別に画期的なビジネス方法ではないが、米国では99年10月、フライスライン社がマイクロソフトと子会社に特許権者と損害賠償請求を提起した。

日本に上陸してくるビジネスモデル特許は、このフライスライン社だけではない。現在ビジネスの風潮を図るうとしている米国の企業群が、わざわざ

かこのビジネスモデル特許を引つ下げ日本の特許に脚色を加えている。

日本の大手企業6社も提訴へ

ビジネスモデル特許が社会的認知を受けたのは、98年7月、米連邦巡回特許裁判所(CAFC)が下した「ストリート・ストリート・バンク事件」の判決だった。その経緯はこうだ。

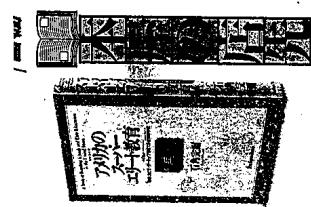
米金融サービス会社のシグネチャード・ファイナンシャル・グループがハブ・アンド・スポーク・システムという投資サービスシステムを開発し、93年に特許を取得した。このビジネスモデルは、コンピュータを利用した資産投資方法で、予め投資効率の結果を算定できるといつものだ。リスク分散と管理コストを安くできるから人気を集めたシステムである。

これに目をつけた世界最大の資本銀行のステート・ストリート・バンクはシグネチャード・ファイナンシャル・グループを求めたが、条件が折り合はず銀行が対立したことから裁判が始まった。

金融腐蝕列島モデルV4人 一動バネに「みずほ」の主役

Weekly

Yomiuri ▲



「アメリカのスーパーイリート教育」

石角 宗爾著

現在の日本の選進は、受験勉強に長けた者をつくるだけの教育制度に原因があると指摘。理想的な教育機関とは、将来の社会の指導者養成を目指している米国の企業の企業学校にあるとして、創造性やリーダーシップを養うカリキュラムを紹介する。

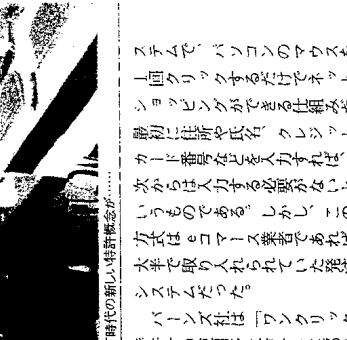
(ジャパンタイムズ: 1800円)

中央

事件ビルに本社を構える コムスン 折口雅博会長の 怪しき人脈

- 持ち株会社の導入で生き残りを図る
「ベンナ」の切羽詰まつたお家事清
- ソフトバンク連合「日銀買収」に
合意後も賃巻く難問
- 急騰張「ユニクロ」帝国は
ブーム後も弱者たりえるか?

毎月1日発売
毎月22日・23日(月)・24日(火)・25日(水)・26日(木)
毎月1回(月)・2回(火)・3回(水)・4回(木)



スティード・ストリート・バンクは当初このビジネスモデルは持社として無効だと主張し、一番ではこれが認められた。しかし、すぐにシグネチャーリー社は控訴権利が同特許権裁判所から下した和解は「コンピュータ処理の結果、当該特許権が當時市面に暴露されるビジネスシステムとして、具体的かつ有効的な効果をもたらすもの」として、シグネチャーリー社の特許権を認める道筋が開けた。それ以来、年間3千件という勢いでビジネスモデル特許が申請されるという事態にならった。

同種の特許を認める裁判所では、99年10月にアマゾンのアマゾンドット・コムが米最大の書店ペイント・アンド・ノーブル(以下N)社を相手取つて、同様の特許権侵襲訴訟を知られていない。これはアマゾン社が開業したワシントンクリーク特許権という書籍支えのシ

ステムで、パソコンのマウスを上に回すだけでネットショッピングができる仕組みだ。最初に住所や氏名、クレジットカード番号などを入力すれば、次からは入力する必要がない。これがモバイルビジネス業者であれば、大半で取り入れられていた投注システムだった。

特バーンズ社は「ワンクリック特許」の使用権を運営地NECから受けたことで、波紋は全世界に広がった。アマゾン社は日本でもこの特許を現在特許庁に出願中であり、まさに米国流ビジネスの上陸となる。

こうしたビジネスモデル特許を認める訴訟は、日本企業を巻き込んだ事件にも多くなっている。今年3月、カリフォルニア州に住む一人の発明家が日本の大手企業39社を相手取つて特許侵害の訴訟をテキサス州の巡回地裁に起こした。訴えられた日本企業はトヨタ、日立、東芝、日本機械、マクタ、東芝、NECの6社だった。内容は「遙隔サーバシステム・アクセスシステム」を巡る特許についてである。G.M.、フォード、ダイムラ、シライスラーなどにも、同様の特許がされている。

こうした状況のなか、日本経済新聞の解説記事では、日本は特許権を保護する。98年のスティード・ストリート・バン

ク事件の判決を契機に、日本でも大手企業一ヵ月をはじめ、工場やコンピュータソフト開発の企業で法務部門の人員を強化しているところが目立つ。各事業部門ごとに「ビジネスモデル特許となるようなものなら何でもいいから、すぐにそれを洗い出して文面に書いて出せ」という号令を差している。

米企業はロイヤリティを要求

とくにIT事業に業態変化を図る電気メークでは、ビジネスモデル特許の内蔵機能が急速に進められている。電気メークでは、「ビジネスモデル特許対策プロジェクト」、日本では「ECエレクトロニク・コマース特許プロジェクト」を設立。東芝では、画期的なビジネスモデル特許の発明者に最高額1千万円の報奨金を出すという。

特許権の訴えは「ある日本企業やてくれる」といふ。まったく聞こえたこともない米国の弁護士事務所から「あなたの会社の業務は、わが社のビジネスモデル特許を侵害している」というレターが届く。その数は二三十件で急激に増えている。フレームをつかうとしても日本企業は裁判沙汰になるのを極力避けようとして、示證でコトを認めようとすると向かがち。その結果、米国企業に高いロイヤリティや和解金を支払うことになる。

米国の特許事情に詳しい大田国際総合法律事務所の石原義勝氏によれば、「これは明らかに米国の国策戦略の一端である」としてこう続ける。

「ビジネスが拡大していくければ、米国は日本企業を前に撲殺していくには問題ない。その結果、ロイヤリティを抱つかれてしまうのが問題となる。ロイヤリティを抱つかずして、最低でも75%程度の商標権にオーナーされ、消費者が商品を購入する際はどこがコストオーナーなのか」

このほど日本と米国、ヨーロッパを中心めた各特許庁の官僚がビジネスモデル特許について会議を開いた。しかし、日本はやつとこの概念の存在に気がついたばかり、というのが現状だ。IT時代などいうが、米国企業へのロイヤリティが上乗せされ、それがはやがて消費者に向ってくる。

8
2 AUGUST N

経済者

集
特

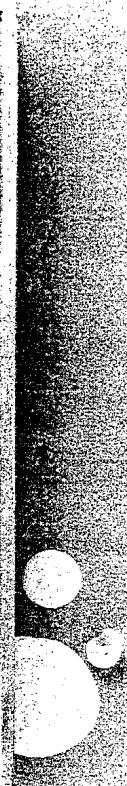
2000年度の経済同友会へ

主 副代表事務理事
委員長 佐藤宣吉

副代表事務理事
委員長 佐藤宣吉

監修会議会議員
委員長 佐藤宣吉

監修会議会議員
委員長 佐藤宣吉



招待

アメリカのエリート教育に日本も学ぼう!

手掛けたり、マイケル・ジャクソンの日本における代理人を務めるなど国内外で活躍する弁護士である。

「教育問題が今、日本でスポーツトライトを浴びていること。もうひとつはこういうアメリカの教育があることを日本の教育関係者ですら知らないことがあるのではないか?」とまずは「ピート」の原因を自己分析。

「日本では今までアメリカの教育は日本よりも悪い高校での統の乱れもある、アメリカの公立教育には見習うものはない」という感じだつたはず。ではなぜ、あの国でインターネットが発

間が今回の本を手掛けるきっかけに。「調べれば調べるほど良い教育だと分かつた。こんな良い教育をされたんじや日本はしてもアメリカにかなわなければはずだ」というのが調査をした正直な感想でした」と話す。石角氏が驚愕したといふ教育システム。それこそが全米に三百校もあるエリート教育機関ボーラインスクール私立全寮制中学校・高校の存在だった。

「仕事を進めるだけに、全米各地のボーラインスクールを訪ね取材するところにならった。そして調べれば調べるほど昔の教育が行われてること

トイントモアメリカの力の源泉などにいたんだのです」

仕事柄、アメリカのエリートといわれる人と付き合いも多い石角氏。そうしたエリートが、日本でエリートと呼ばれている官僚や大企業の社員などとは随分、違うことに驚いた。とにかく、世界に通用するアイデアを生み出す力、それを推進していくためのリーダーシップの面で大きな差があると感じたそうだ。「社会の各分野での指導者であり、極めて確固とした倫理観と社会奉仕精神を兼ね備えている者たち」が眞のエリートだという。

「アメリカではボーラインスクール出身のエリートが自分たちの意志で様々な社会貢献活動を行っています。慈善団体に巨額の寄付をして臓器移植を待つ人たちのためにひとつ街を作っているケースもある。日本では官僚エリートが金をどこに使うかを決める。社会奉仕精神のDNAが欠落している彼らに任せていて良いことはない」

日本の教育制度、社会制度のあり方に一石を投じた石角氏。本書で紹介されているボーラインスクールの具体的な事例から学ぶことは多い。

2000-8
実業界

都内大手書店の社会科書部で発売
一ヶ月余で早くも売上ランクナンバー
ワンを記録。注目の書『アメリカのス
トーリー エリート教育』(ヤハングタイ
ムズ刊)、本体価格千八百円)の著者が
この人、千代田国際法律事務所代表の
石角完爾弁護士だ。国際的なM&Aを

弁護士 完爾
石角

か。ビル・ゲイツの
人材は悪い教
育の下では生
まれてこない。
といふ疑
問できただのか。
月に人材を選
べるほど昔の教育が行われてること
が分かった。美しい自然の中に広がる
種々の大庭園やキャンパスオペラハウスや各
施設、並みの大学以上のレベルを誇る教
師陣、生徒個々の興味や能力に対応す
るために用意された二百二三百ものコ
ース、少人数制でプレゼンテーション
やディベート中心に行われる授業。リ
アルに想定した資本を身に付けるた
めのスポーツ・芸術・教育。このボーラ



頃、造語がある。出典は多岐にわたり、郵便やシェイクスピア、ことわざ、映画の名セリフ、董鑑、早口ことばなどが引用され、あるいは、もじって使われる。なるほど、宣伝文句ひとつも英語の伝統が息いている。商品の宣伝だけでなく、馬類保護協会や奉仕団体の広告などもある。広告記事から世の移り変わりや各団体の活動内容も知ることができよう。ヘッドラインに感ぜられ、つい直文句へと読み進む。そこが広告主のねらいであるが、細部に至るまで興味は尽きない。

解説はキャラコピートロイに劣らず

既成にどうわれない視点こそ、このコーナーでは、若手会員の皆さまからの廣く社会経済や経済同友会に対するご提言・ご意見をご紹介します。

水下線

私の本職は弁護士ですが、この五月にジャパンマイグロード、アメリカのスーパーhardt教育「爆発力とコーダーシップを育てる全寮制学校」ボーディングスクールとして理組の整備がある。じつは日本を出版しました。

アメリカのボーディングスクールと言われるもの教育を自分の足で八回以上出張を重ね調査したものをお届けした本です五月中に書店に並べてみましたが意外なことにアスルルと表れ出し東京練田の三笠堂書店四箇人書文書室のグスクワードにげんじました。

私がこの本を書くきっかけになったのは、トロムと呼ばれる業者によっては運営は日本人のかつては運営が勇ひて強さの本当の源泉は何かのかつては運営が勇ひて来たたまに現れています企業は人の集まりだから人が奮労に遭ひないと思ひたのです。

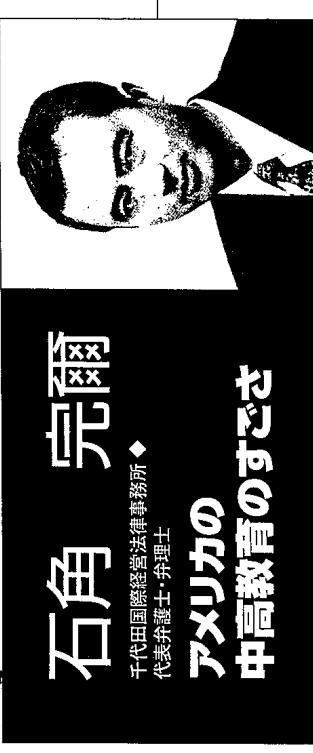
しかし日本のアスルルに聞こえてくるアメリカの教育は、被の出射事件や高校の乱闘でコロナが世界を席巻するかのように世界を席巻するアスルルからイメージだうなのですが、自分の足でアスルルと聞くとおもひてそれはボーディングスクールと言われてる学校には全く当たるほどの別世界があるといつともを発見したのです。

ボーディングスクールは一九三〇年代までの歴史のある中高私立全寮制一貫教育校で、全米でたった三〇校しかありません。そこで親元から引き離してへ里離れた自然の中で二十四時間の全人格教育をやっているのです。一クラスは七名前後の男女生徒で、校長以下教師もキヤンバスに住み生徒と寝食を共にしている。しかも社会奉仕教育、スポーツ、芸術教育、倫理・哲学教育、宗教教育など日本ですつかり忘れられてしまった教育に徹底的な力を入れているの

です。ブッシュ大統領が社会奉仕教育の一貫として馬小屋の掃除をさせられていたとか、あのケネディ大統領ですら地域の福祉施設で身体障害者の面倒をみていたとか、そういう話を調べてみればボロボロ口出でくるのです。

スポーツ教育では十八ホールのゴルフ場を持つ学校まである始末。関係です、ロドリゴ・エドワード・オーリー、エドワード・オーリーなどは、その前段階の年齢の、著者によれば最も教育が効果を発揮する時期の生徒たちになるとの反対論が出て、卓越した個人をどう育成するかという問題で静かな議論にならないことが多かった。人間すべて平等の能力があり、一切の制度的差異は差別だとする機会均等観は日本人にいまも根強く存在する。

一方アメリカの教育は、万人のための機会均等を世界で先駆けて実現したことで知られているが、その背後には、平均的な資質能力の持ち主の底上げとなるんで、車組した資質能力の持ち主にも、それにふさわしい機会を保証し積極的に取り上げるとする多様性(ダイバーシティ)に裏づけられています。著者によればアメリカでは、子供の教育が最も効果を発揮する



完璧な アメリカの 中高教育のすごさ

千代田国際経営法律事務所
代表弁護士・弁理士

魅力的だ。簡明で、行き届いている。新聞広告の背景となる酸楚な知識が、時に家族や実体験のエピソードを交え、当選即決に耐えられる。海外旅行の経験がな著者が「飛行機が嫌い」ともらしたり、わざか1ボンドの商品が5年間の保証つまで、しかも期限切れでな

中学生・高校時代に子供の全体を一定のレベルに底上げしていく画面的なボトムアップ方式と、一部の子供だけを別個の教育環境におきエリート教育をほどこし、その成果を社会に還元させるブルアップ方式の教育があり、両者は社会にとって不可欠であるが、後者の役割になつてはボーディングスクールであるとする。

日本では長いこと教育のタブーがあつた。英才教育、学力別の学級編成、飛び級、中高一貫教育が話題になるたびに、エリートなのは教育のひとつは教育にある。

本書は大衆社会アメリカにおいて、いかに徹底したエリート教育が行われているかを、詳細な実地訪問調査を通じて解説している。

しかも対象はアイビーリーグなど名門大学ではなく、その前段階の年齢の、著者によれば最も教育が効果を発揮する時期の生徒たちを対象とする全寮制のボーディングスクールである。これは、これまでほとんど紹介されていなかつたユニークな中等教育機関だが、実は初等教育から英才教育をえらび、全人教育的な環境の中で高等教育の基礎教育もほどこして大学に送り出す中間的な学校なのである。

日本の大学進学とまったく違うのは、教養教育を中心としたカリ

多村和之

（早稲田大学客員教授）

キュラムとイギリスの学業を思われる学習と生活を統合させた、エリートならではの人間形成と厳しい規律と訓練にある。教育にいかにカネをかけているかは、たとえば代表的な学校のキャンパスの広さが東大の本郷キャンパスの3倍、学費が日本の有名私大のみというだけでも想像できよう。カネはかかるつてもそれだけの質をもつ学校にはいくらでも生徒は集まつてくのである。

著者はこの学校が、優れた人材をアメリカにひきつける世界戦略の一環として紹介している。同時に今日のエリート教育を真剣に考えない日本の平等主義と面一的な教育のあり方に強い危機感の念と、グローバルゼーションの時代の日本の将来に懸ける危機感を発している。

これから日本の国際社会で、大学入学前から選ばれた者として娘を上げられたエリートたちと日本の実験秀才は対等に競えるのだろうか、暗澹たる思いになつてくる。エリート教育と聞くとアレルギーを起こす人もふくめて、ぜひ多くの人に読んでもらいたい。

【四六判 285×140mm、本体1,800円 ジャパンタイムズ】

多村和之

（早稲田大学客員教授）

編集長がすすめる

感想文を廃止しよう!

私が子どものころ、テレビゲームが発達して以来から、どうもあり、毎日遅く活動に追及していく。小学校の国語部で選ばれた「書」、市立図書館で選ばれた「児童書」、生命保険会社の「おもて図書部」で選ばれたアスリート、うかいで100円程度の文庫本を1冊買っていたりだった。でもこのように本を読んでいること、当然、担任は「本が好きなんだから、感想文を書け」と言つたが、私は感想文が大の苦手だった。大体、本の感想なんて、人間的に成然して、あのの見方や思想が誤解されないことを書けないものなのだ。そんなものを子どもに強制しても、どこかで感想文の発表をしかできない。本書は「本好き」井上ひさしが半生の記録だが、「子どもを本好きにするために」「感想文を廃止しよう」と主張している。とてもうれしかったなあ。(井)

この本のポイント 本好きの井上ひさしの真似

| 本の運命 |



井上ひさし著
文春文庫
390円+税

「強制」から「リーダーシップを育てる」
全寮制学校(ボーディングスクール)

アメリカのスーパーエリート教育



五角 実智子著
シャンタムス
1800円+税

私達の先生を見る前に
私達の教育の研究も

この本は、ビジネス街での活用がしたいところだ。現教育もしくは現教育で育つべき時代で、本を振ってなるビジネスマンが、エリート教育「強制」から「リーダーシップを育てる」の単語に着目したのだ。井上博士の著者は、日本の教育は実践エリートを生む出でばかりで、彼らが日本を世界に牽引していくことを願う。一方アメリカでは、個別能力とクリエイティブ・ソサエティ精神を育てて、一人一人が社会を支えており、彼らを育成するのが中等教育機関である。全寮制学校として、その実態を紹介する。米国女子なら「米国女子」についても、全寮制学校にはよく見られる「アカデミー」には見えない、しかし、米国する前に日本の科学を教科としてほし、科学のめざすところは、まさにアメリカのエリート教育なのである。(山)

この本のポイント Hマーク教育を讀むから

かわいがるに読みなさい

いじめに対しての
具体的な提案

「いじめは、いじめる側が悪いのであり、いじめられてもしようがないなんていう子はこの世にはいない」。この本は、この考え方を基に、いじめに対して実際の子どもたちの声を集め、いじめる側にも役立つ提案をたくさん寄せています。著者はイギリス人ですが、いじめはイギリスやアメリカでも大きな問題になっています。「いじめにたまらぬには、自分を好きになること、また、がまんしたりあきらめたりしないで相談すること」と、著者は何度もくりかえしていますが、これは日本でも十分に通用するアドバイスでしょう。



ミンエル・エリオット著
桜内 優子訳
小学館
1200円+税

| いじめをやつづける本 |

AKO

- 特集 制服の魅力
- めざせ学力アップ!
- 2学期の社会と理科の勉強法
- リージョナル情報
- 大阪・和歌山の私学
- CAMPUS WALK 渋谷教育学園(大谷(大阪))



校紹介
明館・神奈川学園・北豊島
セレジオ学院・女子学院
品川女子学院・世田谷学園
玉川聖学院・東横学園
日本女子大附属・法政大学第一
八雲学園・横浜雙葉ほか

毎月1日発売
毎月1日発行
毎月1日発行
毎月1日発行

New Release

アメリカのスーパーエリート教育

アメリカのスーパーエリート教育
石角完蔵著/The Japan Times

「アメカのスバエリート教育」
石角完蔵著
明文社

アメリカのスーパーエリート教育

石角 完蔵著

本書は、アメリカのボーディングスクール、つまり私立の全寮制中学・高校について紹介した本である。著者は、国際法務分野の一線で活躍する弁護士。

各界の優れたりーターを輩出するボーディングスクールに興味を持ち、全米各地のスクールを訪ね、研究を重ねた結果をまとめたもの。著者は日本社会の質的な低下をエリート教育の不正に由来するものだと

と分析。本書は、政治・経済の分野で指導的役割を果しアメリカの躍進の原動力となっているスーパーエリートたちの「誕生の秘密」が今、本書で明らかにされる。



アメカのスバエリート教育

石角完蔵著

◎◎◎

日本が中国に健全に取り組むには、まずは事実をあるがままに認識し、見解を平直に表明せねばならない——。この点で意見と同じくするアジア問題研究家と北京在住のジャーナリストが、中国の現状や国柄を紹介しつつ、あるべき日中関係を探る。

日本の常識と異なる点は、例えば経済面における制度の不透明さ。中国では伝統的に、明文化された規則よりも「人治」つまり個人の裁量によるところが非常に大きいため、日本企業は中國側にノウハウを吸収された挙げ句、もともとの条件を変更されて苦労するといったケースが少なくないという。

また、中国が10年連続で軍事費を前年比2%増やしている点に関しては、「日本が巨額

のODA（政府開発援助）を与える必要はない。日本政府はこの点についてきちんと対処すべき」と指摘。過去の歴史に対する反省を強いて、日本から経済援助を引き出し、その資金を元手にアメリカ对中国に対抗する、もう一つの弱権国家たらんとする、中国の世界戦略に対して注意を喚起する。

さらには、送輸功能題に象徴される「中国共産党のイデオロギー支配」はこうひや、親日感情の強い台湾と中国との関係などについても解説。

対中ビジネスを過大に期待したり、中国への刺激をターゲット視したりする「情緒的な中国認識」から脱して、現実に立脚した日中関係を考えるうえで、参考となる一冊。□

アメカに約300校あるボーディングスクールの特徴は、生徒たちは日本の中学校・高校にあたる全寮制の6年制私立学校で、出身者にはケネディやアッシュなど歴代大統領も少なくない。そこで学ぶ、全米の0.1%程度の生徒に授けられる「真のワリート教育」。ここでアメリカがバワーワーの源泉であると著者は語る。

ボーディングスクールの共通点は、まずは徹底したリーダー教育。自らが受けた教育の成果を社会に還元する地域奉仕活動など、責任あるリーダーを育てるための全人道的教育を重視する。

もう一つが、得意分野を徹底的に伸ばすための個別教育。ある学校では「あなたの独自性を発見し、あなた自身の成功を定義せよ」として、生徒がそれを見つけられるよう手助けするといいう。個性を尊ぶアメリカらしいやり方だ。

授業の内容も、1冊干ばつ以上ある教科書の使用、博士号や修士号を持つ教師による少人数授業など、各校がしのぎを削る。こうしたハイレベルの教育環境を提供して、国内はもちろん世界各地から熱心な生徒を集め、将来の優秀な人材をアメリカに育てさせるのが、アメリカの国策だと著者は言う。

21世紀には、自己の可能性を最高度に發揮して社会に奉仕する、眞のエリートが求められるだろう。本書の紹介するアメリカのエリート教育に、学ぶべき点が多くありそうだ。□

『中国は脅威か』

中島清雄・古義義久著
定価 本体 1,250円+税

「アメカの
スーパーエリート教育」

石角完蔵著
定価 本体 1,800円+税



AUTUMN

The Leaderless



アメリカにビル・ゲイツが生まれる理由 今こそ真剣に教育改革に取り組む時

(聞き手) 松浦一也

アメリカにはボーティングスクールと呼ばれる私立の全寮制中学、高校がある。日本ではあまり馴染みがないが、そこには多くの有名企業家も教育を受けた。そこでは独創性とリーダーシップに富む人材を育成する。果たしてどのような教育が行なわれているのか。アーリカのスーパーイエート教育「アーリカのスーパーイエート教育」の著者、弁護士でもある石角完爾氏に聞いた。

ボリューム的な個別教育でボーティングスクールを養成する

アメリカでは大学に入るまでの学校教育は大きく二段階に分かれます。シンドウボーティングスクールはセカンドリーエレメンタリ（日本の小学校に相当する）の六年間とセカンダリ（日本の中学・高校に相当する）の六年間である。ちなみにここでい所说的にはボーティングスクールとはセカンドリの中の私立の全寮制を指す。アメリカにボーティングスクールは約三〇校あり、生徒数は約九万人。アメリカの高等教育生徒数は約七千人、割合でいうと千人

日本人の持つイメージは果たしてどんなものだろう。「高校での続の乱射事件、タバコなんて当たり前、アーリカはアーリカだらう」と思っても不思議ではない。でもどうしてアーリカにはビル・ゲイツのような天才が出てくるのか。

石角氏はアーリカに出現する度に調査したところ、そこに隠された点を発見した。それがボーティングスクールといわれる全寮制私立

に一人がボーティングスクールに通っている計算になる。

そこでは最も教育効果の発揮される十代後半の中学・高校教育でごく少数の生徒だけをターゲットに教育される。生徒は親元から離れて、金銭制の厳格な規律の下で二十四時間の全人格教育がなされ、アーリカのスープラベット教育の存在であつた。



十七人に対して教員が一人で警戒した個別教育が行われ、質問答や討論を中心に思考力をつけることに重点が置かれている。

個人の力で革新的なアイデアを生み出す能力を養うのだ。アーリカのボーティングスクールは、社会奉仕活動多く取り入れ、アーリカの精神を育むために、毎年夏にボーティングスクールを主な大学進学のための予備学校と捉えてはいけない。それはほんどの学校の教育理念が個自らも同様である。

「学校教育の一一番重要な目的の一つは、生徒一人ひとりが自分自身の個性を見つけることである。日本のように金太郎船を大量生産するのではなく、生徒一人ひとりはみんな違うといふことを認識させる。もう一つは、生徒一人ひとりが自分自身にとっての人生における『真似』の定義を見つけることを手助けする」

ここにボーティングスクールの教育理念の神髄があると石角氏は語る。ビル・ゲイツが今日コンピュータ業界の頂点に立つことができるのも、シリアルにあるレイクサイド校のおかげなど言つても過言ではない。一九六八年、同校の母親たちはバザーの収益で初歩的なコンピューター端末を学校に寄付した。彼はすぐにこの新しいオモチャの魔になり、コンピュータルームに通ひ詰める。そして

壁間にプログラマーとしての才能を見いだした。これも、「生徒の個性がある」と思つたりやらせてみる「放風の恩恵」といえる。

ボトムアップ教育と併存が必須

「教育には二つある」と石角氏は語る。「二つはボトムアップ教育。これは国民に読み書き・算数などの基礎から教える全体のレベルをある一定まで押し上げていく底上げ教育。これは多くの国でこの役割を行政が担っているため、教育内容も政府が決めている。もう一つは、これが日本に存在しないアルアップ教育。ごく一部のそれを望む生徒のみを集めて将来いすれかの分野で指導者になるように教育して世に送り出していく。しかし、そのような教育を受けなかつた人々に対して自分が受けたエリート教育の成果を還元して社会全体を富む上げていく」

実はアメリカのボーティングスクールとは、このアルアップ教育を採用した教育機関である。石角氏はこの二つの教育が併存しない国はいずれも遺憾であると語る。

「一定のレベルに成長し、産業化した国家が衰退しないために

い方向に導く人材を常に生み出さなければならぬ」

そのためにも日本にも均一教育だけでなく、ブルアップ教育も必要だ。

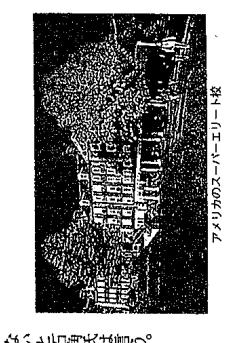
「現在のアメリカ文化の源泉がこのアルアップ教育にある」と石角氏は断言する。

国は命運は人にある

「眞のエリートはアルアップ教育から生まれる

それなら日本にもボーティングスクールをとどけるのは当然だ。

しかし、それがそれはごく簡単では



ないと石角氏は言つた。

「日本には教育基本法があつて教育の平等が唱えられている。それはそれで歴後の経済発展に貢献したんですねが、アルアップ教育を導入しなかつたため、エリートになれるような人は普通の教育で満足

してしまつた。しかし、経済が発展から来る定期に入ることによるような教育が必要になつてくる。だから、今すぐしてやめやらなければいけない。そもそもれば国家が間違つた方向に進んで行つてしまつた可能性がある。といつても、国といふのは、船のようなもので操縦を間違えば沈没してしまうからで

してしまつた。しかし、経済が発展が必要な教育が必要になつてくる。だから、今すぐしてやめやらなければいけない。そもそもれば国家が間違つた方向に進んで行つてしまつた可能性がある。といつても、国といふのは、船のようなもので操縦を間違えば沈没してしまうからで

奉仕精神を兼ね備える人たちを育む

今こそ、日本に国を正しくりうドできる真正的リーダーが必要である。そのためにも、人材を育成する教育についても、一貫教育が必要な要素があるだろう。国家が人の集まりである以上、国家のパワー源は人以外にあり得ない。二十一世紀の日本の教育制度のあり方について真剣に議論しなければならない時代が本当に来たようだ。石角氏は、方向に向かうために何が必要か改めて考えさせられる。

書籍紹介



プロフィール
石角完爾（いしおきひらく）
1947年生まれ。東京大学法学院在学中に日本公認会計士試験、司法試験に合格。選舉権を握つてハーバード・ロースクール修士課程修了。ニューヨークのジャパンタイムズ社員として、1981年に千代田国際総務法律事務所を設立。経営戦略、会計士、税理士等の専門知識を活用して、日本企業の海外進出支援を行なう。

眞のエリート、そしてエリート教育とは何か

暴力への言及と執筆の強さは異様なほどだが、吉はいかにも低い最高権力者を日本は二代にわたって持つてしまつたよ。何にならいかは明白だが、何をしたのかがわからぬ首相たちである。一九八五年、森喜朗内閣は「一五年後の私はどうありたいか」という毎日新聞のアンケートに「選舉維持」選舉区の支持を得る「こと以外にない。ボストンはその結果だ」と答えた。議論は皆無に近く、本人に争うことせず、ひたすら権力者にアマをすり、日の当たる選の手を張り巡けて、今日のボストンを手にした人物である。

『月穿伝』(作新良一著、文藝春秋)を読んだ。前首相の小瀬喜三郎のインスピュートを軸に構成した評伝で、小瀬の一種強特の聲みを讀む筆致で描き出している。

『真空真理』という小瀬に贈られたレザーテルは普通名詞になるほど口に贈交していただけた。しかし私の目に映った小瀬は『真空』という無機質な評とはかなり遠かつた。

筆者は小瀬をカイコの幼虫にたとえる。絶えず糞を吐き出して相手を齧にくぐり込んでしまう。相手は何やふわふわとした気分でいるうちに小瀬のシノバにされてしまつたり、しつつ間にか息の根を断たれていだりする。

誰とも親しくなり、すぐにアシテホ



ンする小瀬は、気難な人柄といふより、自分の味方を少しでも増やそうと狙う「確信犯」というのが著者の觀察だ。小瀬という人物の特質は、政治家としてのニヒリズムにもなる。何をなすかという事を最初から捨ててかかった政治家の、ニヒリズム。

『月穿伝』は、その地位だけを追ふ、その地位だけを求める、似非エリートが溢れている。

公の立場に立つ人は権力を手に入れ、普通の人間には接することのできない情報に触れる機会を得る。だからこそ、彼らは普通の人間には接せられなら能しい規律と高い志を要求される。しかし、それがエリートの条件なのだが、猫やねこも「アリスト・オアリスト」というものだ。これが「エリート」を目標してらしめられていて、ノーブル・オアリストを備え

た眞のエリートは容易には見当たらぬ。という貴重な国に日本はいつの間にかなってしまった。エリートは何をすればいいかを忘れ去り、エリートの地位だけを追求する様非エリートが溢れさようになつたのだ。一人の首領はその典範だろう。『アメリカのスパイエリート教育』(石角完善著・ジャパンタイムズ)は、スパイエリートの教育機関であるボーディングスクールを具体的に紹介してくれる。スクールの特色は①半供食、②元から引き離し、都会から離れた不便な環境に置く。③全寮制の下で二四時間の密着教育をする。――など。こうした環境で徹底して厳しい規律をなだまされた。外に出向に赴るほど離れた。しかし、スクールをきちんと守らせる一方で、学校教育の最大の目的を「生徒に自分自身のユニクネス(個性)に基づいて一人ひとりが自分の人生においてこころうたいという自己の目標を決める。学校は生徒がそれを自身で確立していくことを支援する」のである。

細胞活性化の高さは、既に自創心から生まれる。その因として、レポート

毎月第2・第4月曜日発行
定価550円

www.president.co.jp

PRE

表紙の人○石原慎太郎・東京都知事

新世紀の風貌
新井洋輔著
イヌターネットを
支える
「情熱的な末期的病」を
手術する

特集○商部の里見忠之助
日本再生の歴史
「大手術」を
日本人が
取り戻す法

対談○石原慎太郎・西田敏行
「21世紀の松下幸之助」

「ベジチャード」を
取る

「第一社員として生きる」
大企業育成ノウハウの基礎
小さくとも成功する方法
起業、転職、取引のための1000人の力

学校経営

9

評
書

アメリカの スーパーイート教育

著 石角 宏爾

四六判・312頁・1,800円(本体)
株式会社ジャパンタイムズ・2009年5月刊

政治家や官僚、企業人の不祥事を目の当たりにするとき、人々は「いまのエリートは責任感も倫理感もない」と嘆く。受験競争の勝者を「受験エリート」、会社役員コースに乗った社員を「エリート社員」と呼ぶ。日本の現状を憂えて「エリート教育が必要だ」という人もいる。

エリートという言葉は、実に多義である。それ故に、誤解や曲解を招きやすい。そもそも「選ばれたちの」という意味で、歐米で古くから使われているが、社会科学院の用語としても、その意味は一様ではない。

一 般に、①文部省・権力集団、②多様な価値を具体化し、社会生活のさまざまな場面での集合的な意欲決定に影響力を豊富に有し、さもさもな場面で自分の意思を貫くことのできる層・階級に大別される。

それぞれ、社会体制などを反映しているが、民主主義社会では、知的創出・総合化・内面化を図りながら、公へ参加・経験を通じて、社会の重大な局面で指導的な役割を果たすことのできる者がエリートの名に値する。

本書は、エリートとは「社会の各分野での指導者・奉仕者であり、極めて確固とした準備理論と社会奉仕精神を兼ね備えた者達をいう」と定義した上で、日本の大学はエリート教育機関ではない。受験エリートなどは論外である、と若干をきしている。

著者は「学問的にも思想的にも最も急速に発展する」十代にエリート教育を施さない間に合わない、と米国のボーリング

アイディングスクール(主に中高一貫)を勧める。豊富な経験と資料に基づく明快な記述からその根柢がよくわかる。ボーリングスクールは、広大な敷地、自然豊かな環境を中心とする業アンド・ソート・マンの個人授業など、と表らしい限りだが、

とりわけ、カリキュラムは豊富的だ。例えは「政治哲学上級」では、アントン・マクスラの著作を読み、よりよい社会秩序とは何かを検証し、各自の理想的な社会像をアイベントを通じて検証する。

企業の社会的責任・倫理を事例研究を中心に行なうコースもある。日本の中・高校生なら気後れするほどの充実した授業内容である。

教育改革の参考にしたい一冊に迷ひないが、こうした教育が限られた生徒を対象に行われることには意見が分かれるところだろう。

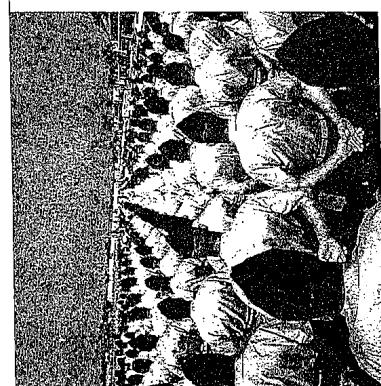
(教育ジャーナリスト 池本 薫)



いくつかの学校は、文武両道に優れた独立性のある教育成し遂げようと努力をしたところもあるつた。

米国の大手アーリングスクールは、英國のパブリックスクールをモデルにしており、欧洲大陸のエリート養成校にもかなり少なくなり、世界の大部分の国々には、選抜を育成するシステムがある。といふよりも、世界の大部分の国々には、選抜を育成するシステムがそれにあると言つていい。強烈な自制心と自負と豪邁感と、そして高い志を持つ大人を送り出すシステムである。

日本にちいさなうなシステムがなかなかわかない。江戸時代に各地にあつた藩校などはその例だし、戦前戦後にもいくつかの学校は、文武両道に優れた独立性のある生徒を育成しようと、努力をしたところもある。だが、要はは良質を重視する。中身は生徒ではなく、勝負力を持ったところもある。だが、要はは勝負力を持ったところもある。



凡
年
伝
作
者
石
角
宏
爾

月
寒
伝
作
者
石
角
宏
爾

ア
メリ
カ
の
ス
ーパ
ーイ
ト
教
育
著
者
石
角
宏
爾

ア
メリ
カ
の
ス
ーパ
ーイ
ト
教
育
著
者
石
角
宏
爾

ア
メリ
カ
の
ス
ーパ
ーイ
ト
教
育
著
者
石
角
宏
爾



役員改革で変わる 会社が異なるものだ

特集

内訳

役員には、明確な業績管理制度と
評価システムが必要である
～コラム～
編島邦夫

花王特別顧問 常盤文克

+ 横浜大学院 国際企業戦略研究科 教授 清水紀彦

役員改革で変わる
会社が異なるものだ

特集

内訳

役員には、明確な業績管理制度と
評価システムが必要である
～コラム～
編島邦夫

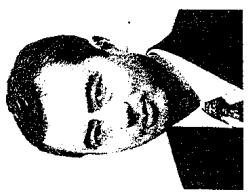
花王特別顧問 常盤文克

+ 横浜大学院 国際企業戦略研究科 教授 清水紀彦

千代田国際證券法律事務所 代表弁護士 余理士
石角 完爾

先ごろ、白川英樹・筑波大学名誉教授がノーベル化学賞を受賞した。ノーベル賞は、特に化学賞は、独創的でその化学分野の進歩に偉大な寄与をした科学者に与えられるが、日本人のノーベル賞受賞者は、他の国々に比べて著しく少ない。筆者は、その原因を独創性を排除する日本の教育にあると説く。

日本人はなぜノーベル賞受賞者数が少ないのか？



頭の良し悪しなどはないのである。
長い歴史を通して見れば、世界四大
文明癡祥の地の1つである中国人も
火薬や天文学の点においては世界に
先駆けていたし、ゼロを発明したイ
ンド人も頭が良いし、メソポタミア
文明癡祥の地のアラビア人も恐ろし
く頭が良い。となると、頭が良い悪
いというのは遺伝学的な知能の良し
悪しではないということにお気づき
であろう。

ではノーベル賞受賞に結びつくよ
うな頭の良し悪しとは何なのか？
ノーベル賞は、特にノーベル化学賞
は独創的で、その分野の進歩に偉大
な寄与をする研究に与えられるので
ある。

そう、答えはもう明らかであろう。
日本人は獨創性という点における頭
が悪いのである。独創性という頭の
良さ、これが日本人に欠けているの
である。

マスコミ分析の誤り

今年ノーベル化学賞を日本人が受
賞した。その際、マスコミは商業を
讀えると同時に、日本人のノーベル
賞受賞者が著しく少ないとことを報
道していた。この2つの表を見ると、
確かに日本人は受賞候補者でも人口
比しても、著しく他の国に比べて
ノーベル賞受賞者が少ないことが明
らかである（図表1、2）。

ではなぜ日本人のノーベル賞受賞
者数が少くないのか。マスコミ
はいろいろとその理由を分析してみ
せていた。1つは、日本が基礎研究
に金を使っていないからだという。
1つは、日本が基礎研究で業績を上
げた者に対して、お金の面でインセ
ンティブが少ないからだという。1
つは、日本社会が異端者を排除する
からだという。

「日本への頭が悪い」だけのことであ
る。「日本の頭が悪い」ということであ
る。

もじこらの分析が正しいならば、
その通りである。人種や民族によつて

独創性の欠落

ある。彼らは変わり者として異端者扱いされ、日本社会から排除されたかといふと逆である。と考えると、異端者を排除する日本社会が独創性を削いでいるということは真実ではなさそうだ。

マスコミが言うように、日本社会は異端者を排除する、出る杭を打つ、変わり者を袋叩きにするという風潮があるから、独創的な研究が生まれないのだろうか？しかし考えてみれば、日本人にも結構変わり者は多い。割腹自殺をした三島由紀夫などもその典型的な変わり者だし、外企企業から5億円の賄賂をもらういうことを、首相の座にありながら平気でやる田中角栄も相当変わり者だし、その田中角栄を逮捕させた三木元首相もこれまた相当の変わり者で

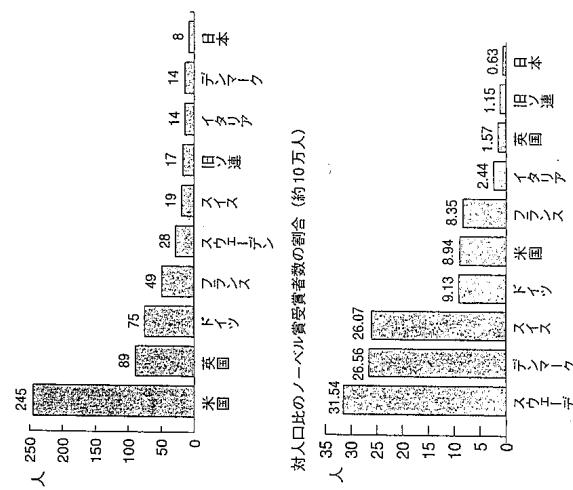
くちよく出て変わわり者ぶりを壳つている先生などがその例である。

ではなぜ独創性という頭の良さが日本人から欠落しているのか、その理由を分析しよう。

マスコミが言うように、日本社会は異端者を排除する、出る杭を打つ、変わり者を袋叩きにするという風潮があるから、独創的な研究が生まれないのだろうか？しかし考えてみれば、日本人にも結構変わり者は多い。割腹自殺をした三島由紀夫などもその典型的な変わり者だし、外企企業から5億円の賄賂をもらういうことを、首相の座にありながら平気でやる田中角栄も相当変わり者だし、その田中角栄を逮捕させた三木元首相もこれまた相当の変わり者で

「日本の教育が生徒の頭を悪くする=独創性を削ぐ教育になっている」というのが私の結論だ。私は、何も日本人が生まれつき知能指数が低い民族だと言っているのではない。その教育システムが頭が悪くなるような教育システムだ、ということである。

図表1 國別のノーベル賞受賞者数(絶対数の国別順位)



では「自分で考えない癖をつける教育」をしているからである。自分で考えない。しかも深く考えない。自分で批判的に考えない。自ら検討検証しない。自分で分析しない。そして考えたことを自分の言葉で発表しない。相手と意見の違う点を議論しない。要するに脳細胞が全く働かない方向に教育をしているからである。人間の筋肉を使わなければ著しく衰える。それと同じで、人間の頭も

使わなければ衰えるのである。筋肉を鍛えるには、きちんとプログラムされた筋肉トレーニング・プログラムに従ってやらないと筋肉は弱まらない。それと同じように頭もきちんとプログラムされた頭脳訓練プログラムに従って中學・高校教育を施さないと頭は良くならない。自分の頭で考える。徹底的に考える。自分なりに考える。深く考える。批判的に考える。考えて、考え抜く。こういう教育を日本は全くしていないのである。

いま日本では大学生の学力の低下が言われるが、学力と独創性とは全く違う大脳領域に属する。学力は分數がわかるとか、英語が読めるという能力であり、それと独創力とは違う。学力を上げても独創力は上がらない。

では、普通の人が独創性をどう身につけるのか。実は答えは教育にある。変わり者は生まれたが、独創性は教育から生まれる。なぜなら、人は教育から生まれる。なぜなら、人の真似をしないということは教育でしか教えられないからである。

ノーベル化学賞に結びつくのである。私はアメリカの教育、特にボーディングスクールという私立の中・高等学校に從事してきました。それはレポートやエッセイを書く時に他人の文章や他人の書いたもの、あるいは他人の考え方を真似ではない、という規則。難しい言葉で言うと「剽窃」と言うが、英語では「Plagiarism」という。このことを学校の校長から教師に至るまで、徹底して生徒に要求するのである。校則違反のなかで、最も厳しい処罰を受けるのは、この「Plagiarism」である。即退学なのである。このような厳しい規則のなかで、生徒はレポートの提出を毎日昼夜繰り返すのである。とすると、調べるもののはそれらをベースに自分の考えをまとめてなくてはならないということになる。自分

日本人は皆“自分で考えられない”アホになってしまったと確信を持っている。

独創性を育む ボーディングスクール

私はアメリカの教育、特にボーディングスクールという私立の中・高等学校に従事してきました。それはレポートやエッセイを書く時に他人の文章や他人の書いたもの、あるいは他人の考え方を真似ではない、という規則。難しい言葉で言うと「剽窃」と言うが、英語では「Plagiarism」という。このことを学校の校長から教師に至るまで、徹底して生徒に要求するのである。校則違反のなかで、最も厳しい処罰を受けるのは、この「Plagiarism」である。即退学なのである。このような厳しい規則のなかで、生徒はレポートの提出を毎日昼夜繰り返すのである。とすると、調べるもののはそれらをベースに自分の考えをまとめてなくてはならないということになる。自分

それは学校の規則が「あること」に関するメチャメチャ厳しいのである。その「あること」とは何か？それはレポートやエッセイを書く時に他人の文章や他人の書いたもの、あるいは他人の考え方を真似ではない、という規則。難しい言葉で言うと「剽窃」と言うが、英語では「Plagiarism」という。このことを学校の校長から教師に至るまで、徹底して生徒に要求するのである。校則違反のなかで、最も厳しい処罰を受けるのは、この「Plagiarism」である。即退学なのである。このように厳しい規則のなかで、生徒はレポートの提出を毎日昼夜繰り返すのである。とすると、調べるもののはそれらをベースに自分の考えをまとめてなくてはならないということになる。自分



ディスカッション中心に進められるボーディングスクールの授業
© The Williston Northampton School

の考えがまともなければレポートは書けない。人の考えをベースにそれを多めに記述してレポートを書くうちら、「Plagiarism」の烙印を押されてしまうのである。このような点が、まだ日本の教育責任者の認識の甘いところである。甘いというか無知というか、いずれにしても生徒に質問を許しているというだけでは、考えるという大脳領域は鍛えられない。

歐米ではどの程度のディスカッショングが行われているか、1つの例を紹介しよう。ウイーン大学で教鞭に立った経験を「うるさい日本の私」(洋泉社)という本のなかで書いておられる中島義道教授によると、ウイーン大学では現実に「ある1人の学生が毎回教授を質問責めにする。その質問たるや長く質問を30分かかる。しかし、教授は決してそれをやめさせることははない。最後まで聞いてそれに答える。するとまたその生徒が質問する、というふうにして授業はほとんど教諭とその生徒との「対話(ダイアログ)」に終始してしまう」という(同書197ページ)。このような授業形式を日本の中・高校教育で採っているか? 大学

欧米のディスカッション教育

独創力を育てるアメリカの教育現場を、私が最近出版した『アメリカのスープアーリート教育』(ジャバント・タイムズ社)で詳しく紹介したところ、各方面から大変な反響をいただいた。日本の中・高校でのクラスルームで、ディスカッションやダイアログ(対話)がどれほど行われているか、一度調査してみると、現場の教師たちに聞いてみると、「生徒の質問は自由に許している。何でも質問しなさい」という雰囲気でやっている

ところ、日本の企業は新卒の大學生を採用して社内教育をする。エンジニアリング系の学生を採用して社内研究者に仕立て上げていく。しかし私は警告したい。日本の大学生はこのような中・高校教育を受けているので、研究テーマが与え身についてくるのである。

翻って日本の教育界、広くは日本全体を見ると、Plagiarismが蔓延している。新聞記者は平氣で他人の文章や記事をちやつかり失礼するし、大学教授ですら米国の論文を翻訳して、さも自分のもののように発表してしまう。企業は平氣で欧米のデザインや技術を真似たりする。こんな社会では、だれが生徒に独創性を教えられるのだろうか?

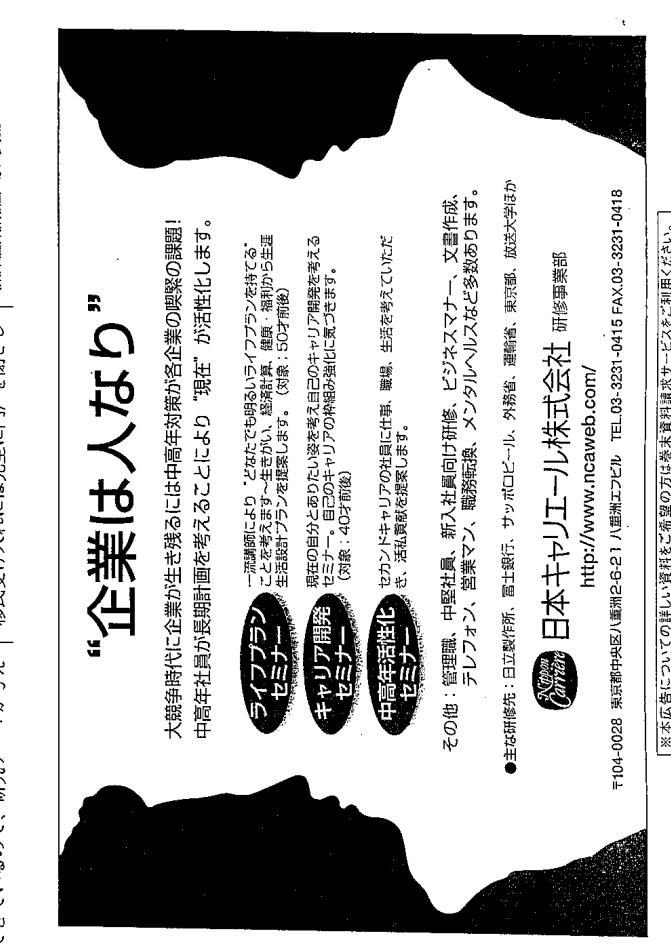
独創力を育てるアメリカの教育現場を、私が最近出版した『アメリカのスープアーリート教育』(ジャバント・タイムズ社)で詳しく紹介したところ、各方面から大変な反響をいただいた。日本の中・高校でのクラスルームで、ディスカッションやダイアログ(対話)がどれほど行われているか、一度調査してみると、現場の教師たちに聞いてみると、「生徒の質問は自由に許している。何でも質

してしまったのである。
そんな中・高校教育を受けた人間からノーベル賞受賞者が輩出されるわけがないのである。嘘だと思って、独自の考え方を想して、人のやらないような研究を行なうということはできないのである。全員が全員そうだとは言わないが、できる人は例外中の例外であろう。つまり、日本が最も頼りにしなければならない先端技術の開発力は、日本の研究者からは生まれてこない。これが現実ではなかろうか。

ではどうすれば良いのか? ハイテク移民に頼るのか? これは日本ではちょっと無理である。難民受け入れに消極的であり、しかも何にもわかつて日本に住んでいた日韓国人に対し差別的であり、そのうえ単純労働者の移民受け入れには完全に門戸を開ぎ

られている日本が、ハイテク移民だけはそればそこそこなことはできて、独自の研究テーマを自分で探し当たるだけである。そのような人がまま世界には通用しない。

われ研究方法とプロセスが上から命令されればそこそこなことはできても、それはあまりにも身勝手というものなのである。そのような人がまでは世界には通用しない。



“企業は人なり”

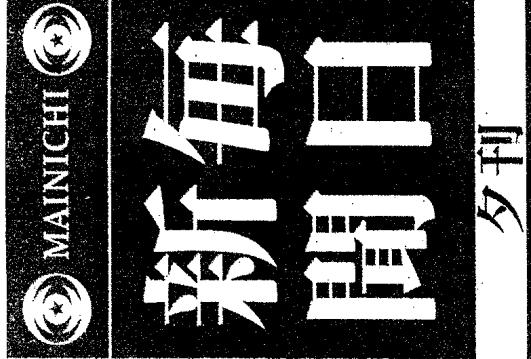
大競争時代に企業が生き残るには中高年社員が長期計画を考えることにより“現在”が活性化します。

- ライフプラン
- セミナー
- キャリア開拓
- セミナー (対象: 40才前後)
- 中高年活性化
- セミナー

●主な研修先: 日立製作所、富士銀行、サガニビル、外務省、運輸省、東京都、放送大学など
その他: 管理職、中堅社員、新入社員向け研修、ビジネスマナー、文書作成、テレフォン、営業マナー、職務訓練、メンタルヘルスなど多数あります。

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-6-21 ハ里川ビル TEL 03-3231-0415 FAX 03-3231-0418
<http://www.ncaweb.com/>

※本広告についての詳しい資料をご希望の方は弊社資料請求サービスをご利用ください。



■ 私の読書

石橋甚山記念財団 相田 信作

續後が、また危機感が高まつてゐる
一九四九（昭和二十四）年、政府新規
監視監督課、足利勝の「自由田ん張り」が
その標榜する農地開拓のたぐひがあつた。ア
ホコソハシ、かくはにいひひとは監視課
の教育システムがあつたのだから監
視課も、かうし終毛も「暗」だの「あつた」
だ。その後、トーハムからハコヒコ
シムの駅前で監視を持つたが、ハコ
ヒコシムイタチの「おれ原田監視課」
だけが、各監視教育の重き化されが
種々なところを含めてアロヤシで監
視をうらわすものだ。

「アメリカのスーパーエリート教育」

黒澤監督はいつもの如き。新潟のいじめ方、口説き方の妙が、健闘。前回の監督の教訓を胸に、やがては新潟の攻撃性と躍動感がほのぼのと国語で紹介され、また現地で見えてくるのが、その豊かな表情が、見ていてうれしい。芸術性もさることながら、監督の心地良さが、そのまま映し出されている。現地で見えてくるのが、監督の心地良さが、そのまま映し出されている。現地で見えてくるのが、監督の心地良さが、そのまま映し出されている。

独創力を育てる全寮制の学校

「たゞ、内閣はこれまでの御教訓をうけて、
RSの経験を踏まえて、一貫して、この
トーナメントは、必ず、世界に影響する
中等、高等教育を目的とせらる。

「アスコニストートーナメントは、
水の競争、修理、宗教、医学教育の
系統をもつて、アスコニの源流にあ
り、競技は日本文化の底堅い性質をもつ
て、競争の仕事とは、むしろ、競争の仕事
が、競争の仕事である。」と、吉澤は考
慮する。「医学教育は、精神衛生の目的
なり。」と、吉澤は、くわしく自分の口頭
で、アスコニ（精神衛生）を説くのである。
NJAは、吉澤のアスコニの口ひげを、新
規競争の構造、アスコニトーナメントの基
本を、ひらくべく、一歩一歩、進めてゆく。
大約、二年半ほどで、新規競争は出来た
形にならなかった。NJAは、新規競争の運営
から、トーナメントを始めたところ、世界の競
争の仕事は、日本競争が、まだ、ついた。
(次回は) 四回戦、韓国ハリット銀行
取扱



■フルアップ教育■ シヨン・F・ケネディからビル・ゲイツまで、アメリカのスーパーイーントを輩出!

10人授業、個人別時間割、体罰ほか が全寮制「ボーティングスクール」の秘密

最近では、海外留学生も一般的になりました。アメリカの大学に関する情報は、日本でも報道されるようになりました。だが、「ボーティングスクール」という言葉の意味については、日本ではあまり知られていない。

「アメリカの実力の源はボーティングスクールの教育にある」と書くアメリカのスーパーイーント教育の著者、石角元輔氏に、その教育の特徴と人材養成について話を聞いた。

*
アメリカの教育環境について
日本で報道されることといえば、

統合事件やセックス・ドラマの蔓延など、危機や危機がほとんどだ。これらはひとつ

の事実ではあるが、それだけを

「アメリカハイ・バー・コム教育」著者

石角元輔

ISHIZUKI
Koiji

聞いて「アメリカの学校は怖い」と決めてつけるのはあちこちにも耳にする。少なくとも、これから留学する「ボーティングスクール全寮制学校」には、そういうことは全くあってはならない。

それどころか、ここで行なわれる教育こそが、世界最強の国、アメリカのパワーを生み出していると私は考える。

フルアップ方式で

エリートを育てる

アメリカでは、大学（カレッジ）に入るまでの教育はエレメンタリ（幼稚）とセカンダリ（中等）の2段階に大きく分かれ、期間はそれぞれ6年ずつ。前者が日本の小学校に、後者が中学と高校に当たる。

ボーティングスクールは、セカンドカリの中の私立の寄宿学校のことである。公立のボーティングスクールなどはほとんどない。特定の宗教に拘束され

ず、公的な補助も一切受けない「民による民のための」学校だ。

数といえば、全米のセカンドカリスクール11万校のうちたったの350校しかない。生徒数も全

9万人程度。そこでは厳格な規則のもと、24時間体制でエリート教育が行なわれている。

そこはアメリカにおける学校教育の原点でもある。東部のニューヨーク州イースト・ロード・ブロードウェイ通りに移住してきた最初の世代が、イギリスのバーリングランド地方に植民地を作ったのが、その始まりだ。

翌出した人々はあらゆる分野に及ぶ。例えば、ジョン・F・ケネディ元大統領と娘のマイケル・ダグラスはともに「チ

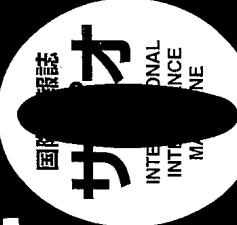


反対は多くの人に合意された入試(上)下も写真提供: ウィザーデン・スクール



(PROBLE) 1947年医師生れ。東京大学法科院在学中に「國家公務員」上級試験合格。司法試験合格。測定官を経てハーバード・ローフォード・オーバンド・ジョンソン・ソシルにアドボカシー修業。81年、元日は国際税法講師としてマサチューセッツの日本における代理人を務める。

木よしのり新ゴーマ中国語宣誓「台湾論」で「入国禁止」の内幕



旧植民地財閥、イスラム教スルタン、華僑ネットワークほか、
普段は姿を見せない権力者たちをクローズアップ

アジア「影の支配者」

まちがはエリート育成だ!
世界の教育革命

小学館
3/28
¥400
定価

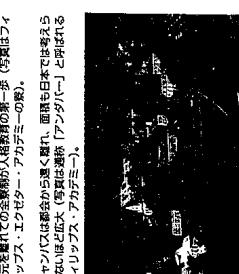
中国! 韓国!
外務省が警える
教科書
大戦争



ト・ロイスマリー・ホール
校（コネチカット州）の出身。公立学校の改革を進めていたトマス・エリシオ・アーヴィングは、ひどい娘のチャーチーを「サイドウェル・フレンズ」校（ワシントンDC）に入れた。

日本人では、同志社大学を創設した新潟義が「アンダバ」

W・ブッシュ大橋と父親のアーヴィングは元大統領の母校でもある。国を繁栄させ國力をつけるには大衆（マス）を正しい方向に引つ張っていくリーダーが必要だが、その教育は大学に入つてからでは遅い。人格教育や精



示されてる会員が教員の第一歩（写真はフィリップ・エクダマー・アーヴィング）。

キャンパスは高さから低め、面積も日本で考えれば広い（写真はジョン・フィリップ・アーヴィング）。

神教育も含めた基礎的なエリート教育はその前に施しておかねばならない。これは年齢的に見て、小学校教育では若干早過ぎる。教育の限り込み物がいちばん高い10代後半つまり中学・高校で行なうのが適度なのだ。

こうしたエリート教育は、それを受けた人間が将来様々な分野でリーダーとなり、社会全体を引っ張り上げ（ブルアーフ）ていくという理念から「ブルアーフ方式」と言われる。これに

対して一国や一地域の子供全般を一定レベルに押し上げるために教育を「ボトムアップ」あるいは「マスエリューション」と言う。ボトムアップ教育の役割は、多くの国において政府が公立校が担つており、アメリカも例外ではない。

全人格教育のための 寮と懲罰主義

私は仕事でアメリカ企業のトヨタなどに接する機会が多いが、



David Shire / Stock Boston / Picture Quest

彼らの持つ獨創性や倫理感、公正さというもののレベルが非常に高く、日本のエリートと呼ばれることは難い。そして、彼らの多くがボーディングスクールの出身だと知り、それがどんな学校なのか想像するだけに取材するようになつた。

知れば知るほど、自分が受けた日本の教育との違いに愕然とさせられる。

日本はキャンバスからして日本の学校とは比べ物にならないほど広い。例えば、ニコラ・アカデミー1校は23000エーカーもある。これは東大本郷キャンバスの17倍もの広さだが、そこに校舎や図書館、教職員住宅、ゴルフコースからサッカーフィールドまで備えられている。あるいは天文台や牧場を持つている学校もある。

授業は10人程度の少人数制で、ディスカッション形式。大学レ

ベルの授業も珍しくなく、大学に進んでから単位として認められるものもある。

米国では、日本のように帰化費で格付けしたり、東大を出ていうような余派まつたコスチードに入るのがいいことだと功は何なのかも各自が決める。それを目撃して置いたプログラムを組んでいく。時間軸もひとりひとり違う。

学校自体も様々ある。男女共学もあれば男学もある。

や、生徒に直面のチーフを組み立て、射撃訓練などを行なう学校

オペラや音楽教育を中心とする学校など、非常にユニークなものが多い。

また、日本では「著者」は

や「問題児」扱いされる。卒業論文やAD（企画実験報告書）などの子供たちを専門に受け入れるボーディングスクールがある。彼らは公立学校のアカデミー校も例外ではない。

まず、キャンバスからして日本の学校とは比べ物にならないほど広い。例えは、ニコラ・アカデミー1校は23000エーカーがある。これは東大本郷キャンバスの17倍もの広さだが、そこに校舎や図書館、教職員住宅、ゴルフコースからサッカーフィールドまで備えられている。あるいは天文台や牧場を持つている学校もある。

従つて、生徒が学校を運ぶと「自分で育ついる学校かどうか」を基準にする。学校園の入学試験は統一学力試験（SSATなど）や、留学生の場合にはTOEFLの結果を参考にはするが、決め手は面接である。

すべてのボーディングスクールに共通するのは、親元から離れて寮生活をするとして生徒の甘えを断ち切り、都会や大人の「悪」から子供たちを隔てるところだ。そして、厳しき規則と住み込みの教師員の指導のもとで、全人格教育が施されるということである。

寮に入らなければ、日常の生活習慣が不規則になつたり、裕福な親の子はつい警戒をしながらになる。都合に学校があれは、セイクスやドライバー、アルコールといった諸端にさらされやすくなる。そのためボーディングスクールはすべて都合からしてつもなく難れた田舎にある。主妻都市から車で最長1時間、バスなら2、3時間もかかる所ばかりだ。

寮生は携帯電話を持つてられない。テレビを見る時間は部屋で決まり、体外に外出する時は誰とどこへ行くか届け出なければならない。もし虐待を受けた場合には罰を受ける。アルコールも当然罰



（上）ジョン・G・エドワーズ（左上から右）俳優のダニエル・クレイグ（左）、元大統領のジョン・F・ケネディ（右）、元大統領のダニエル・クレイグ（右）、ノーベル賞受賞者のグラス・ノーベル賞。写真提供：ゲーリー・セイ



の肖像で、前出のアフロクラー・アカデミー1校では一年、全校生徒375人のうち20人が退學したが、その多くはアルコールが原因だった。

体罰もある。これには親の同意が必要だが、ほとんどの親は同意書にサインをする。

選教師も修道士以上の 選りすぐりの人物

選教師については、ディスカッション形式で大学レベルのものもあると先ほど言つたが、選課目は学校によつて違い、それそれが深い思考力と創造性を要素とする。例えは、ある学校の「刑法」の授業。死刑に使つる電気椅子の

「無期信用」という制度違反となる、1回で退學処分になる。他人の昔のいたる所を無効で使うよろでは親切性は育たないということだ。

これだけの内容を教えるのだから、教師は普段通りぐりの人材である。修道士を持つていてもかほんどで、博士号取得者もしくは3年間度いる。彼らの多くはキャンバス内の教職員住宅を

に住んでいるが、これはただ同然、給料もアメリカの平均的賃金よりはかなり良い。保育所も完備されており、教員の子女は

義務的にボーディングスクールに入学できるため、良い教師を集められる。政府の定めた学習指標要領などの拘束は全くない。

経営は「民による民のための」学校の理念通り、授業料と卒業生や生徒の親などからの寄付金、そして今までためたお金の運用収益だけで賄われる。優秀な生徒を育むことは、その生徒たちが20年後に立派な人物となり、どんな社会をしてくれるから、その学校は伸びていく。

マイクロソフトのビル・ゲイツ会長はシカトル郊外の「レイクサイド」校というボーディングスクールを出しているが、母校に匾額の贈付をしている。

このように、実業家や財を成した者が教育に投資するという伝統が生き残っているからこそ、アメリカは超大国であり続ける

きだ。政治も産業も、世の中のすべてでは人が動かす。だから人を育てる教育は最大の国家競争力となるのである。

残念ながら日本にはそういう養育文化はない。実業家たちは繁殖は怠して、かの私塾を授業を行なえば、素晴らしい才能を發揮する場合が多い。

アインシュタインやペートン、アーヴィングした障壁はつたことがわかっているし、最近ではオンライン講義取引の第一人者トム・クルースもそうだ。

